お知らせ

記者発表資料	令和２年　３月３１日

■資料提供先
合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政滝町クラブ、中国地方建設記者クラブ

令和2年度
中国地方整備局予算概要

○事業実施箇所の当初配分（県別）については、国土交通省 HP
『https://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001978.html』　をご覧下さい。

＜問い合わせ先＞
中国地方整備局　０８２－２２１－９２３１（代表）
中国地方整備局（港湾空港関係）　０８２－５１１－３９００（代表）

【予算一般】	会計課長	東（あずま）　晋也（しんや）	（直通：082-511-6041）
【総括】	企画課長	山本（やまもと）　浩之（ひろゆき）	（直通：082-511-6111）
【都市・住宅】	都市・住宅整備課長	辻野（つじの）　満（みつる）	（直通：082-511-6191）
【河川・直轄】	河川計画課長	和田（わだ）　紘希（ひろき）	（直通：082-511-6231）
【河川・補助】	地域河川課長	大久保（おおくぼ）　雅彦（まさひこ）	（直通：082-511-6241）
【道路・直轄】	道路計画課長	兼松（かねまつ）　幸一郎（こういちろう）	（直通：082-511-6301）
【道路・補助】	地域道路課長	加田（かだ）　厚（あつみ）	（直通：082-511-6311）
【港湾】	港湾計画課長	笹岡（ささおか）　実也（じつや）	（直通：082-511-3905）
【空港】	港湾空港整備・補償課長	井川（いがわ）　広之（ひろゆき）	（直通：082-511-3907）
【営繕】	計画課長	山下（やました）　雅文（まさふみ）	（直通：082-511-6381）
【交付金】	広域計画課長	山田（やまだ）　明（あきら）	（直通：082-511-6131）

【広報担当窓口】
広報広聴対策官　岩下（いわした）　恭久（やすひさ）　（内線２１１７）
企画部　環境調整官　坂本（さかもと）　泰正（やすまさ）　（内線３１１４）

目　　次

Ⅰ．予算の全体概要

１．配分方針　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１

２．中国地方整備局の予算の規模　・・・・・・・・・・・　２

３．中国地方整備局の予算の概要　・・・・・・・・・・・　２

４．令和２年度中国地方整備局予算総括表
（１）全体総括表　・・・・・・・・・・・・・・・・・　７
（２）補助事業県別内訳表　・・・・・・・・・・・・・　８

Ⅱ．直轄・補助事業の概要　※社会資本総合整備事業を含まない

１．令和２年度主な完成予定事業一覧　・・・・・・・・　９

２．主要事業箇所
○主要事業箇所【県別】　・・・・・・・・・・・・・・１０
○事業別一覧表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
○トピックス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７

Ⅲ．社会資本総合整備事業の概要

１．社会資本総合整備事業　・・・・・・・・・・・・・９０
２．予算の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・９０
○トピックス　・・・・・・・・・・・・・・・・・・９１

Ⅰ．予算の全体概要

１．配分方針

（１）令和2年度国土交通省関係予算については、「被災地の復旧・復興」、「国民の安全・安心の確保」、「生産性と成長力の引き上げの加速」及び「豊かで暮らしやすい地域づくり」の４分野に重点化したところである。特に、「防災・減災、国土強靱化のための３か年緊急対策」を集中的に実施するとともに、３か年緊急対策後も見据え、防災・減災が主流となる安全・安心な社会づくりを実現することとしている。

（２）また、社会資本整備については、既存施設の計画的な維持管理・更新を図りつつ、将来の成長の基盤となり、安全で豊かな国民生活の実現に資する波及効果の大きな政策・プロジェクトを全国各地で戦略的かつ計画的に展開していく必要がある。

（３）以上のような点を踏まえ、一般公共事業等予算の配分に当たっては、

- 「水防災意識社会」の再構築に向けた水害対策や集中豪雨等に対応した総合的な土砂災害対策の推進
- 将来を見据えたインフラ老朽化対策の推進
- 地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援（防災・安全交付金）
- 効率的な物流ネットワークの強化
- 国際バルク戦略港湾の機能強化
- 成長の基盤となる社会資本整備の総合的支援（社会資本整備総合交付金）
- 人口減少等を見据えた「コンパクト・プラス・ネットワーク」の形成
- 若年・子育て世帯や高齢者世帯が安心して暮らせる住まいの確保

などについて、地域の実情や要望、事業の必要性や緊急性に基づき、配分を行う。

２．予算の規模

中国地方整備局関係予算総事業費　５，８１６億円（前年比1.00倍）

うち　直轄事業費　２，２００億円(前年比0.99倍)
　　補助事業費　３，６１５億円(前年比倍1.02)

＜内　訳＞

・河川関係	８３９億円
・道路関係	２，０４４億円
・港湾空港関係	２０８億円
・都市・住宅関係	２７７億円
・営繕関係	２０億円
・社会資本総合整備	２，４２９億円

国土交通省全体事業費　８兆８，６０９億円(前年比0.99倍)

うち　直轄事業費　２兆８,８９７億円(前年比1.00倍)
　　補助事業費　５兆９,７１２億円(前年比0.98倍)

※計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計とは一致しないものがある。

※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。

※社会資本総合整備に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。

３．予算の概要

※［　］内は事業費（直轄＋補助）、（　）内は対前年度比

【県名・○○直轄】又は【県名・○○補助（○○市）※( )は事業主体が市の場合に記載】

＜河川関係＞［８３９億円（１．０４）］

平成３０年７月の豪雨など、気候変動に伴い頻発・激甚化する水害・土砂災害や、切迫する大規模地震に対し、人命を守るとともに壊滅的な社会経済的被害を回避し、将来にわたり安全で活力のある地域をつくるため、事前防災対策の加速化や岡山県倉敷市の水害、広島県広島市・呉市・安芸郡の土砂災害などの自然災害に対する再度災害防止を実施します。加えて、平成３０年７月豪雨等の災害を受けて実施している防災・減災・国土強靱化のための３か年緊急対策についても、着実に実施します。

また、河川管理施設の老朽化に対する計画的な修繕・更新を行い、トータルコストの縮減を図る等の取り組みを推進するほか、避難行動のための情報提供の充実、水辺空間や良好な自然環境を中心とした賑わいを創出し、安全で魅力あるまちづくりを目指します。

◇令和２年度主な新規着手事業

旭川中上流ダム再生事業（旭川ダム等）　【岡山県・河川直轄】

◇令和２年度主な完成予定事業

天神川河川改修事業（鳥取県倉吉市米積・下福田地先）

【鳥取県・河川直轄】

日野川河川改修事業（鳥取県西伯郡伯耆町上細見地先）

【鳥取県・河川直轄】

江の川下流土地利用一体型水防災事業（島根県江津市川平地先）

【島根県・河川直轄】

江の川上流河川改修事業（広島県三次市青河町片山地先）

【広島県・河川直轄】

＜道路関係＞［２，０４４億円（１．２１）］

直轄事業については、国民の命と暮らしを守る代替性の確保や地域活性化に資する道路ネットワークによる地域・拠点の連携確保、また、我が国の成長力を確保する物流ネットワークなど基幹ネットワークの整備を図るため、大きなストック効果の発現が見込まれる道路整備に重点投資するなど、計画的な事業実施に取り組みます。また、安全・安心の確保のための交通事故対策や無電柱化の推進などの局所的な対策についても計画的な事業実施に取り組みます。

道路の維持修繕については、道路を常時良好な状態に保つため、巡回、清掃、除草、除雪等の維持作業や、定期点検及びその結果に基づく橋梁、トンネル等の計画的な修繕、緊急輸送道路の防災・震災対策、積雪寒冷地域等における雪寒対策を実施します。

補助事業については、地域高規格道路、ＩＣ等のアクセス道路などの整備に関する予算に加え、複数の事業間連携が必要な事業や施策別計画に基づく事業について個別補助制度が創設され、重点的に予算を計上しています。

・道路メンテナンス事業補助制度　・無電柱化推進計画事業補助制度
・土砂災害対策道路事業補助制度　・交通安全対策補助制度(地区内連携)など

◇令和２年度主な新規着手事業

山陰道	益田西道路	【島根県・道路直轄】
一般国道１８０号	岡山西バイパス（西長瀬～楢津）	【岡山県・道路直轄】
一般国道１８８号	柳井・平生バイパス	【山口県・道路直轄】

◇令和２年度主な完成予定事業

一般国道２号	木原道路	【広島県・道路直轄】
一般国道５４号	可部バイパス	【広島県・道路直轄】

◇令和２年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向けて、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。主な調査箇所は、下記の通りです。

【主な調査箇所】

都市計画・環境アセスメントを進めるための調査

鳥取県　　鳥取豊岡宮津自動車道　鳥取～覚寺

岡山県　　国道２号　岡山市古新田～倉敷市新田

※調査が進捗した後に、都市計画を進めるための調査に着手予定。

山口県　　山陰道　大井～萩

概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）

島根県・山口県　山陰道　小浜～田万川

山口県　　山陰道　三隅～長門

山口県・福岡県　下関北九州道路

広島都市圏については、国道２号広島南道路の延伸も含めた幹線道路ネットワークの検討や、平成30年7月豪雨災害で大きな被害のあった呉市周辺域の幹線道路ネットワークの機能強化等のための調査を実施します。

下関北九州道路については、計画の具体化に向け、山口県及び福岡県と協力しつつ、概略ルート・構造等の検討を推進します。

下関都市圏及びその周辺部については、広域的な幹線道路ネットワークの機能強化等に係る調査を実施します。

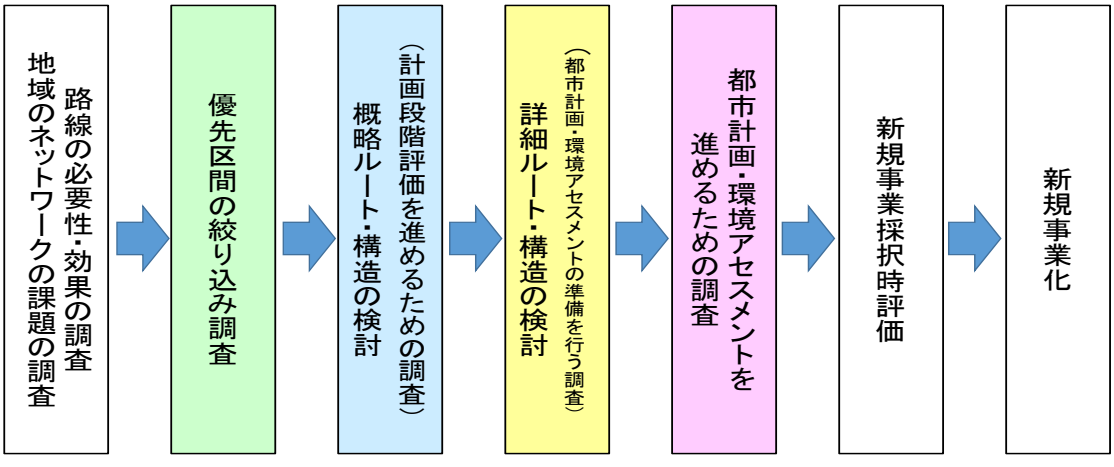
呉駅の交通結節機能の強化（特定車両停留施設等※）に向けた調査を実施します。

※改正法案を国会に提出済み

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、優先区間の検討や地域の道路網の中での必要性・整備効果の整理等を進めます。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うとともに、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

＜道路調査の流れ＞



＜港湾空港関係＞［２０８億円（１．００）］

資源・エネルギー等を安定的かつ効率的に輸送するため、水島港や徳山下松港において大型船対応の港湾施設を整備し、企業間連携による大型船を活用した共同輸送を可能とする国際バルク戦略港湾政策を推進します。また、地域の産業や暮らしを支えるため、既存ストックを活用した埠頭機能の再編、港湾機能の強化に取り組みます。

令和元年房総半島台風、東日本台風等の高潮・高波・暴風により被災した事例を踏まえ、高潮から背後地域を防護する海岸保全施設の整備、冬期風浪等から港湾を守る防波堤整備、港湾や空港の老朽化対策を推進し、安全・安心の確保と持続可能な社会基盤の形成に取り組みます。

◇令和２年度主な新規着手事業

浜田港港湾機能高度化施設整備事業　　【島根県・港湾補助】

◇令和２年度主な完成予定事業

広島空港滑走路・誘導路改良整備事業　　【広島県・空港直轄】

＜都市・住宅関係＞［２７７億円（２．０９）］

直轄事業については、国営備北丘陵公園の適切な管理運営を実施すると共に、公園施設の老朽化対策を推進します。

補助事業については、国民の生活・活動・交流を支えるため、「防災・減災対策の推進」、「持続可能な地域社会の構築」等、都市や住生活の質の向上及び安定確保を図るための支援を進めます。

そのため、都市事業では、令和２年度より立地適正化計画に基づき、市町や民間事業者等が行う一定期間内の都市・居住機能の誘導・整備や公共公益施設の整備、防災力強化の取組等に対する事業等及び円滑な都市・地域活動を支え地域経済の活性化を図るための連続立体交差事業等に、住宅事業では、住宅・建築物の安全確保及び質の向上と既存ストックの有効活用の促進のための事業等に、下水道事業では、大規模な再度災害防止対策や河川事業と連携した内水対策を推進するための事業に予算を計上しています。

◇令和２年度主な新規着手事業

第1期白潟（しらかたろく）地区都市構造再編集中支援事業【島根県松江市・都市補助】

蔵王（ざおう）地区事業間連携下水道事業　　【広島県福山市・下水道補助】

◇令和２年度主な完成予定事業

広島アンデルセン耐震対策緊急促進事業【広島県広島市・住宅対策補助】

＜営繕関係＞［２０億円（１．１１）］

建築物の耐震化対策は政府全体の緊急の課題であり、官庁施設についても、災害応急対策活動の拠点としての機能を確保するとともに人命の安全を確保する必要があることから、必要な耐震性能を確保するための改修を行います。

また、既存官庁施設のうち、築後３０年以上を経過したものが４割を超え、官庁施設の老朽化対策を計画的かつ効率的に推進していく必要があることから、既存官庁施設をより長く安全に利用し、トータルコストの縮減等を実現するため、く体の保護を目的とした外壁改修等を実施し、老朽化の進行を防ぐ長寿命化を図ります。

◇令和２年度主な新規着手事業

山口地方合同庁舎１号館の耐震改修　　【山口県・営繕直轄】
水島港湾合同庁舎の長寿命化　　【岡山県・営繕直轄】

＜社会資本総合整備事業関係＞［２，４２９億円（０．８３）］

※「社会資本総合整備事業」は、「社会資本整備総合交付金」、「防災・安全交付金」をいう。

社会資本総合整備事業については、地方公共団体等が作成した社会資本総合整備計画に基づき、同計画の目標を実現するための事業に対し、地方公共団体の要望を踏まえ、下記の方針のとおり所要額を配分する。

ストック効果を高めるアクセス道路の整備、地方ブロックの経済活性化を図る港湾の整備、「浸水対策重点地域緊急事業」に位置づけられ実施する事業、重要交通網にかかる箇所における土砂災害対策事業、下水汚泥のエネルギー利用や広域化・共同化の取組を推進するため追加的に必要となる下水道事業、国際的なイベントの開催等に向けた都市公園の整備、地震時等に著しく危険な密集市街地における防災性の向上に資する住環境の整備など、別添「社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金における配分の考え方」に記載する事業に特化して策定される整備計画に対して重点配分を行う。

また、重要インフラの点検結果等を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための緊急対策に対して集中的に配分を行う。

４．令和２年度　中国地方整備局予算総括表

（１）全体総括表

【事業費】

（単位：百万円）

区　分	令和２年度			前年度			（a／b）	国庫債務負担行為（ゼロ国債）		
	本省配分	一括配分	計（a）	本省配分	一括配分	計（b）		本省配分	一括配分	計
治　水	**65,720**	**16,854**	**82,574**	**62,884**	**16,525**	**79,409**	**1.040**	**2**	**2,774**	**2,776**
直　轄	34,511	16,854	51,365	38,035	16,525	54,559	0.941	2	2,774	2,776
補　助	31,209	0	31,209	24,849	0	24,849	1.256			
海　岸	**1,537**	**0**	**1,537**	**1,844**	**0**	**1,844**	**0.834**	**0**	**0**	**0**
直　轄	1,537	0	1,537	1,844	0	1,844	0.834	0	0	0
道路整備	**127,575**	**49,530**	**177,105**	**91,889**	**46,065**	**137,954**	**1.284**	**1,580**	**2,110**	**3,690**
直　轄	69,891	49,530	119,421	69,197	46,065	115,262	1.036	1,580	2,110	3,690
補　助	57,683	0	57,683	22,692	0	22,692	2.542			
港湾整備	**18,400**	**520**	**18,920**	**18,311**	**723**	**19,034**	**0.994**	**1,155**	**0**	**1,155**
直　轄	16,415	0	16,415	16,281	0	16,281	1.008	1,155	0	1,155
補　助	1,985	520	2,505	2,030	723	2,753	0.910			
空港整備	**850**	**0**	**850**	**360**	**0**	**360**	**2.362**	**0**	**0**	**0**
直　轄	850	0	850	360	0	360	2.362	0	0	0
住宅対策	**7,481**	**6,049**	**13,530**	**114**	**7,853**	**7,967**	**1.698**	**0**	**0**	**0**
補　助	7,481	6,049	13,530	114	7,853	7,967	1.698			
市街地整備	**7,776**	**0**	**7,776**	**1,468**	**0**	**1,468**	**5.295**	**0**	**0**	**0**
補　助	7,776	0	7,776	1,468	0	1,468	5.295			
道路環境整備	**12,677**	**15,693**	**28,370**	**12,783**	**19,925**	**32,708**	**0.867**	**0**	**0**	**0**
直　轄	11,150	15,693	26,843	10,903	19,925	30,828	0.871	0	0	0
補　助	1,527	0	1,527	1,880	0	1,880	0.812			
都市水環境整備	**12**	**851**	**863**	**223**	**784**	**1,007**	**0.857**	**0**	**15**	**15**
直　轄	12	851	863	223	784	1,007	0.857	0	15	15
下 水 道	**3,697**	**754**	**4,451**	**1,122**	**0**	**1,122**	**3.967**	**0**	**0**	**0**
補　助	3,697	754	4,451	1,122	0	1,122	3.967			
国営公園等	**805**	**0**	**805**	**808**	**0**	**808**	**0.996**	**0**	**0**	**0**
直　轄	805	0	805	808	0	808	0.996	0	0	0
社会資本整備総合交付金	**86,297**	**0**	**86,297**	**93,413**	**0**	**93,413**	**0.924**	**0**	**0**	**0**
補　助	86,297	0	86,297	93,413	0	93,413	0.924			
防災・安全交付金	**156,564**	**0**	**156,564**	**199,975**	**0**	**199,975**	**0.783**	**0**	**0**	**0**
補　助	156,564	0	156,564	199,975	0	199,975	0.783			
一般公共計	**489,391**	**90,251**	**579,641**	**485,194**	**91,874**	**577,069**	**1.004**	**2,737**	**4,899**	**7,636**
直　轄	135,172	82,928	218,100	137,651	83,299	220,949	0.987	2,737	4,899	7,636
補　助	354,219	7,323	361,542	347,544	8,576	356,119	1.015			
官庁営繕	**0**	1,950	**1,950**	**433**	**1,328**	**1,761**	**1.107**	**0**	**0**	**0**
直　轄	0	1,950	1,950	433	1,328	1,761	1.107	0	0	0
合　計	**489,391**	**92,201**	**581,591**	**485,627**	**93,202**	**578,830**	**1.005**	**2,737**	**4,899**	**7,636**
直　轄	135,172	84,878	220,050	138,084	84,627	222,710	0.988	2,737	4,899	7,636
補　助	354,219	7,323	361,542	347,544	8,576	356,119	1.015			

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。
※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。
※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの。
※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの。
※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金、補助（耐震対策緊急促進事業）に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。
※ゼロ国債とは、当該年度の支出はゼロであるが年度内に契約発注が可能となる国庫債務負担行為である。

（2）補助事業　県別内訳表

（事業費ベース 単位：百万円）

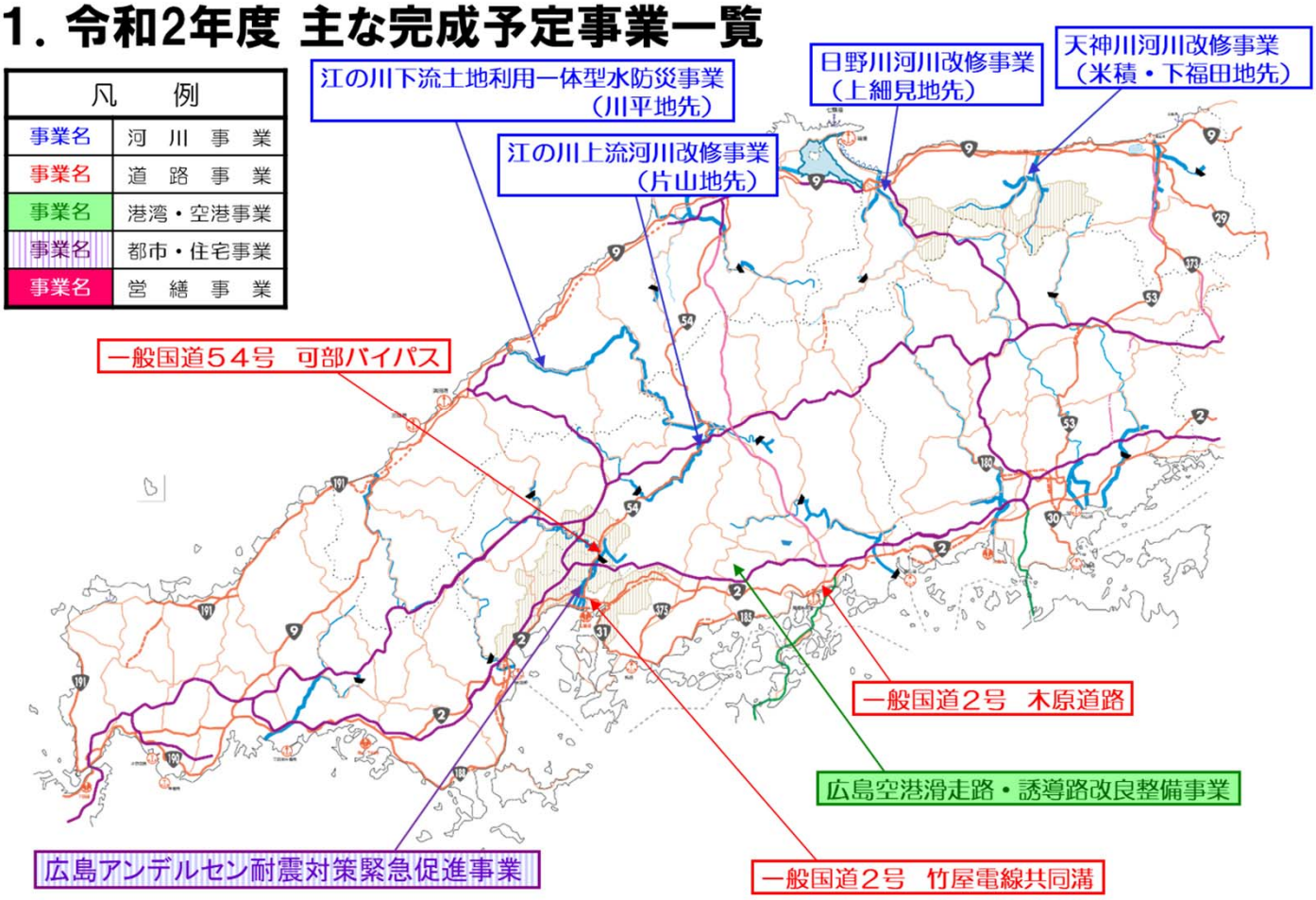
	鳥取県			島根県			岡山県		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	2,260	0	2,260	6,973	0	6,973	5,552	0	5,552
道路整備	12,226	0	12,226	4,284	0	4,284	11,286	0	11,286
港湾整備	278	0	278	75	520	595	72	0	72
住宅対策	0	78	78	0	790	790	4,170	1,146	5,316
市街地整備	0	0	0	584	0	584	20	0	20
道路環境整備	0	0	0	0	0	0	119	0	119
下水道	0	0	0	0	0	0	1,497	0	1,497
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	8,063	0	8,063	16,905	0	16,905	15,384	0	15,384
防災・安全交付金	21,561	0	21,561	37,453	0	37,453	22,540	0	22,540
合計	44,388	78	44,466	66,274	1,310	67,584	60,640	1,146	61,786

	広島県			山口県			合計		
	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計	本省配分	一括配分	計
治水	9,507	0	9,507	6,917	0	6,917	31,209	0	31,209
道路整備	17,531	0	17,531	12,357	0	12,357	57,683	0	57,683
港湾整備	1,300	0	1,300	260	0	260	1,985	520	2,505
住宅対策	3,311	3,191	6,502	0	844	844	7,481	6,049	13,530
市街地整備	4,030	0	4,030	3,142	0	3,142	7,776	0	7,776
道路環境整備	1,408	0	1,408	0	0	0	1,527	0	1,527
下水道	2,200	754	2,954	0	0	0	3,697	754	4,451
国営公園等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
社会資本整備総合交付金	27,964	0	27,964	17,981	0	17,981	86,297	0	86,297
防災・安全交付金	47,168	0	47,168	27,841	0	27,841	156,564	0	156,564
合計	114,418	3,945	118,363	68,499	844	69,343	354,219	7,323	361,542

※計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。
※港湾及び海岸（港湾分）には、下関市関係を含まない。
※本省配分とは本省において全国的な観点から箇所付けを行うもの。
※一括配分とは本省配分以外の事業について、地方整備局が管轄区域内において主体的に箇所付けを行うもの。
※社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金、補助（耐震対策緊急促進事業）に配分されている事業費は、配分する国費をもとに推計したものである。
※ゼロ国債とは、当該年度の支出はゼロであるが年度内に契約発注が可能となる国庫債務負担行為である。

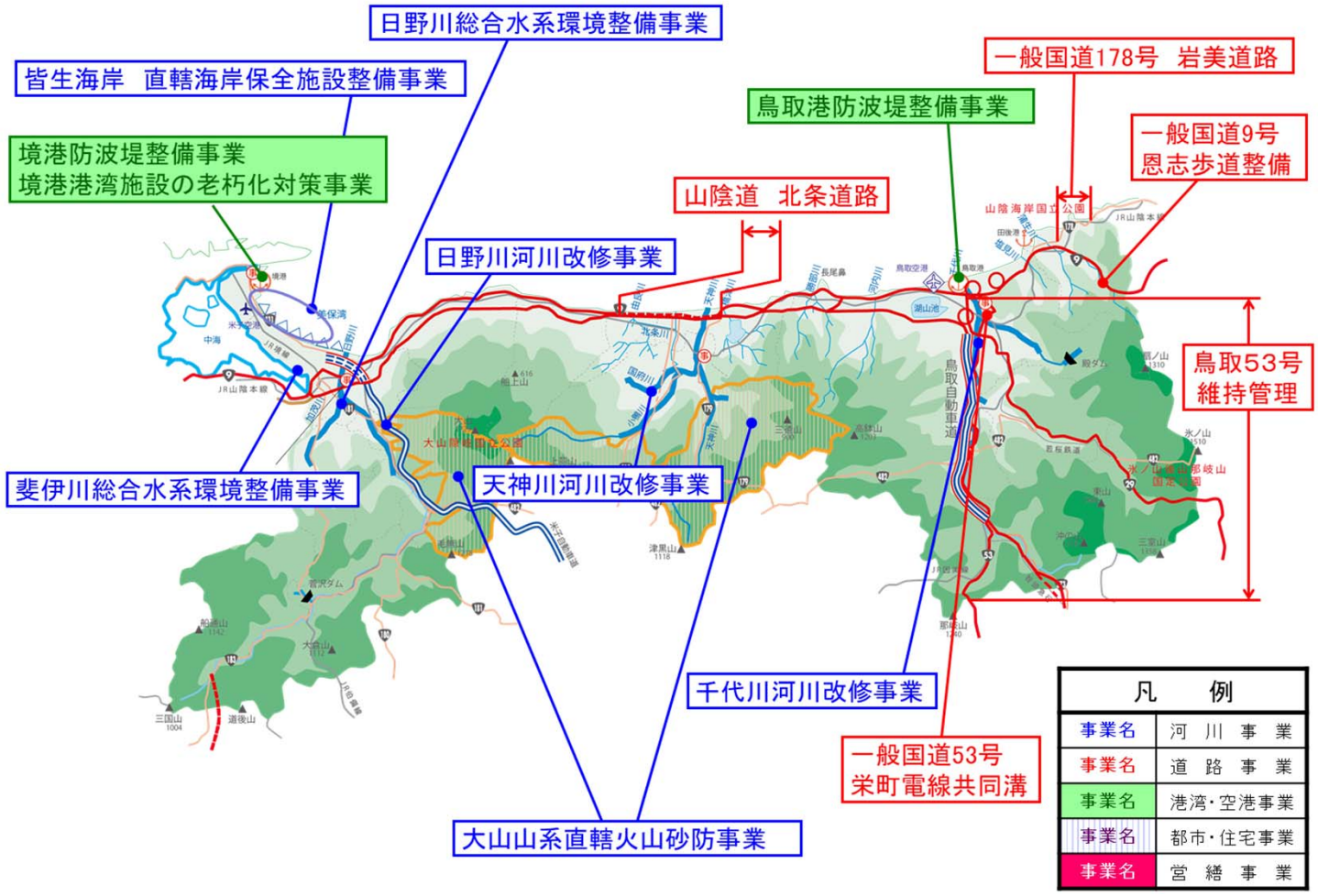
II. 直轄・補助事業の概要

1. 令和2年度 主な完成予定事業一覧



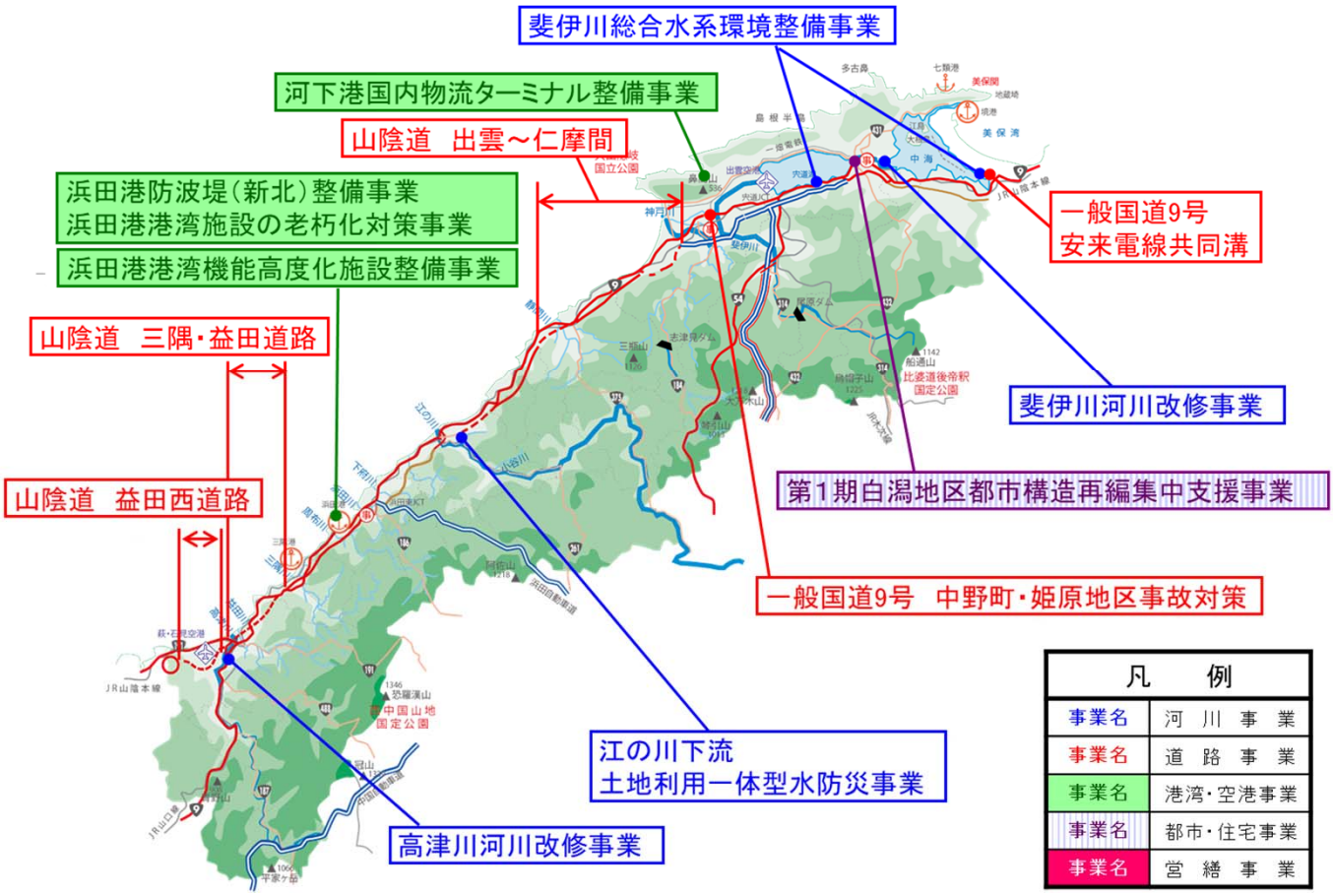
事　業　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度	番号
鳥取県					
天神川河川改修事業（米積・下福田地先）	河川	直轄		令和２年度完成予定	河-２
日野川河川改修事業（上細見地先）	河川	直轄		令和２年度完成予定	河-３
島根県					
江の川下流土地利用一体型水防災事業（川平地先）	河川	直轄		令和２年度完成予定	河-９
広島県					
江の川上流河川改修事業（片山地先）	河川	直轄		R２年度完成予定	河-１８
一般国道２号　木原道路	道路	直轄		R2年度開通予定	道-１７
一般国道５４号　可部バイパス	道路	直轄		R2年度開通予定	道-２０
一般国道２号　竹屋電線共同溝	道路	直轄		R2年度完成予定	道-２２
広島空港滑走路・誘導路改良整備事業	空港	直轄		R2年度完成予定	港-１２
広島アンデルセン耐震対策緊急促進事業	都市・住宅	補助	民間事業者	R2年度完成予定	都-３

主要事業箇所【鳥取県】



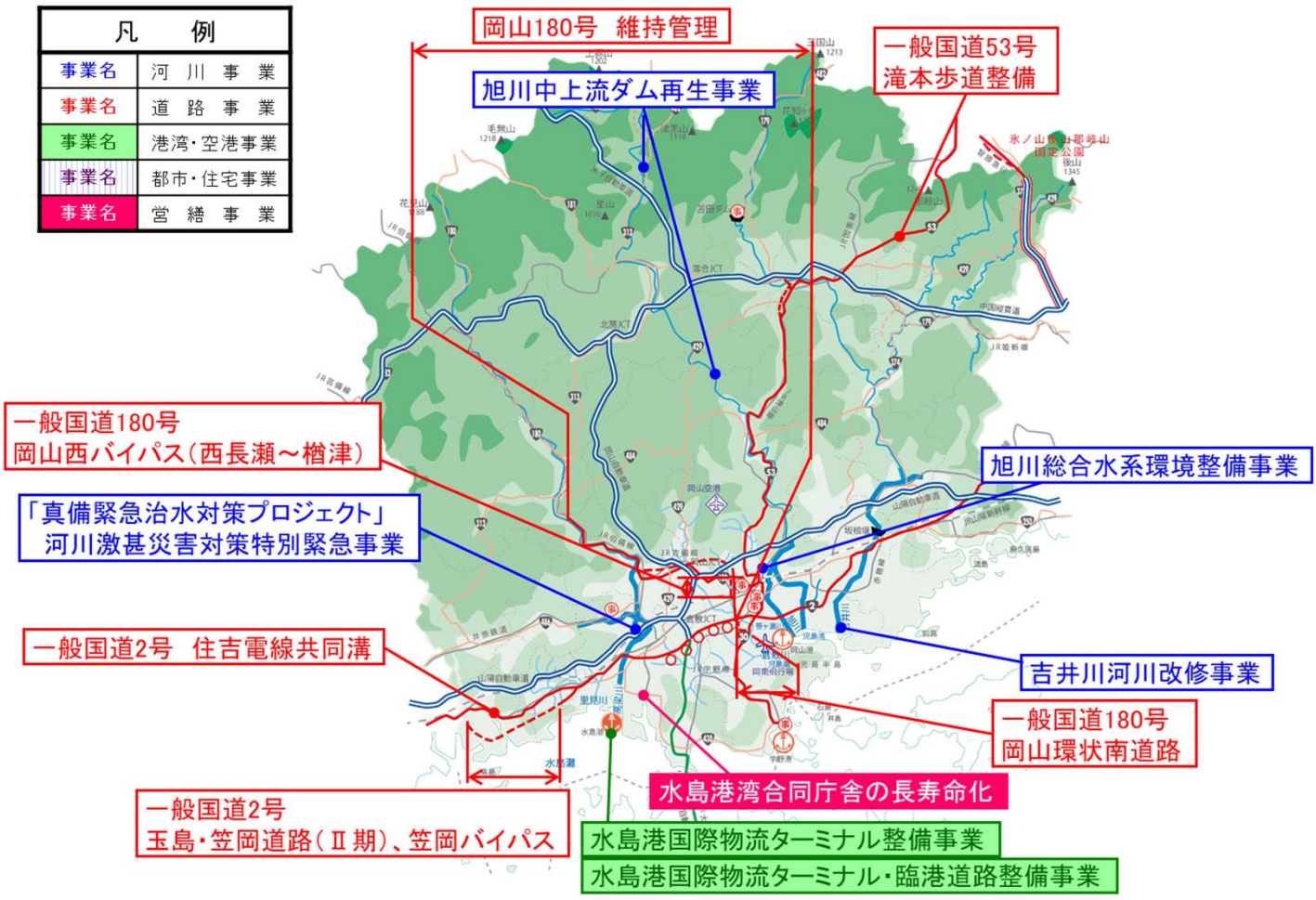
事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川河川改修事業	河川	直轄			河-1
天神川河川改修事業	河川	直轄		R2年度完成予定	河-2
日野川河川改修事業	河川	直轄		R2年度完成予定	河-3
日野川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-4
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河-5
皆生海岸　直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄			河-6
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-7
山陰道　北条道路	道路	直轄		R8年度開通予定	道-1
一般国道９号　恩志歩道整備	道路	直轄		R2年度新規着手	道-2
一般国道５３号　栄町電線共同溝	道路	直轄			道-3
鳥取５３号　維持管理	道路	直轄			道-4
一般国道１７８号　岩美道路	道路	補助	鳥取県		道-5
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄			港-1
①境港防波堤整備事業 ②境港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄			港-2

主要事業箇所【島根県】



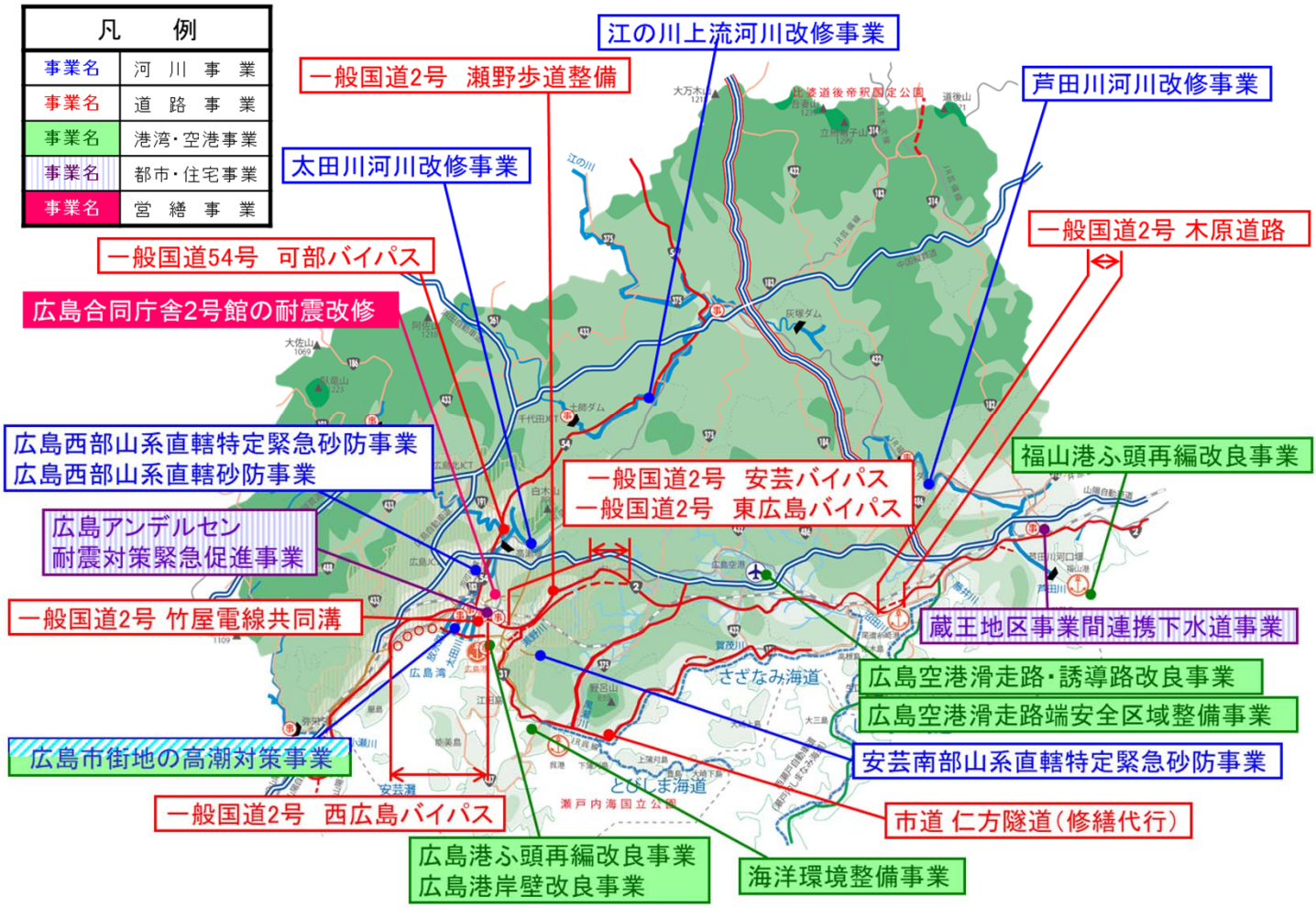
事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
斐伊川河川改修事業	河川	直轄			河-７
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-８
江の川下流土地利用一体型水防災事業	河川	直轄		R２年度完成予定	河-９
高津川河川改修事業	河川	直轄			河-１０
山陰道　出雲～仁摩間	道路	直轄		R５・R６年度開通予定	道-６
山陰道　三隅・益田道路	道路	直轄		R７年度開通予定	道-７
山陰道　益田西道路	道路	直轄		R２年度新規事業化	道-８
一般国道９号　中野町・姫原地区事故対策	道路	直轄		R２年度新規着手	道-９
一般国道９号　安来電線共同溝	道路	直轄			道-１０
①浜田港防波堤（新北）整備事業 ②浜田港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄			港-３
浜田港港湾機能高度化施設整備事業	港湾	補助	島根県	R２年度新規着手	港-４
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県		港-５
第１期白潟地区都市構造再編集中支援事業	都市・住宅	補助	松江市	R２年度新規着手	都-１

主要事業箇所【岡山県】



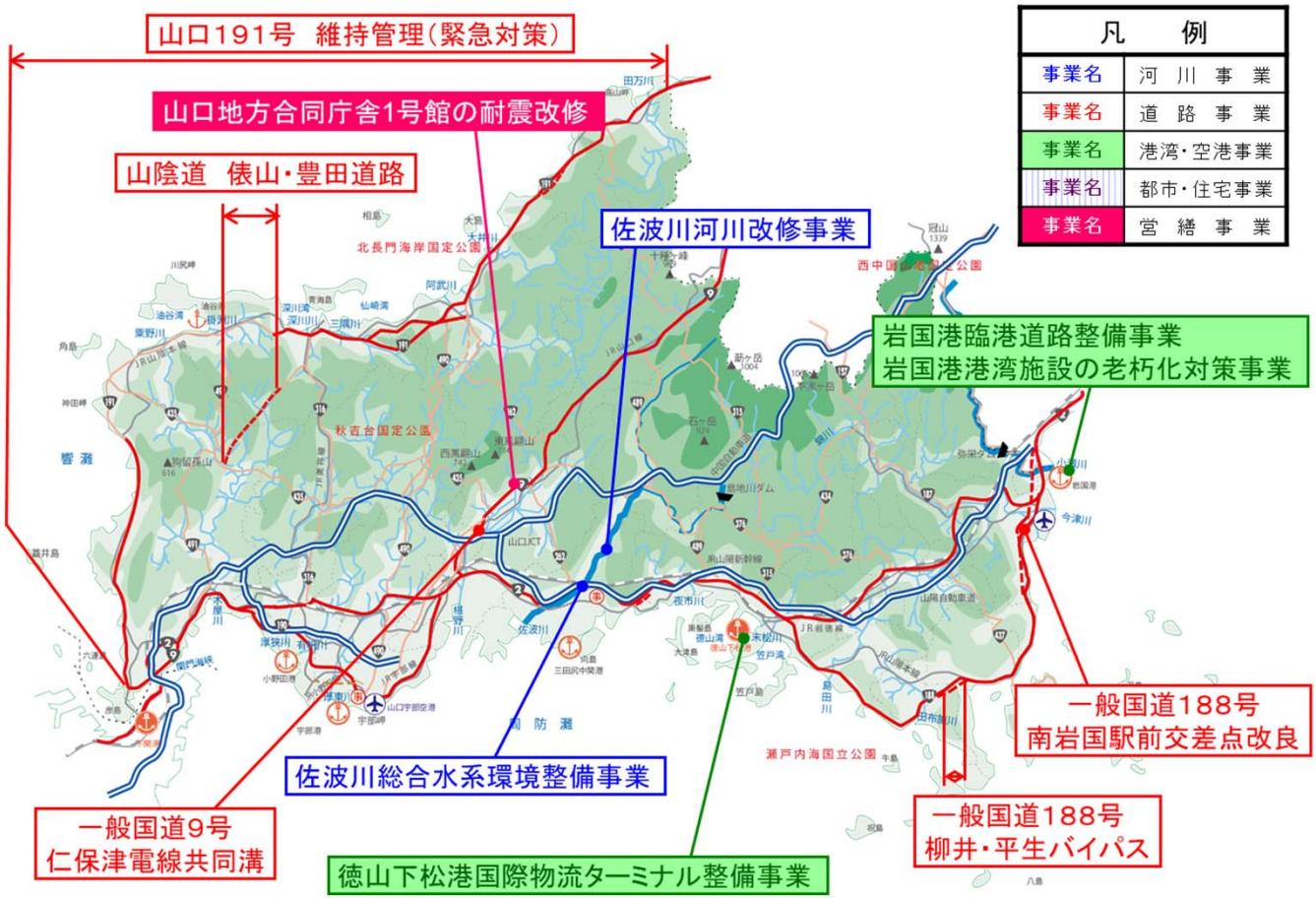
事　業　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
吉井川河川改修事業	河川	直轄			河-１１
旭川中上流ダム再生事業	河川	直轄		R２年度新規着手	河-１２
旭川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-１３
「真備緊急治水対策プロジェクト」 河川激甚災害対策特別緊急事業（直轄・補助）	河川	直轄・補助	国・岡山県		河-１４
一般国道２号　玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパス	道路	直轄		R7年度開通予定	道-１１
一般国道１８０号　岡山環状南道路	道路	直轄		R6年度開通予定	道-１２
一般国道１８０号　岡山西バイパス（西長瀬～楢津）	道路	直轄		R2年度新規事業化	道-１３
一般国道５３号　滝本歩道整備	道路	直轄		R2年度新規着手	道-１４
一般国道２号　住吉電線共同溝	道路	直轄		R2年度新規着手	道-１５
岡山１８０号　維持管理	道路	直轄			道-１６
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-６
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄			港-７
水島港湾合同庁舎の長寿命化	営繕	直轄		R２年度新規着手	営-１

主要事業箇所【広島県】



事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
芦田川河川改修事業	河川	直轄			河-１５
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄			河-１６ 港-８
太田川河川改修事業	河川	直轄			河-１７
江の川上流河川改修事業	河川	直轄		R２年度完成予定	河-１８
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業（平成30年7月豪雨） 安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄			河-１９
広島西部山系直轄砂防事業	河川	直轄			河-２０
一般国道２号　木原道路	道路	直轄		R２年度開通予定	道-１７
一般国道２号　安芸バイパス、東広島バイパス	道路	直轄		R４年度開通予定	道-１８
一般国道２号　西広島バイパス	道路	直轄			道-１９
一般国道５４号　可部バイパス	道路	直轄		R2年度開通予定	道-２０
一般国道２号　瀬野歩道整備	道路	直轄		R２年度新規着手	道-２１
一般国道２号　竹屋電線共同溝	道路	直轄		R２年度完成予定	道-２２
市道　仁方隧道（修繕代行）	道路	直轄			道-２３
福山港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港-９
海洋環境整備事業	港湾	直轄			港-１０
①広島港ふ頭再編改良事業 ②広島港岸壁改良事業	港湾	①直轄 ②補助	①国 ②広島県		港-１１
広島空港滑走路・誘導路改良整備事業	空港	直轄		R２年度完成予定	港-１２
広島空港滑走路端安全区域整備事業	空港	直轄			港-１３
蔵王地区事業間連携下水道事業	都市・住宅	補助	福山市	R２年度新規着手	都-２
広島アンデルセン耐震対策緊急促進事業	都市・住宅	補助	民間事業者	R２年度完成予定	都-３
広島合同庁舎２号館の耐震改修	営繕	直轄			営-２

主要事業箇所【山口県】



事　業　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
佐波川河川改修事業	河川	直轄			河-２１
佐波川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-２２
山陰道　俵山・豊田道路	道路	直轄			道-２４
一般国道１８８号　柳井・平生バイパス	道路	直轄		R2年度新規事業化	道-２５
一般国道１８８号　南岩国駅前交差点改良	道路	直轄		R2年度新規着手	道-２６
一般国道９号　仁保津電線共同溝	道路	直轄		R2年度新規着手	道-２７
山口１９１号　維持管理（緊急対策）	道路	直轄			道-２８
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-１４
①岩国港臨港道路整備事業 ②岩国港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	①直轄 ②補助	①国 ②山口県		港-１５
山口地方合同庁舎１号館の耐震改修	営繕	直轄		R2年度新規着手	営-３

事業別一覧表

○河川事業

事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
千代川河川改修事業	河川	直轄			河-１
天神川河川改修事業	河川	直轄		R２年度完成予定	河-２
日野川河川改修事業	河川	直轄		R２年度完成予定	河-３
日野川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-４
大山山系直轄火山砂防事業	河川	直轄			河-５
皆生海岸　直轄海岸保全施設整備事業	河川	直轄			河-６
斐伊川河川改修事業	河川	直轄			河-７
斐伊川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-８
江の川下流土地利用一体型水防災事業	河川	直轄		R２年度完成予定	河-９
高津川河川改修事業	河川	直轄			河-１０
吉井川河川改修事業	河川	直轄			河-１１
旭川中上流ダム再生事業	河川	直轄		R２年度新規着手	河-１２
旭川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-１３
「真備緊急治水対策プロジェクト」 河川激甚災害対策特別緊急事業（直轄・補助）	河川	直轄・補助	国・岡山県		河-１４
芦田川河川改修事業	河川	直轄			河-１５
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄			河-１６ 港-８
太田川河川改修事業	河川	直轄			河-１７
江の川上流河川改修事業	河川	直轄		R２年度完成予定	河-１８
広島西部山系直轄特定緊急砂防事業（平成30年7月豪雨） 安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業	河川	直轄			河-１９
広島西部山系直轄砂防事業	河川	直轄			河-２０
佐波川河川改修事業	河川	直轄			河-２１
佐波川総合水系環境整備事業	河川	直轄			河-２２

○道路事業

事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
山陰道　北条道路	道路	直轄		R８年度開通予定	道-１
一般国道９号　恩志歩道整備	道路	直轄		R２年度新規着手	道-２
一般国道５３号　栄町電線共同溝	道路	直轄			道-３
鳥取５３号　維持管理	道路	直轄			道-４
一般国道１７８号　岩美道路	道路	補助	鳥取県		道-５
山陰道　出雲～仁摩間	道路	直轄		R５・R６年度開通予定	道-６
山陰道　三隅・益田道路	道路	直轄		R７年度開通予定	道-７
山陰道　益田西道路	道路	直轄		R２年度新規事業化	道-８
一般国道９号　中野町・姫原地区事故対策	道路	直轄		R２年度新規着手	道-９
一般国道９号　安来電線共同溝	道路	直轄			道-１０
一般国道２号　玉島・笠岡道路（Ⅱ期）、笠岡バイパス	道路	直轄		R７年度開通予定	道-１１
一般国道１８０号　岡山環状南道路	道路	直轄		R６年度開通予定	道-１２
一般国道１８０号　岡山西バイパス（西長瀬～楢津）	道路	直轄		R２年度新規事業化	道-１３
一般国道５３号　滝本歩道整備	道路	直轄		R２年度新規着手	道-１４
一般国道２号　住吉電線共同溝	道路	直轄		R２年度新規着手	道-１５
岡山１８０号　維持管理	道路	直轄			道-１６
一般国道２号　木原道路	道路	直轄		R２年度開通予定	道-１７
一般国道２号　安芸バイパス、東広島バイパス	道路	直轄		R４年度開通予定	道-１８
一般国道２号　西広島バイパス	道路	直轄			道-１９
一般国道54号　可部バイパス	道路	直轄		R2年度開通予定	道-２０
一般国道２号　瀬野歩道整備	道路	直轄		R２年度新規着手	道-２１
一般国道２号　竹屋電線共同溝	道路	直轄		R２年度完成予定	道-２２
市道　仁方隧道（修繕代行）	道路	直轄			道-２３
山陰道　俵山・豊田道路	道路	直轄			道-２４
一般国道１８８号　柳井・平生バイパス	道路	直轄		R２年度新規事業化	道-２５
一般国道１８８号　南岩国駅前交差点改良	道路	直轄		R２年度新規着手	道-２６
一般国道９号　仁保津電線共同溝	道路	直轄		R２年度新規着手	道-２７
山口１９１号　維持管理（緊急対策）	道路	直轄			道-２８

トラック・バス渋滞ポイントにおける対策	道路				道-２９
下関北九州道路	道路				道-３０

○港湾・空港整備事業

事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
鳥取港防波堤整備事業	港湾	直轄			港-１
①境港防波堤整備事業 ②境港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄			港-２
①浜田港防波堤（新北）整備事業 ②浜田港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	直轄			港-３
浜田港港湾機能高度化施設整備事業	港湾	補助	島根県	R２年度新規着手	港-４
河下港国内物流ターミナル整備事業	港湾	補助	島根県		港-５
水島港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-６
水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業	港湾	直轄			港-７
広島市街地の高潮対策事業	河川・港湾	直轄			河-１６ 港-８
福山港ふ頭再編改良事業	港湾	直轄			港-９
海洋環境整備事業	港湾	直轄			港-１０
①広島港ふ頭再編改良事業 ②広島港岸壁改良事業	港湾	①直轄 ②補助	①国 ②広島県		港-１１
広島空港滑走路・誘導路改良整備事業	空港	直轄		R２年度完成予定	港-１２
広島空港滑走路端安全区域整備事業	空港	直轄			港-１３
徳山下松港国際物流ターミナル整備事業	港湾	直轄			港-１４
①岩国港臨港道路整備事業 ②岩国港港湾施設の老朽化対策事業	港湾	①直轄 ②補助	①国 ②山口県		港-１５

○都市・住宅事業

事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
第１期白潟地区都市構造再編集中支援事業	都市・住宅	補助	松江市	R２年度新規着手	都-１
蔵王地区事業間連携下水道事業	都市・住宅	補助	福山市	R２年度新規着手	都-２
広島アンデルセン耐震対策緊急促進事業	都市・住宅	補助	民間事業者	R２年度完成予定	都-３

○営繕事業

事　　業　　名	事業	直轄or補助	事業主体	完成予定年度等	番号
水島港湾合同庁舎の長寿命化	営繕	直轄		R２年度新規着手	営-１
広島合同庁舎2号館の耐震改修	営繕	直轄			営-２
山口地方合同庁舎１号館の耐震改修	営繕	直轄		R２年度新規着手	営-３

千代川河川改修事業
～向国安地先の堤防を強くする事業～

事業費504百万円
※千代川水系全体

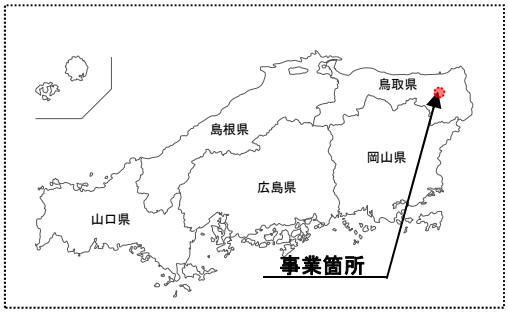
河－1

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

鳥取市向国安地先においては、堤防の浸透に対する安全度が不足しています。当該地区の浸水範囲内には鳥取市上水道の取水施設があるほか、低い土地に集落が点在しており、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「向国安地先の堤防を強くする事業」として、堤防の浸透対策等を集中的に推進し、地域の安全性の向上を図ります。



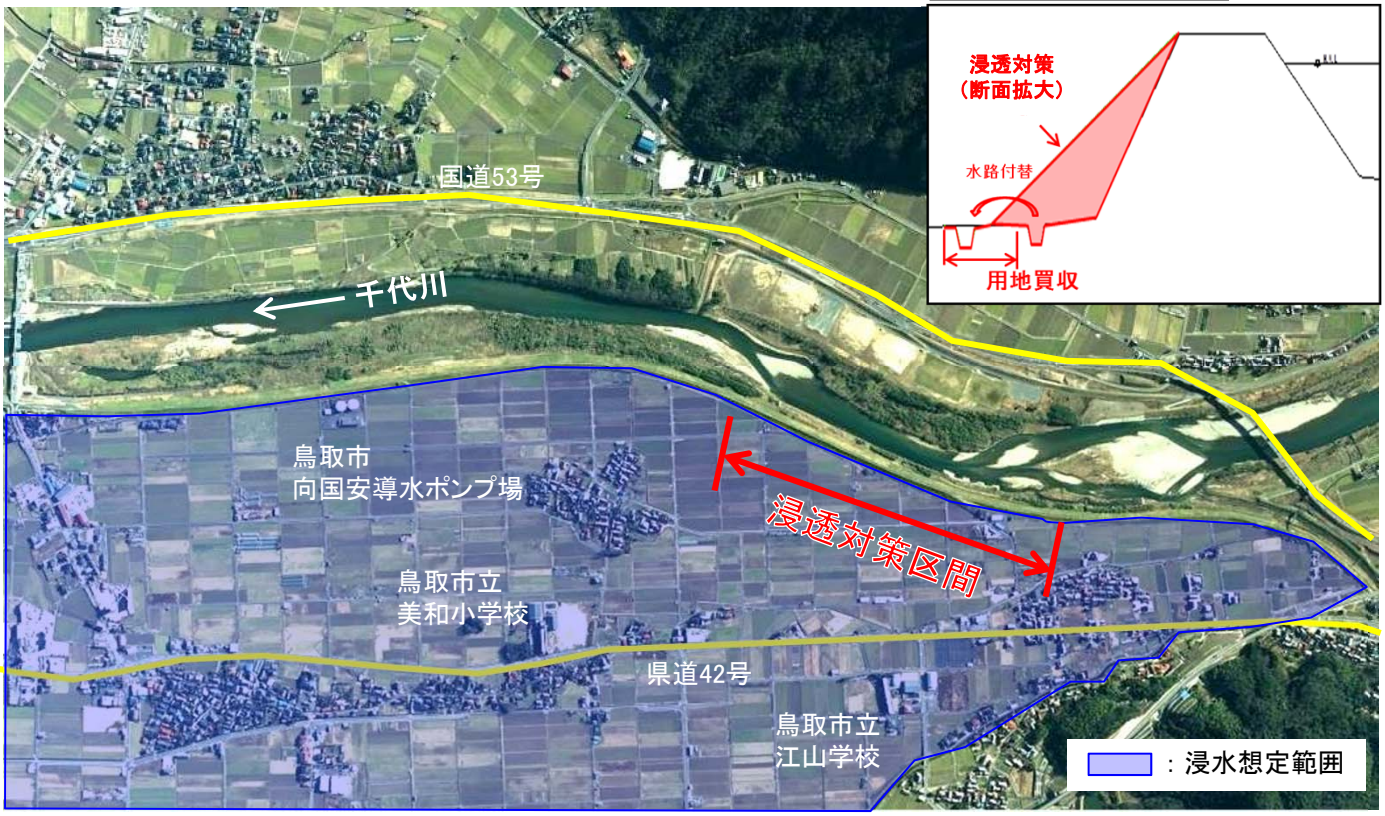
2. 事業箇所

鳥取県鳥取市向国安地先

3. 令和2年度 予定事業内容

堤防の浸透対策、用地買収等を実施します。

〈整備イメージ〉



4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、事業完了後に堤防決壊等の重大な災害を防止し、周辺地域の洪水氾濫による浸水被害が防止・軽減されます。

天神川河川改修事業
～国府川の安全な川づくり事業～

事業費812百万円
※天神川水系全体

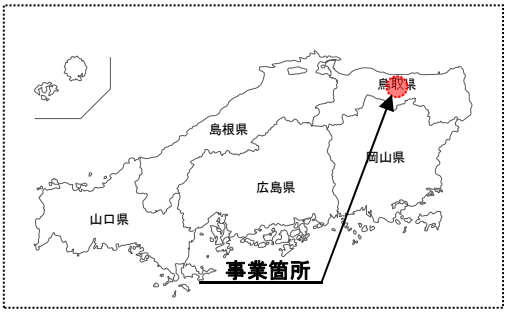
河-2

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

倉吉市米積・下福田地先では、昭和34年9月に発生した戦後最大の洪水に対し、流下能力が不足しています。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「国府川の安全な川づくり事業」として、河道掘削及び堰の改修等を集中的に推進し、地域の安全性の向上を図ります。

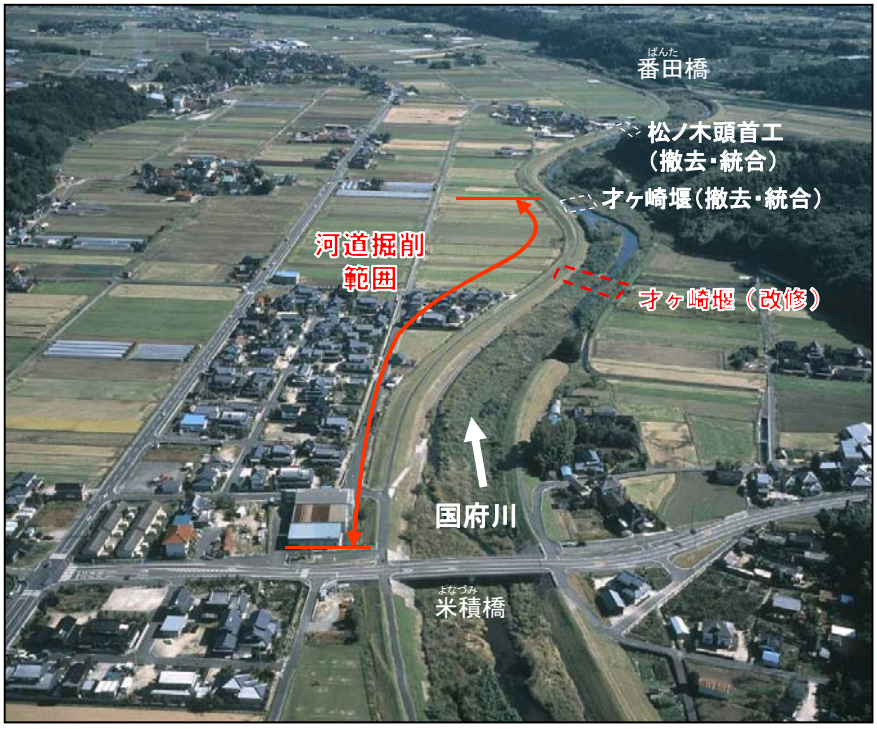


2. 事業箇所

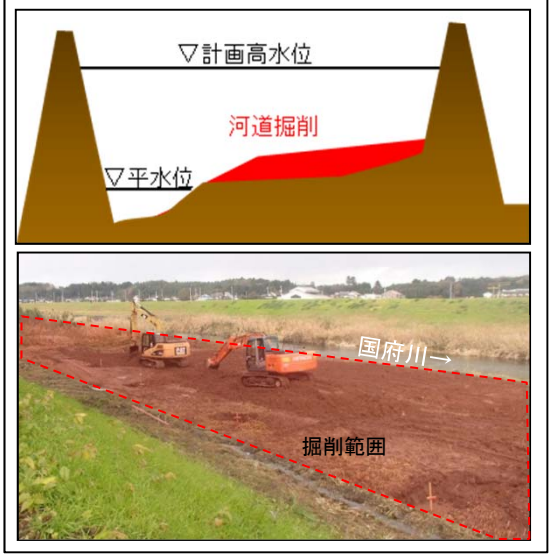
鳥取県倉吉市米積・下福田地先

3. 令和2年度 予定事業内容

河道掘削及び才ヶ崎堰の改修等を実施します。



＜整備イメージ＞



＜工事状況＞

4. 期待される整備効果

河道掘削及び堰の改修を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和34年9月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合において、周辺地域の浸水被害が防止されます。

日野川河川改修事業

事業費1，756百万円
※日野川水系全体

河-3

～上細見地先の堤防整備により地域一帯を安全にする事業～

完成予定

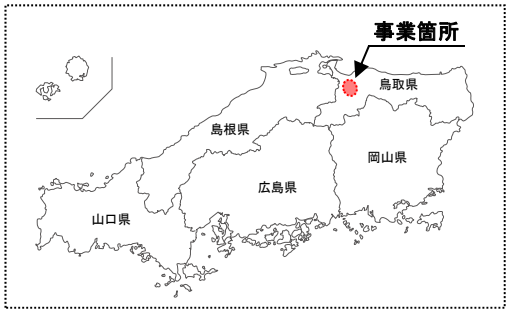
1．事業の必要性及び概要

西伯郡伯耆町上細見地先は、昭和20年9月に発生した戦後最大の洪水が再び発生した場合、家屋浸水や国道181号の冠水などの被害が発生するおそれがあります。

このため、「上細見地先の堤防整備により地域一帯を安全にする事業」として堤防整備等を実施し、地域の安全性の向上を図ります。

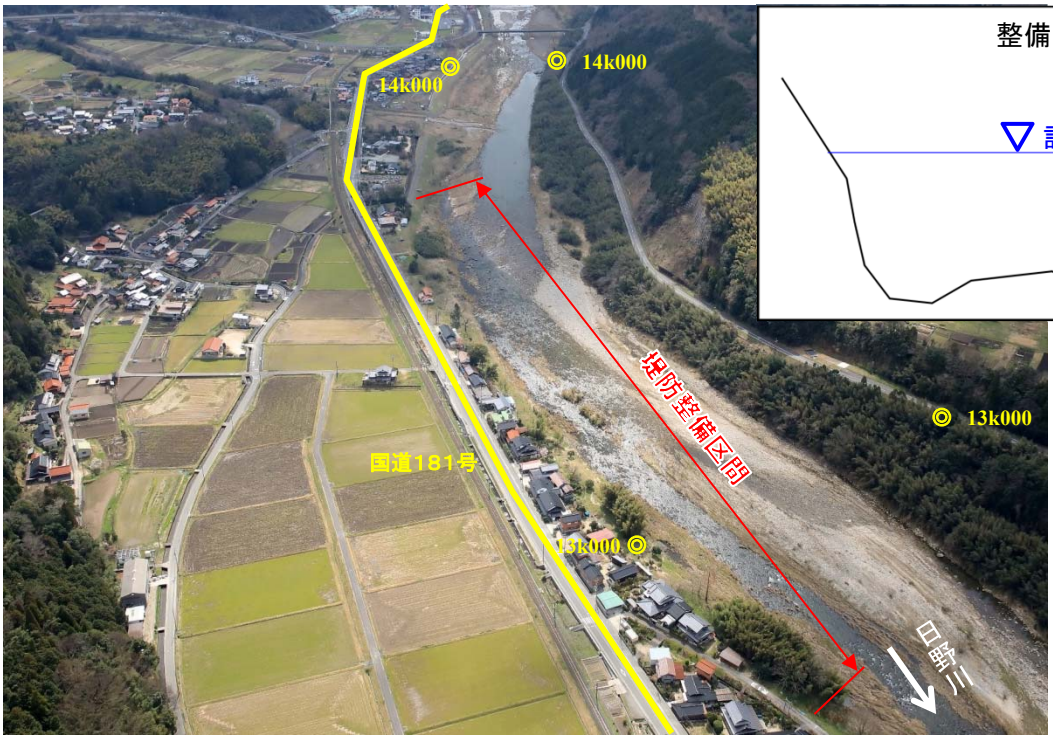
2．事業箇所

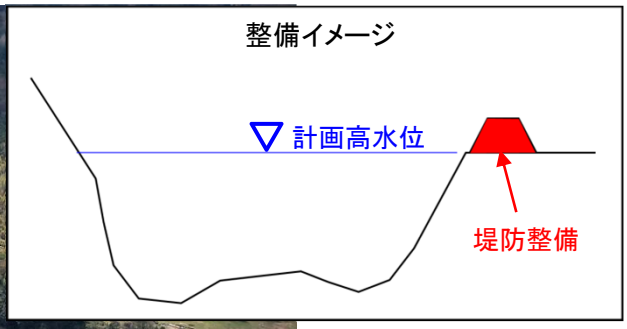
鳥取県西伯郡伯耆町上細見地先



3．令和2年度 予定事業内容

堤防整備等を実施します。





4．期待される整備効果

堤防整備を実施することにより、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和20年9月の洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合において、周辺地域の浸水被害が防止されます。

日野川総合水系環境整備事業　事業費119百万円　河-4

～米子市法勝寺川水辺の楽校の整備　～

事業推進

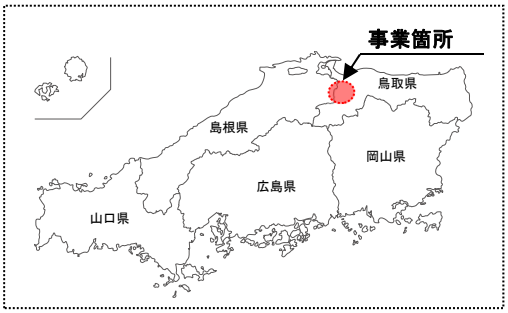
1. 事業の必要性及び概要

米子市福市地先では、雑草の繁茂や水際の段差等により、水辺に近づきにくく、子どもの河川環境学習や河川利用の場として安全に利用できる場所が少ない状況です。

地元自治会や市役所等からなる水辺の楽校推進協議会で検討された「米子市法勝寺川水辺の楽校構想」に基づき、治水上必要な護岸の整備及び安全に水辺で生物観察や環境学習を行うため、親水護岸、階段護岸、ワンド、広場、河川管理用通路等の整備を行い水辺利用の促進を図ります。

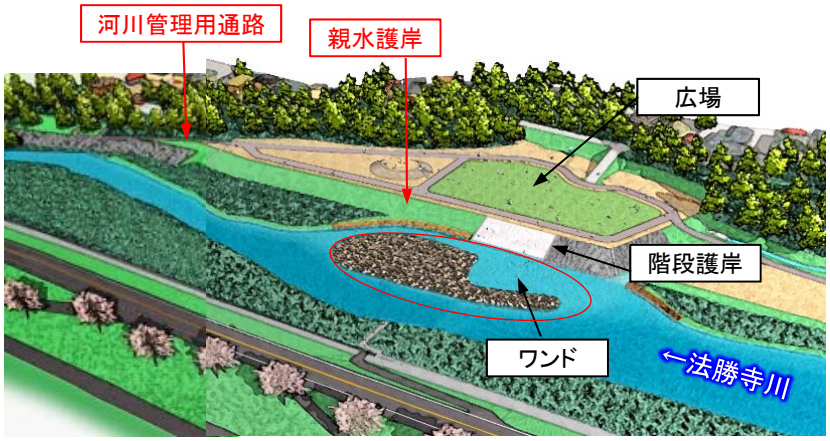
2. 事業箇所

鳥取県米子市福市地先



3. 令和2年度 予定事業内容

河川管理用通路及び親水護岸の整備を実施します。



水辺の楽校
整備イメージ

4. 期待される整備効果

整備の実施により、『子ども達が楽しく、安全に水辺に親しみ、生物観察や環境学習の場』として活用することが可能となるほか、アクセス性が高まることで、子どもからお年寄りまで地域住民の憩い場として利用できます。

大山山系直轄火山砂防事業

～大山山系の土砂災害対策～

事業費1，482百万円

河-5

事業推進

1．事業の必要性及び概要

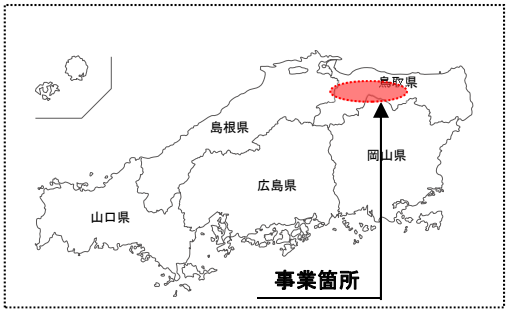
大山山系は侵食されやすい地質のため、土砂災害が発生する可能性の高い地域です。

このため、土石流による直接の土砂災害や、土砂流出に伴う下流域での河床上昇による洪水氾濫を防ぐことを目的に事業を実施しています。平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、土砂・流木対策として透過型砂防堰堤の整備等を集中的に推進します。

2．事業箇所

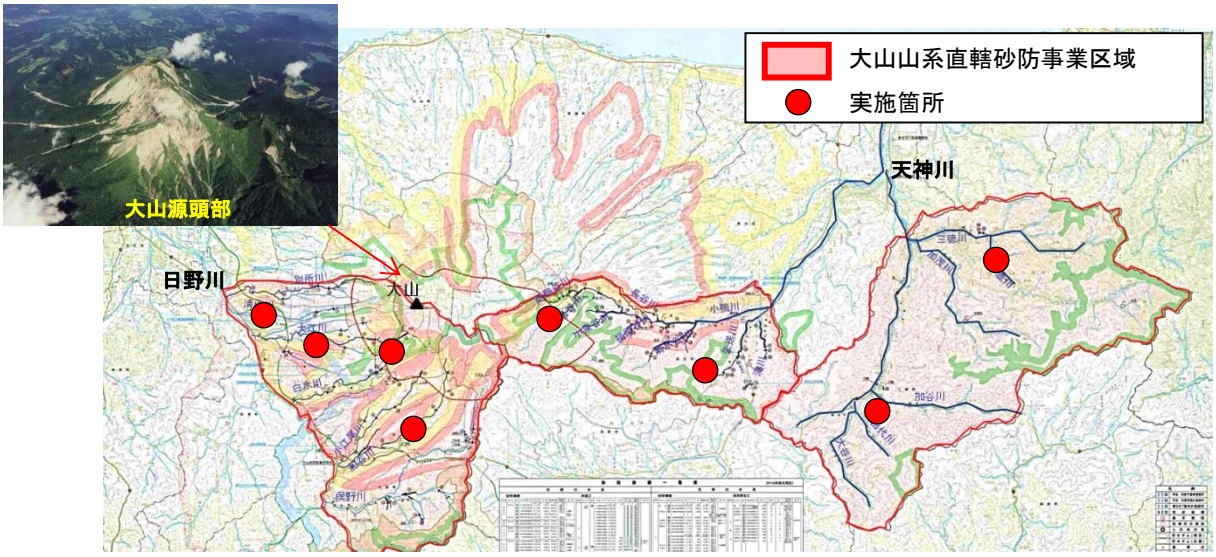
大山山系（天神川）　：　鳥取県東伯郡三朝町西尾地先外

大山山系（日野川）　：　鳥取県日野郡江府町吉原地先外



3．令和2年度予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



4．期待される整備効果

砂防堰堤等の整備により、土砂や流木を捕捉し、土石流による直接の土砂災害を防ぎます。また、天神川下流の市街地や日野川下流の市街地において、土砂流出に伴う河床上昇による洪水氾濫の防止・軽減を図ります。

砂防堰堤完成イメージ

土砂・流木捕捉事例

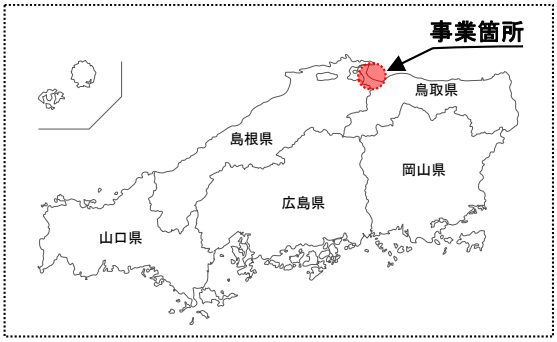
皆生（かいけ）海岸　直轄海岸保全施設整備事業　事業費465百万円　河-6

～皆生海岸の侵食対策～

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

皆生海岸では、「かんな流し」の衰退等に伴い日野川からの流出土砂が減少したことから、著しい海岸侵食が生じています。海岸沿いには、皆生温泉街や住宅密集地があり、国道431号沿いには商業施設が多数進出しています。平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、消波機能の確保対策等を集中的に推進します。



2. 事業箇所

鳥取県米子（よなご）市富益町（とみますちょう）地先

3. 令和2年度予定事業内容

皆生海岸の侵食対策として、富益工区において人工リーフ改良とサンドリサイクルによる養浜を実施します。また、観測体制の強化として海象観測施設の改良を実施します。

4. 期待される整備効果

人工リーフ改良とサンドリサイクルによる養浜を実施することで、高波が消波され、海岸侵食被害防止、越波による浸水被害が軽減されます。

斐伊川河川改修事業

事業費2，817百万円
※斐伊川水系全体

河－7

～「水の都松江」を水害から守る大橋川改修～

1．事業の必要性及び概要

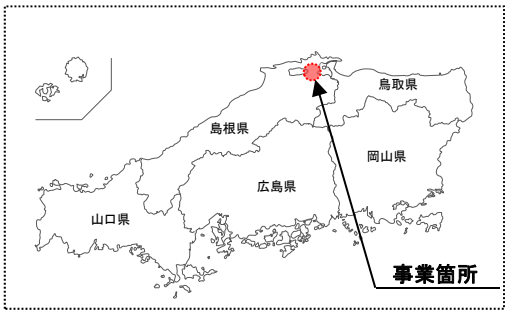
事業推進

大橋川は「水の都松江」を象徴する水辺景観を形成していますが、堤防が未整備の区間があるとともに、上下流の2箇所に狭窄部を抱えるため、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月豪雨や、平成18年7月豪雨により、松江市の中心市街地が浸水するなど、甚大な被害が発生しました。

このため、「「水の都松江」を水害から守る大橋川改修」として堤防整備等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

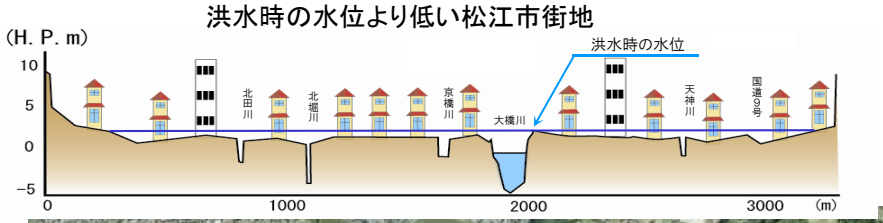
2．事業箇所

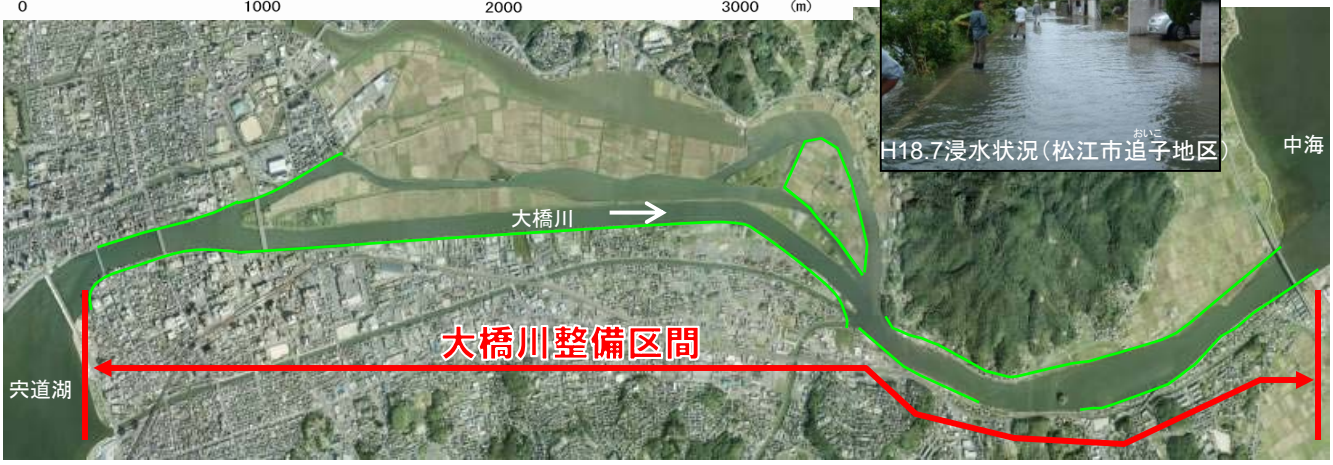
島根県松江市福富町～松江市東茶町地先



3．令和2年度　予定事業内容

堤防整備等を実施します。





4．期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合においても、家屋の浸水被害が防止されます。

斐伊川総合水系環境整備事業
～中海・宍道湖沿岸の覆砂・浅場整備～

事業費493百万円
※斐伊川水系全体

河－8

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

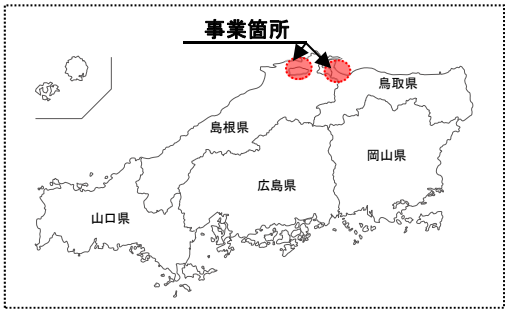
斐伊川水系中海・宍道湖の水質は、湖沼水質保全計画が策定された平成元年以降は流入負荷削減対策が進んでいるものの、環境基準が未達成であり、赤潮やアオコが発生するなどの課題があります。

このため、沿岸域において、浅場整備や覆砂を実施することにより、湖の自然浄化機能の回復を図り、透明度の向上や底質からの栄養塩（窒素・りん）の溶出抑制を図ります。

2. 事業箇所

中海：鳥取県米子市錦海地先、島根県安来市穂日島町地先

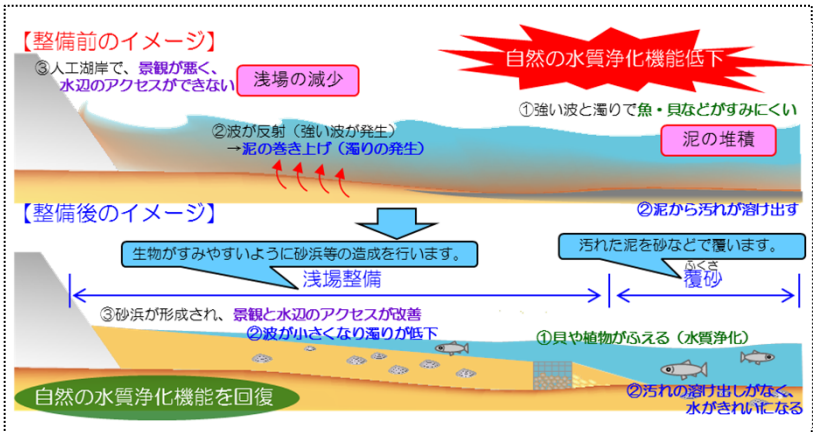
宍道湖：島根県松江市林村地先



3. 令和2年度 予定事業内容

中海（米子湾）において覆砂を実施します。

宍道湖（林村地先）において浅場整備を実施します。



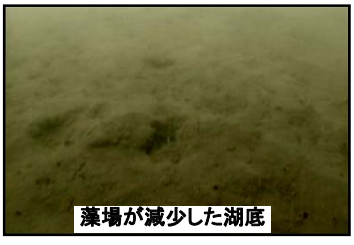
■浅場整備及び覆砂の整備効果イメージ

4. 期待される整備効果

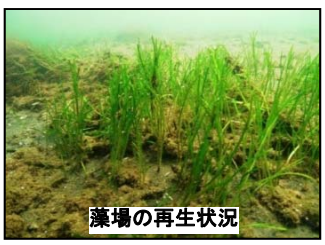
浅場整備及び覆砂を実施することで、湖の自然浄化機能回復が図られ、透明度の向上や底質からの栄養塩（窒素・りん）の溶出が抑制されます。これらにより、湖の利用が多様化し、地域の活性化が図られるなどの効果も期待されます。

■現状

赤潮の発生状況


藻場が減少した湖底

■整備後


藻場の再生状況

湖の利用状況

江の川下流土地利用一体型水防災事業　事業費198百万円　河-9

～川平地区の土地を嵩上げして浸水を防ぐ事業～

完成予定

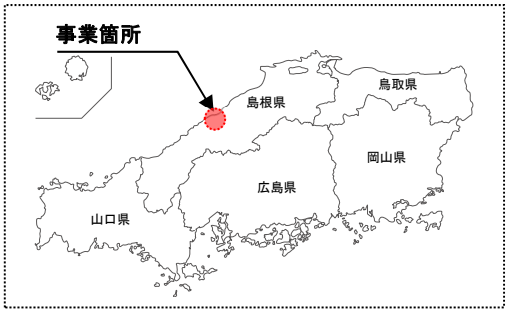
1. 事業の必要性及び概要

江津市川平地区は、堤防が未整備のため戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月洪水では地区の広範囲で家屋浸水被害が発生し、近年でも平成11年6月洪水、平成18年7月、平成30年7月豪雨で家屋浸水被害が発生しています。

このため、「川平地区の土地を嵩上げして浸水を防ぐ事業」として、宅地等の嵩上げ等を実施し、地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

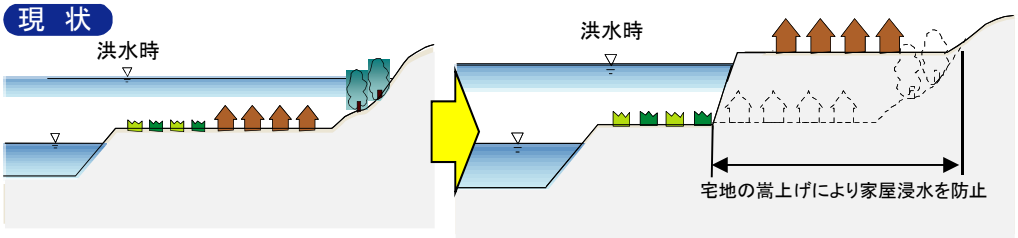
島根県江津市川平地先



3. 令和2年度 予定事業内容

宅地等の嵩上げ等を実施します。

【土地利用一体型水防災事業のイメージ図】



宅地嵩上げ整備箇所（松川橋付近）

4. 期待される整備効果

河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害が防止されます。

高津川河川改修事業
～中島地先の河道掘削事業～

事業費　489百万円
※高津川水系全体

河-10

事業推進

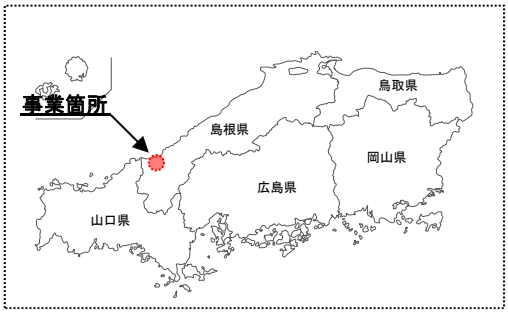
1. 事業の必要性及び概要

益田市中島地先においては、昭和４７年７月に発生した戦後最大の洪水に対し、流下能力が不足しています。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「中島地先の河道掘削事業」として、河道掘削等を集中的に推進し、地域の安全性の向上を図ります。

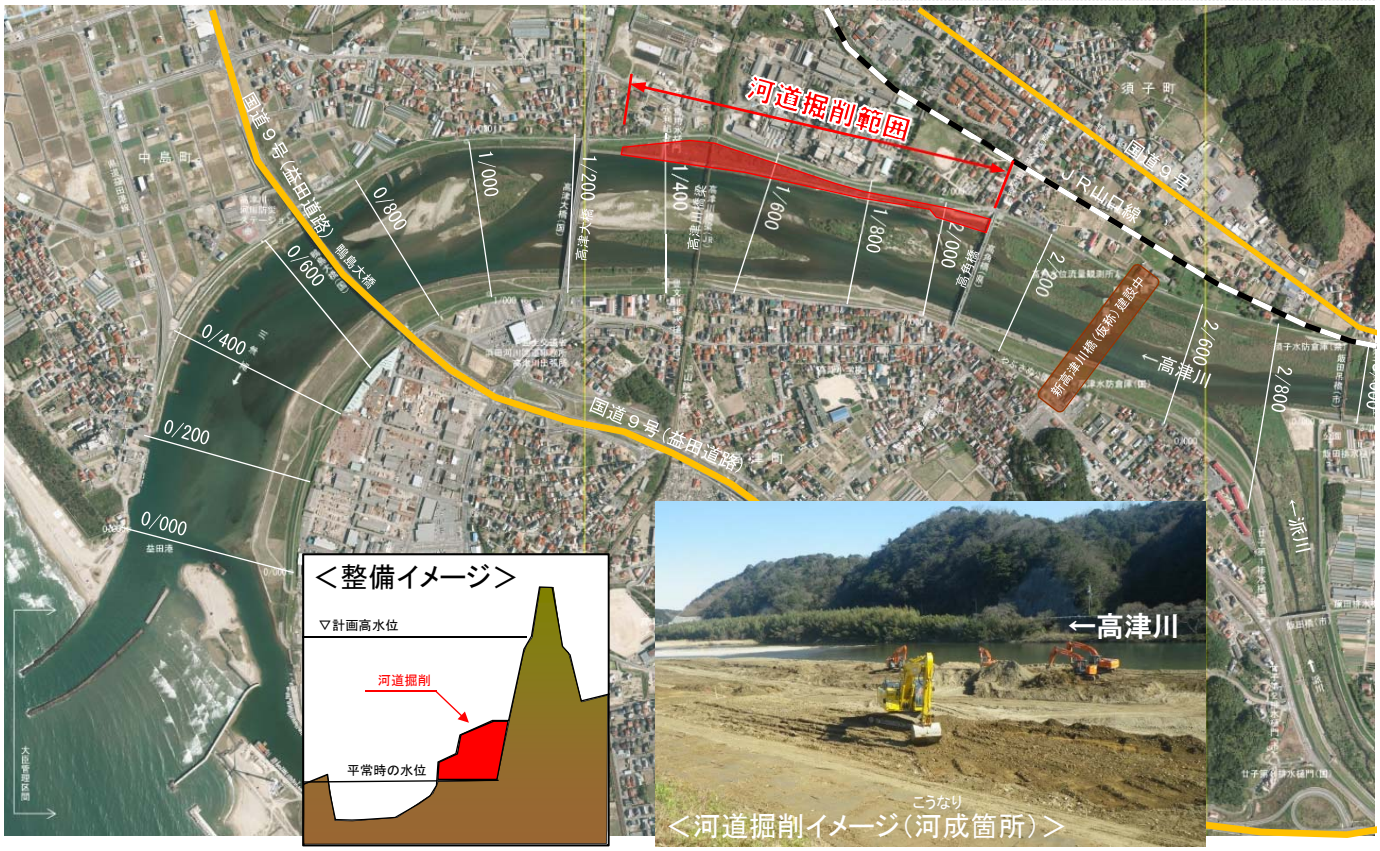
2. 事業箇所

島根県益田市中島地先



3. 令和2年度 予定事業内容

河道掘削等を実施します。



4. 期待される整備効果

河道掘削等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和４７年７月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合でも、家屋の浸水被害が防止されます。

吉井川（よしいがわ）河川改修事業

事業費4，343百万円
※吉井川水系全体

河－11

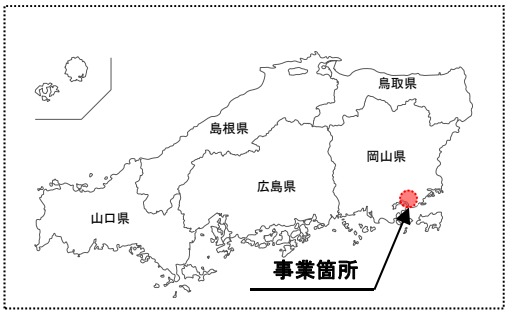
～岡山平野を高潮・津波から守る事業～

事業推進

1．事業の必要性及び概要

吉井川の河口部である岡山平野は干拓により形成されたゼロメートル地帯であり、高潮による浸水被害を受けやすく、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、河川水や海水の流入により、甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき「岡山平野を高潮・津波から守る事業」として、高潮堤防の整備および堤防の耐震対策等を集中的に推進し、地域の安全性の向上を図ります。

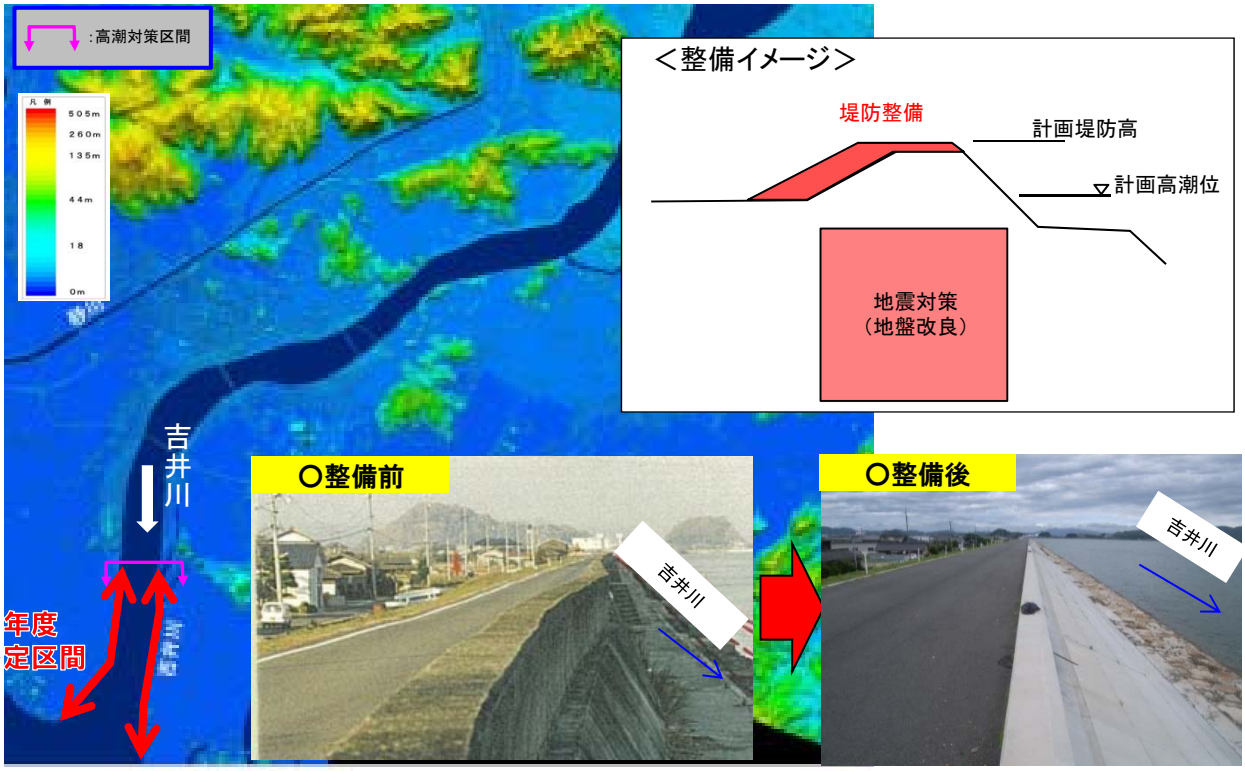


2．事業箇所

岡山県岡山市東区九蟠（ひがしくばん）、西幸西地先（にしこうざい）

3．令和2年度　予定事業内容

高潮堤防の高さが不足する区間の堤防整備にあわせ、耐震対策等を実施します。



4．期待される整備効果

高潮堤防を整備することで、事業完了後に平成16年8月高潮（既往最高潮位）が再び発生した場合においても、浸水被害が軽減されます。また、地震対策の実施により、大規模地震時における液状化等による堤防の被災が軽減され、堤内地への河川水や海水の流入による浸水被害が軽減されます。

旭川中上流ダム再生事業 ～実施計画調査に着手～

事業費403百万円

河-12

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

旭川流域ではこれまで、昭和9年9月洪水、昭和20年9月洪水、昭和47年7月豪雨、平成10年10月洪水、平成30年7月豪雨で大きな浸水被害を受けてきました。

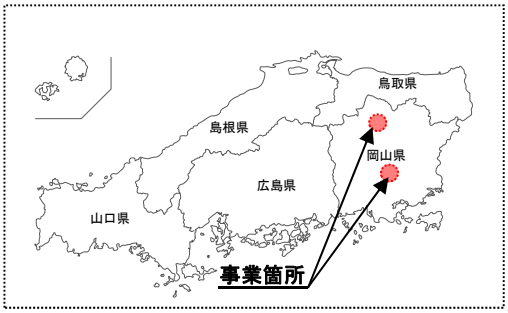
旭川水系河川整備計画【大臣管理区間】の目標規模（年超過確率1/70）の洪水が発生した場合、旭川下流部では、甚大な浸水被害が発生するおそれがあります。

このため、旭川ダムの放流機能の増強等により、治水機能の向上を図る旭川中上流ダム再生事業に新規着手します。

2. 事業箇所

岡山県岡山市　　岡山県真庭市

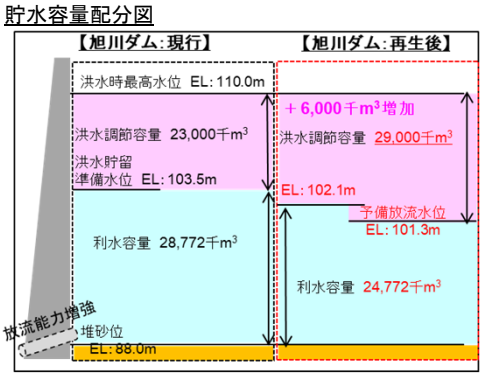
岡山県加賀郡吉備中央町

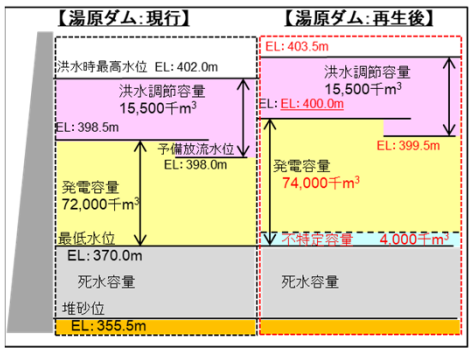


3. 令和2年度予定事業内容

測量、地質調査等を実施します。

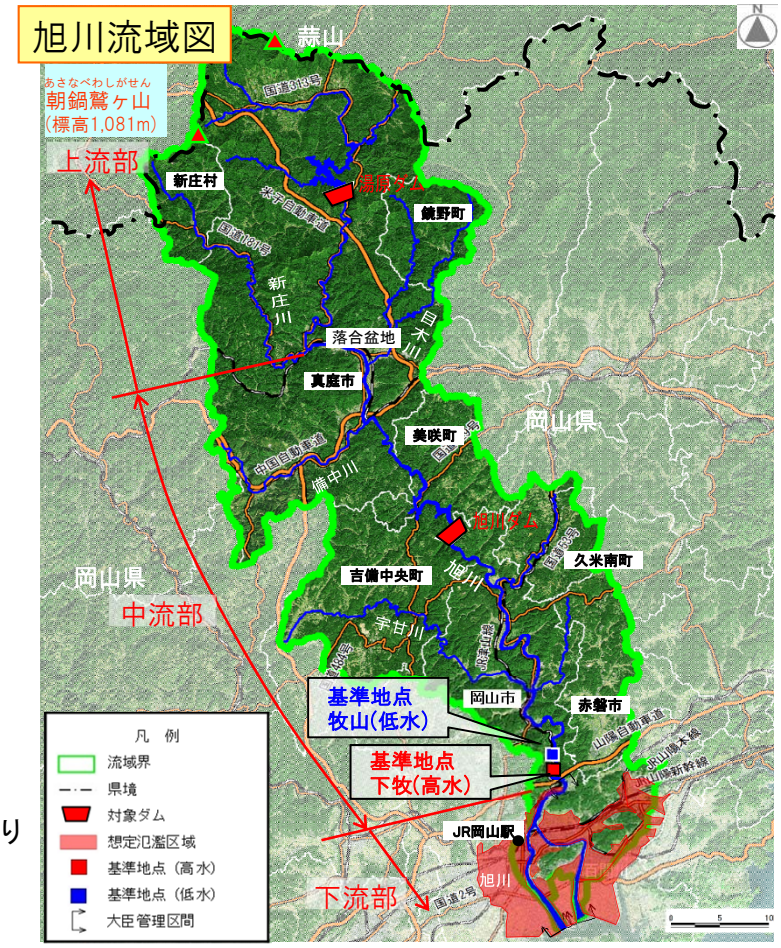
貯水容量配分図





※今後の実施計画調査における調査・検討により事業内容を変更する場合があります。

旭川流域図



4. 期待される整備効果

ダム再生事業を実施することにより、旭川流域の浸水被害が軽減されます。

※実施計画調査とは
ダム再生事業における実施計画調査は、既設ダムの構造や貯水池機能を活かしつつ、治水容量や放流機能を増強する具体的な事業内容を決定するための調査です。
調査の内容は、測量や地質調査、概略設計、環境への影響検討のほか、地元関係者との調整などを行います。

旭川総合水系環境整備事業　事業費96百万円　河-13

～岡山城周辺の回遊性向上を図る水辺整備～

事業推進

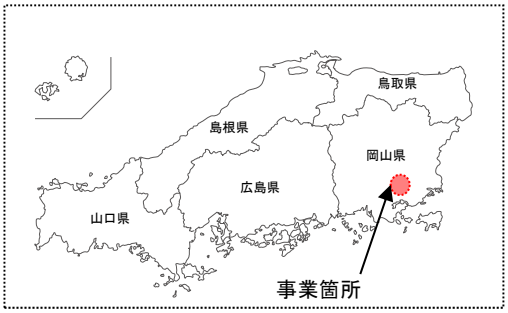
1. 事業の必要性及び概要

岡山市では、岡山後楽園や岡山城等の歴史的な文化施設が集中するエリアを、「岡山カルチャーゾーン」と名付け、賑わいと回遊性を高め、来訪者や地域住民が歩いて楽しいまちづくりを進めています。

国土交通省もこのエリアのまちづくりと連携し、親水護岸と河川管理用通路を整備することにより、岡山城周辺の回遊性を向上させ、歩いて楽しいまちづくりの促進を図ります。

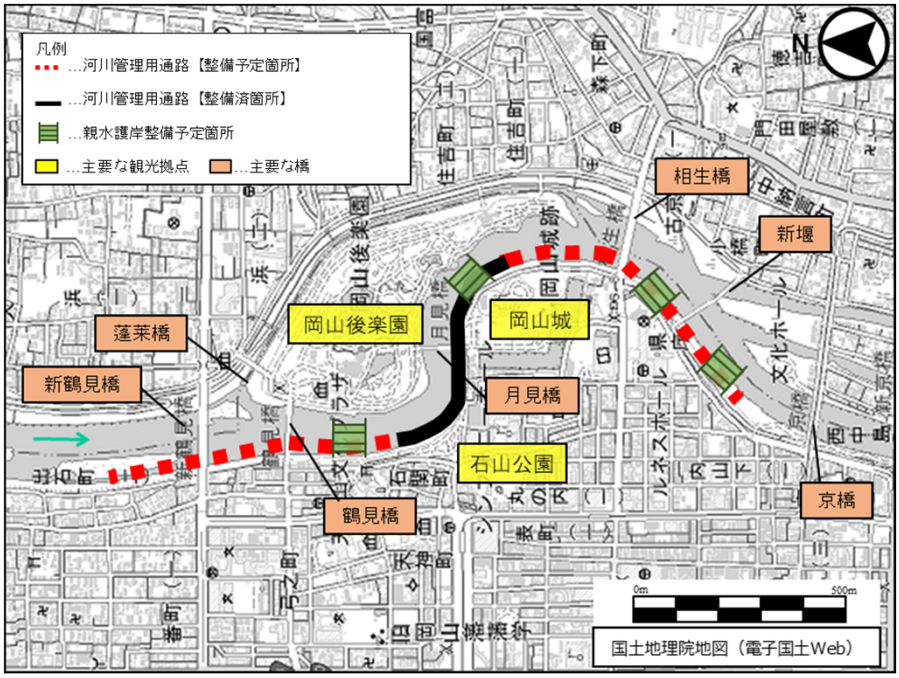
2. 事業箇所

岡山県岡山市北区丸の内地先



3. 令和2年度 予定事業内容

親水護岸と河川管理用通路を整備するために測量・設計を行い、親水護岸と河川管理用通路の整備を実施します。



旭川おしろみち【一部供用区間）の利用状況

河川管理用通路と親水護岸の整備イメージ

4. 期待される整備効果

河川管理用通路等の整備により、回遊性が向上し、周辺での賑わいづくりにより、散策等の利用者の増加が期待されます。

親水護岸の整備により、カヌー等の水面利用が安全に利用できるようになります。

「真備緊急治水対策プロジェクト」

河川激甚災害対策特別緊急事業（直轄・補助）

河－14

国：事業費4，646百万円
県：事業費1，700百万円

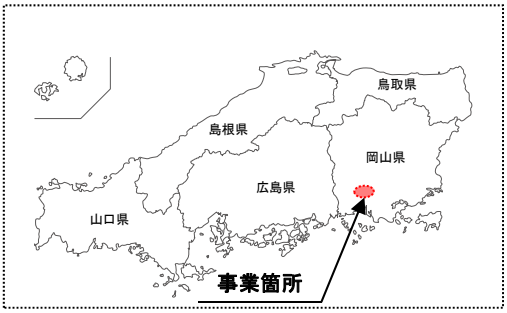
事業推進

1．事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨において、堤防の決壊や越水等により甚大な浸水被害が発生した小田川と岡山県が管理する小田川の3支川（末政川・高馬川・真谷川）では、国と岡山県と倉敷市が連携した緊急治水対策を実施しています。国は、「小田川と高梁川の合流点を下流側へ付け替え小田川の水位を下げる事業」として小田川合流点付替えや築堤等の整備を実施し、岡山県は、堤防嵩上げや堤防強化等の堤防整備を概ね5年間で重点的に実施します。

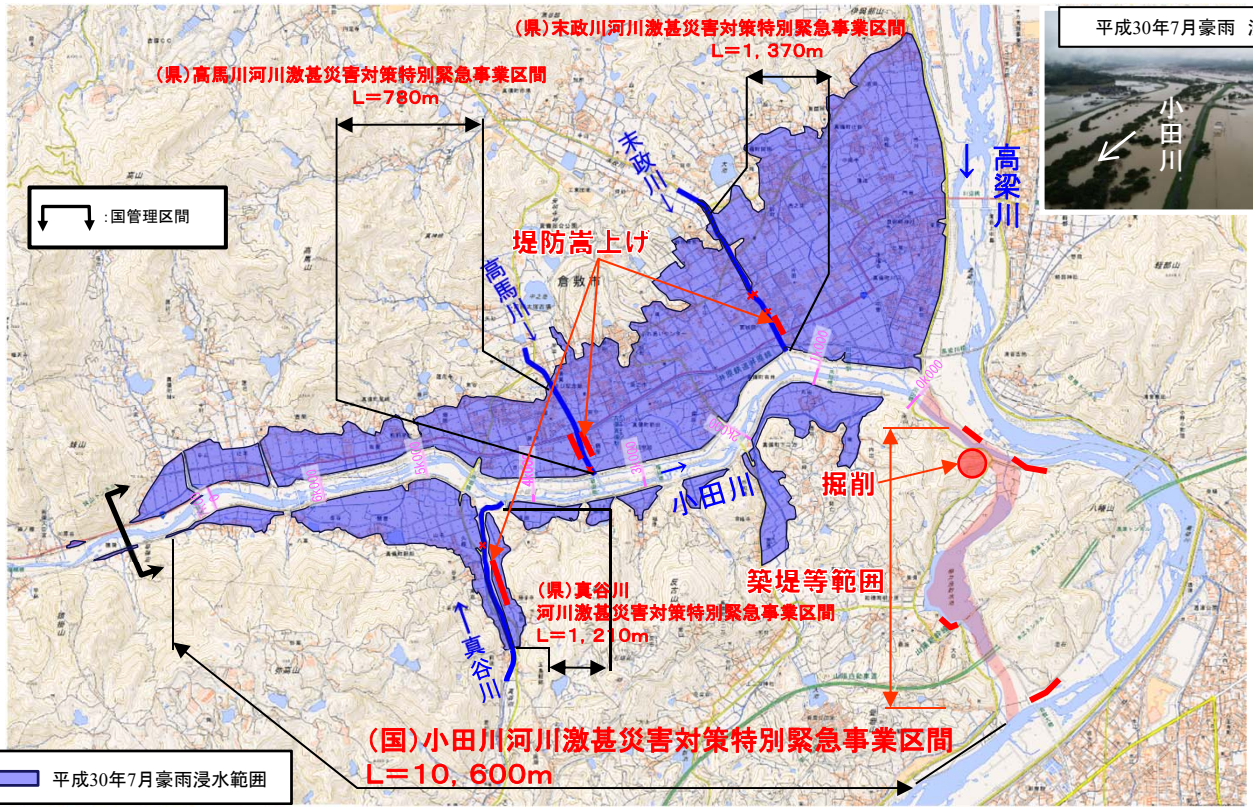
2．事業箇所

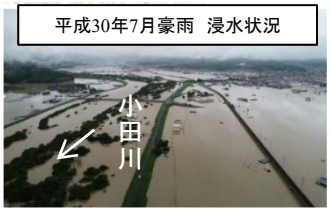
国：岡山県倉敷市船穂～倉敷市真備地先
県：岡山県倉敷市真備町有井、箭田、服部地先



3．令和2年度 予定事業内容

国：掘削、築堤等を実施します。
県：小田川の３支川において、堤防嵩上げ等を実施します。





4．期待される整備効果

決壊の要因を踏まえた堤防整備（堤防嵩上げ・堤防強化対策等）及び小田川と高梁川の合流点を下流側へ付替えることで、事業完了後に平成30年7月豪雨時の洪水が再び発生した場合でも河川水の氾濫による浸水被害が防止されます。

芦田川河川改修事業

～浸水防止対策事業（父石地区）～

事業費620百万円
※芦田川水系全体

河-15

事業推進

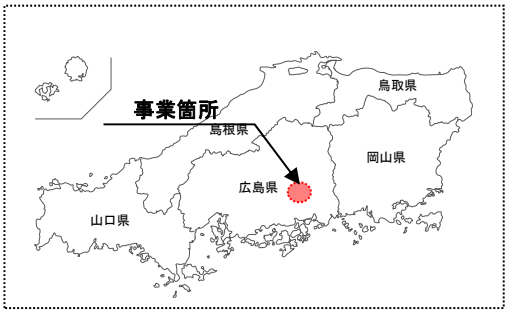
1. 事業の必要性及び概要

府中市父石地先は、川幅が狭く、堤防の高さが不足していることから、平成10年10月に発生した戦後第2位の洪水や、平成30年7月豪雨において家屋の浸水被害が発生しています。

このため、「浸水防止対策事業（父石地区）」として堤防整備及び橋梁の架け替え等を実施し、地域の安全性の向上を図ります。

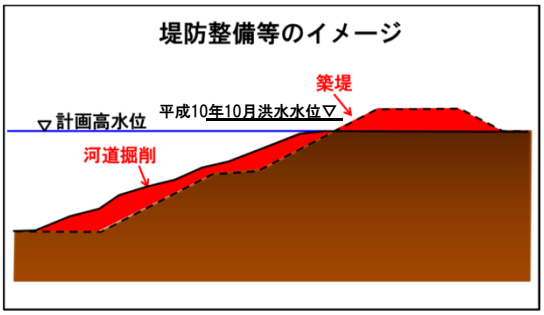
2. 事業箇所

広島県府中市父石地先



3. 令和2年度 予定事業内容

堤防整備に伴う前原橋の架け替え等を実施します。



＜平成30年7月豪雨時の前原橋＞

4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である平成10年10月洪水（戦後第2位の洪水）が再び発生した場合においても、浸水被害が防止されます。

広島市街地の高潮対策事業

事業費
河川直轄　2，076百万円
※太田川水系全体
港湾直轄　1，068百万円

河-16
港-8

事業推進

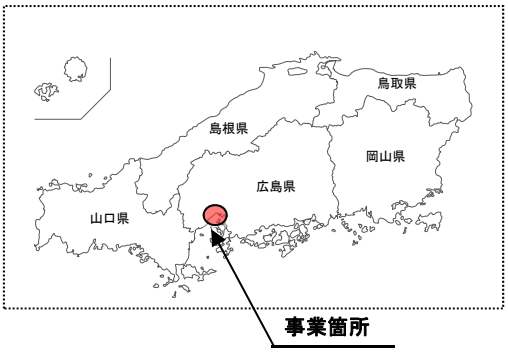
1．事業の必要性及び概要

「ゼロメートル地帯」の広島デルタに発達した広島市街地は、高潮による浸水被害を受けやすく、また、大規模な地震による液状化現象が発生した場合には、堤防等が沈下・崩壊する可能性があり、満潮時には河川水や海水が市街地へ流入し、甚大な浸水被害が発生する恐れがあります。

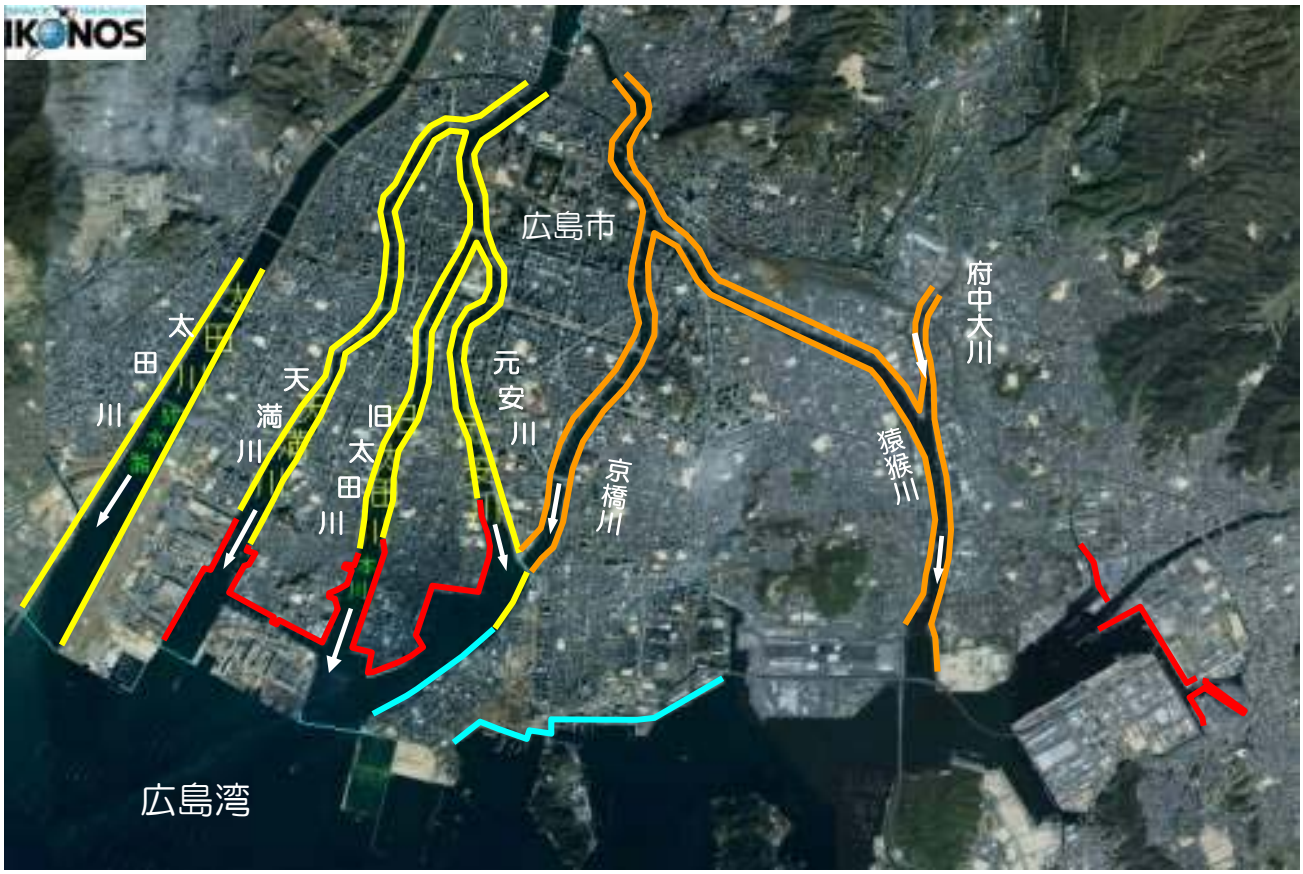
このため、広島市街地を高潮被害から防御することを目的として、県・国の河川事業と海岸事業が連携して高潮対策事業を実施しています。

2．事業箇所

広島県広島市、
安芸郡海田町



凡例：
- 河川直轄整備区間
- 河川補助計画区間
- 海岸直轄整備区間
- 海岸補助計画区間

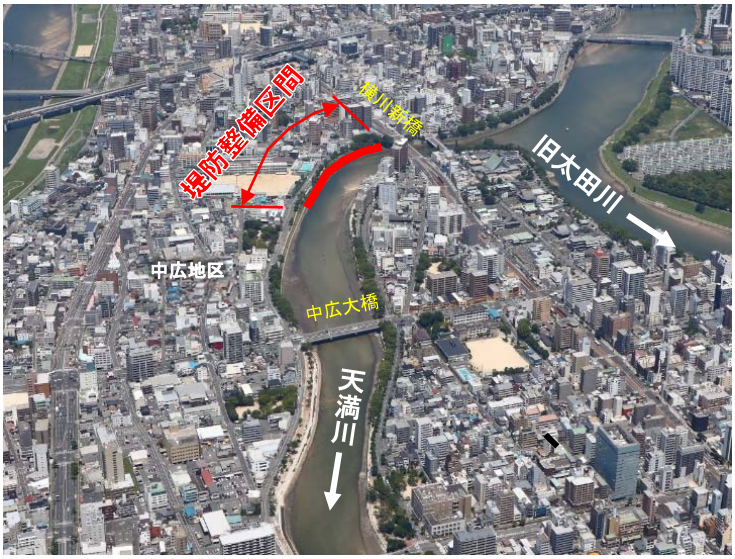


3. 令和2年度 予定事業内容

河川事業区間について

広島市街地では、近年度々(H3、H11、H16(観測史上最高潮位 T.P.+2.96m))高潮による浸水被害が発生しており、浸水被害が発生した区間を「再度災害防止区間」と位置づけ重点的に整備を進め、平成26年度には再度災害防止の目標堤防高(T.P.+3.40m)までの整備が完了しています。

令和2年度は、太田川の観音新町地区及び庚午地区、天満川の中広地区において、河川整備計画に基づき必要な堤防整備や液状化対策を実施します。



高潮により堤防を越水する様子(平成11年台風18号)

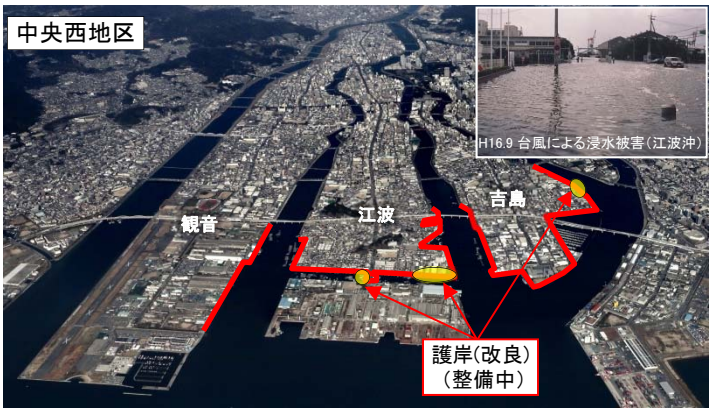
浸水被害の様子(平成16年台風18号)

海岸事業区間について

広島市街地は、平成16年の台風等、過去数次にわたり高潮被害を受けています。また、今後発生が危惧される東南海・南海地震への対策も進める必要があり、さらに平成23年3月に発生した東日本大震災を契機に、海岸事業の重要性がより一層高まっているところです。

このため、中央西地区及び中央東地区において、高潮、津波に対応するため、護岸、堤防の嵩上げ及び耐震改良等を実施しており、平成23年度には中央西地区観音の整備が完了しました。

令和２年度は、中央西地区江波、吉島、中央東地区矢野において、整備を実施します。



4. 期待される整備効果

■河川・港湾海岸が一体的に高潮対策を実施することで、広島市街地に甚大な浸水被害をもたらした、平成16年高潮が再び発生した場合にも浸水被害の防止・軽減を図ることができます。

■広島市街地の河川・海岸護岸の嵩上げ、耐震改良、液状化対策を実施することにより、背後の市街地の浸水被害を防止・軽減し、市民の皆様の生命、財産を守ります。

太田川河川改修事業 ～市街地を洪水から守る事業（三篠川）～

事業費2，076百万円
※太田川水系全体

河－17

事業推進

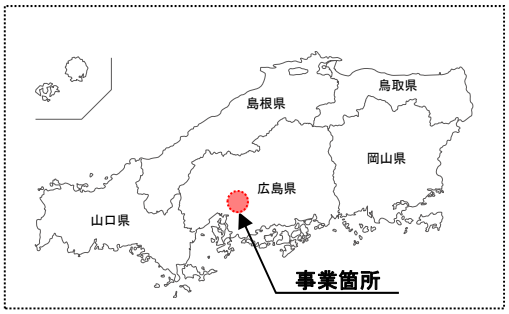
1．事業の必要性及び概要

広島市安佐北区深川～上深川地先では、堤防が未整備であり、平成30年7月豪雨時に三篠川の氾濫により家屋等の浸水被害が発生しています。

このため、「市街地を洪水から守る事業（三篠川）」として堤防整備等を実施し、地域の安全性の向上を図ります。

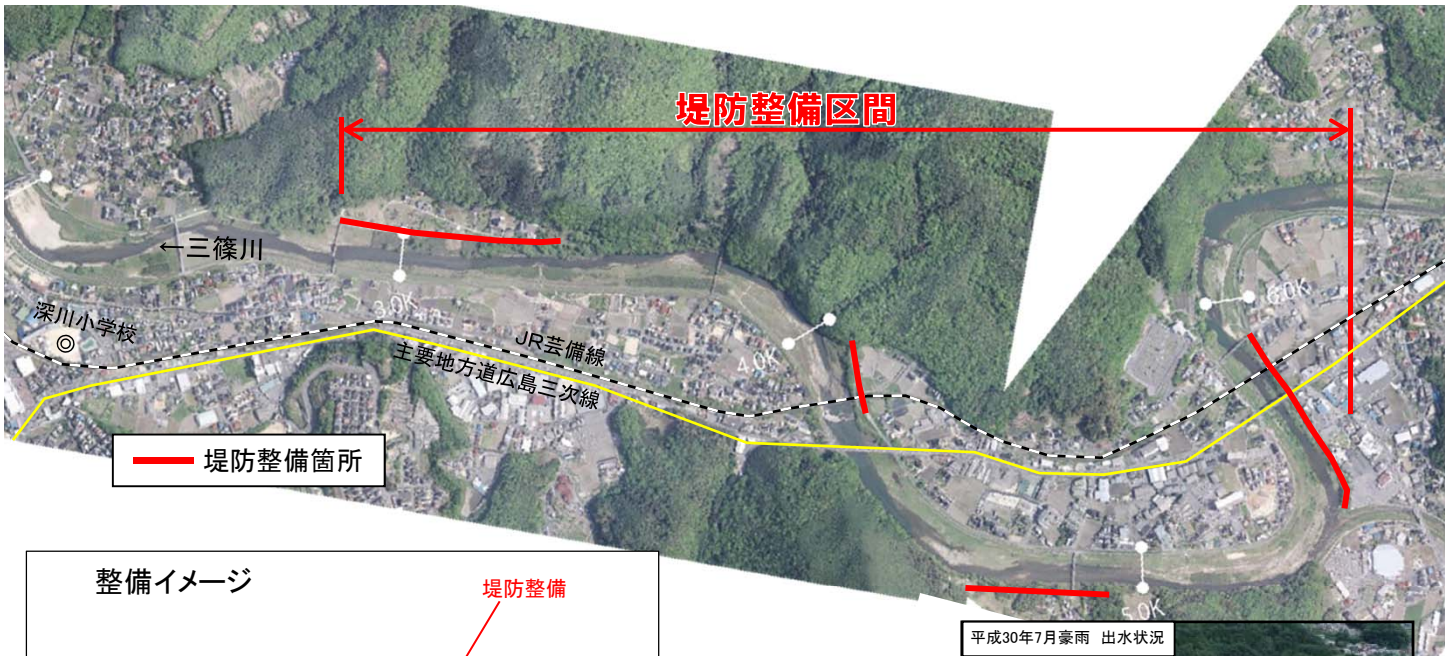
2．事業箇所

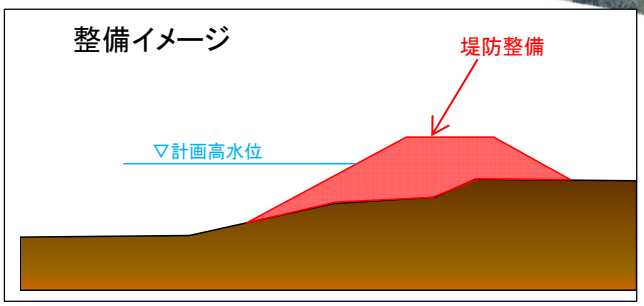
広島県広島市安佐北区深川～上深川地先



3．令和2年度 予定事業内容

堤防整備等を実施します。





4．期待される整備効果

堤防整備を実施することで、事業完了後に平成30年7月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合においても周辺地域の浸水被害が軽減されます。

江の川上流河川改修事業
～可愛川堤防整備事業～

事業費1，032百万円
※江の川上流全体

河-18

完成予定

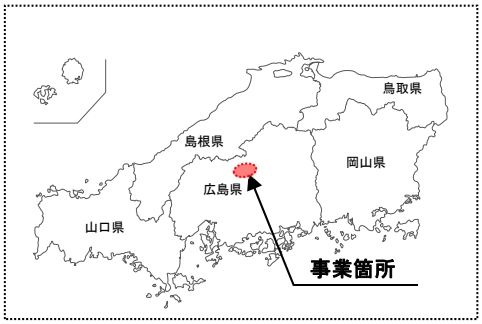
1．事業の必要性及び概要

三次市片山地先は、堤防が未整備であり、戦後最大の浸水被害が発生した昭和47年7月洪水では広範囲で浸水被害が発生しました。近年においても、平成29年7月洪水、平成30年7月豪雨では広範囲で浸水被害が発生しています。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「可愛川堤防整備事業」として堤防整備等を集中的に推進し、地域の安全性の向上を図ります。

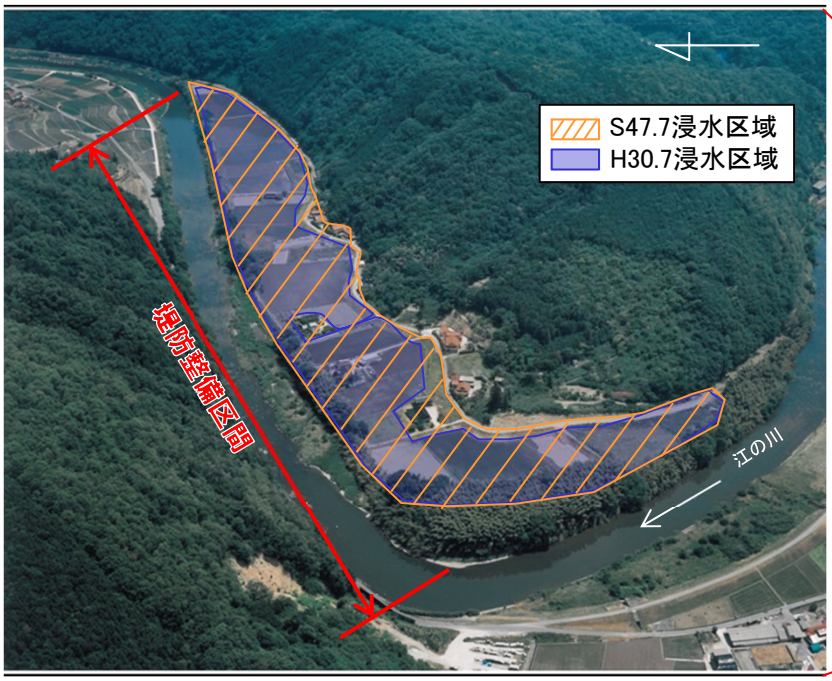
2．事業箇所

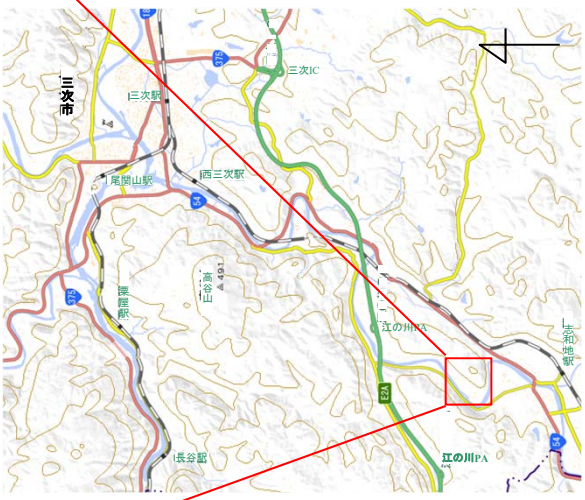
広島県三次市青河町片山地先



3．令和2年度 予定事業内容

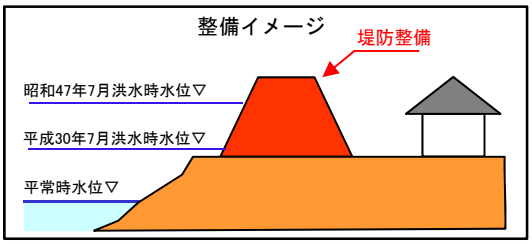
堤防整備等を実施します。





国土地理院電子国土Web

＜H30.7月豪雨浸水状況＞



4．期待される整備効果

堤防整備を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和４７年７月洪水（戦後最大の洪水）が再び発生した場合でも、家屋浸水被害が防止されます。

広島西部山系直轄特定緊急砂防事業　（平成30年7月豪雨）事業費　650百万円

安芸南部山系直轄特定緊急砂防事業　事業費2，366百万円

～平成30年7月豪雨土砂災害被災地の集中的な土砂災害対策

河-19

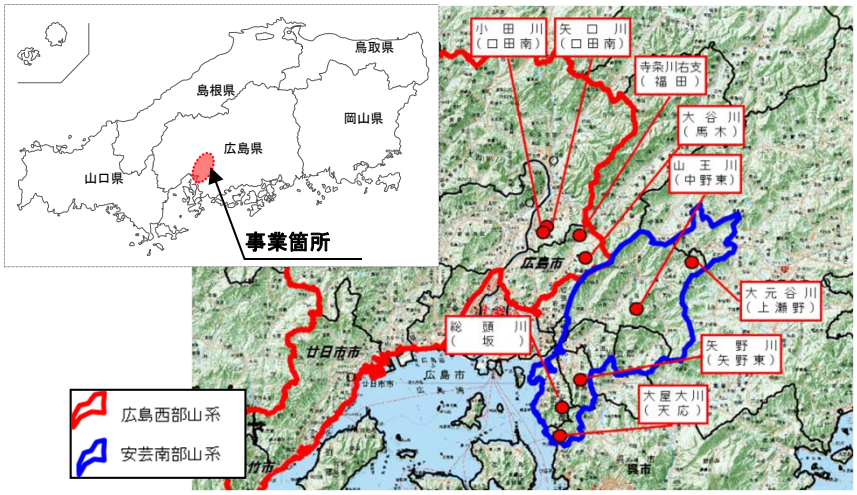
事業推進

1．事業の必要性及び概要

平成30年7月豪雨により、広島市安佐北区、東区、安芸区、呉市、安芸郡坂町において、土石流や土砂・洪水氾濫により甚大な被害が発生しました。被災地域において再度災害防止のため、砂防堰堤等を集中的に整備します。

2．事業箇所

広島県広島市安佐北区口田南地先
広島県広島市東区馬木地先外
広島県広島市安芸区矢野東地先外
広島県呉市天応地先
広島県安芸郡坂町坂東地先外



3．令和2年度予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。

呉市天応　大屋大川

4．期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を集中的に実施することで、平成30年7月豪雨と同規模の降雨による土石流等に対し、人命や資産及び重要交通網などが保全されます。

市街地の土砂・洪水氾濫状況
（平成30年7月　呉市天応）

砂防堰堤の整備のイメージ

広島西部山系直轄砂防事業
～広島西部山系の土砂災害対策～

河-20

事業費3，433百万円

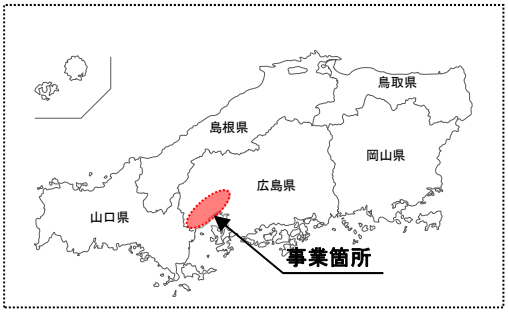
事業推進

1．事業の必要性及び概要

広島西部山系は広島県の西部に位置する広島市、廿日市市、大竹市の3市にまたがる地域で、平成11年の広島豪雨災害を契機に、平成13年度から直轄砂防事業として着手しています。
平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、土砂・流木対策、避難路・避難場所やインフラ・ライフラインを保全するため、砂防堰堤等の整備を集中的に推進します。

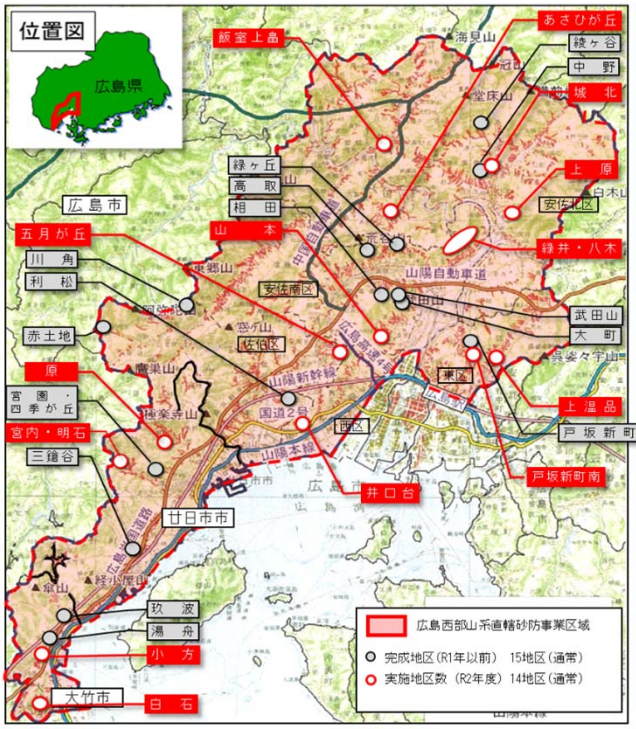
2．事業箇所

広島県広島市安佐北区あさひが丘地先外



3．令和2年度予定事業内容

砂防堰堤等の整備を実施します。



大町地区の砂防堰堤（H26.8豪雨前後）

土石流発生前

土石流の捕捉状況

4．期待される整備効果

砂防堰堤等の整備を推進することにより、土砂・流木対策、避難路・避難場所やインフラ・ライフラインが保全されます。

佐波川河川改修事業
～奈美地区堤防パワーアップ対策事業～

事業費396百万円
※佐波川水系全体

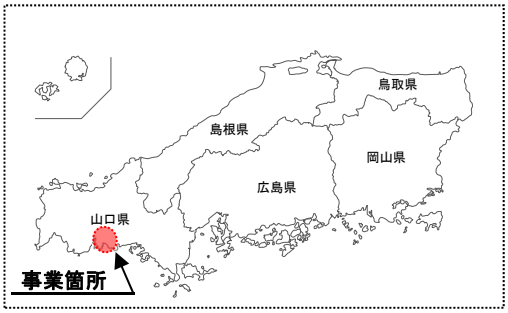
河-21

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

防府市鈴屋地先は、堤防がない箇所や堤防の高さや幅が不足している箇所が存在しており、昭和47年7月に発生した戦後第2位の洪水や、平成21年7月洪水により、家屋の浸水被害が発生しています。

このため、平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、「奈美地区堤防パワーアップ対策事業」として、堤防整備や橋梁の架け替え等を集中的に推進し、地域の安全性の向上を図ります。

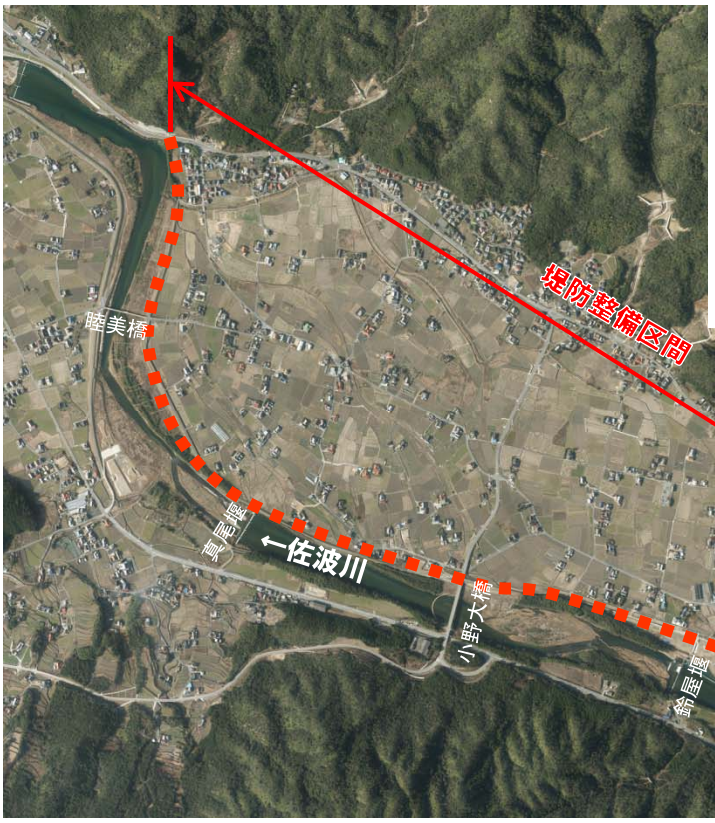


2. 事業箇所

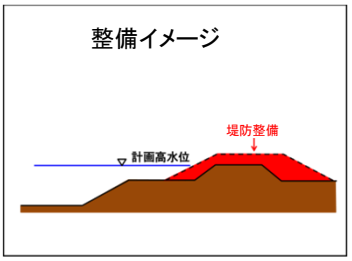
山口県防府市鈴屋地先

3. 令和2年度 予定事業内容

堤防整備に伴う睦美橋の架け替え等を実施します。



＜H21.7月洪水浸水状況＞



4. 期待される整備効果

堤防整備等を実施することで、事業完了後に河川整備計画の目標である昭和47年7月洪水（戦後第2位の洪水）が再び発生した場合において、周辺地域の家屋浸水被害が防止されます。

佐波川（さばがわ）総合水系環境整備事業
～佐波川の利活用促進を図る水辺整備～

事業費30百万円

河-22

事業推進

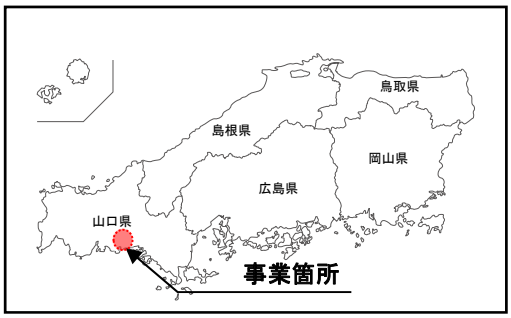
1. 事業の必要性及び概要

防府（ほうふし）市では、佐波川や歴史的な街道を「重要景観軸」と位置づけ、それらを介した地域や人とのつながりの形成を進めており、佐波川を訪れる方への案内看板や休憩施設等を設置する予定としています。

国土交通省も防府市と連携して、河川管理用通路や彩り豊かな植栽を整備し、佐波川自転車道等と結ぶことで、散策やサイクリング等の利用を促進するとともに、高水敷等の整備により、水辺利用の促進を図ります。

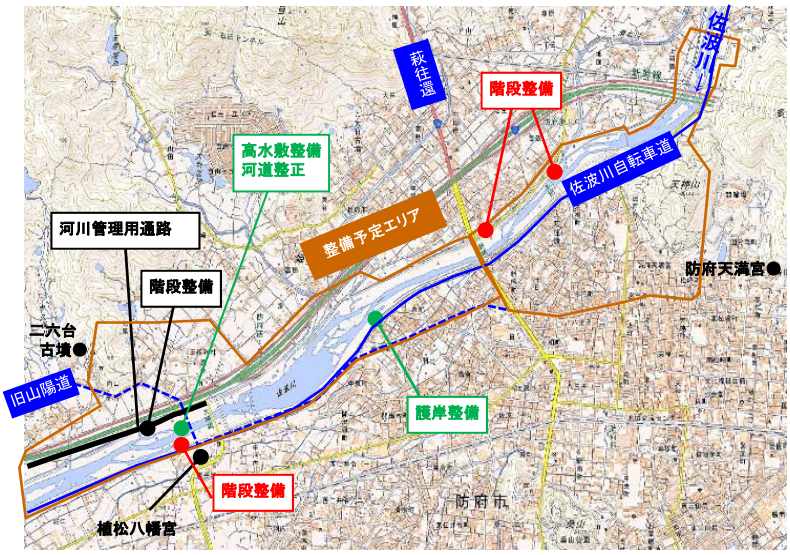
2. 事業箇所

山口県防府市新橋（しんばし）町地先 外



3. 令和2年度 予定事業内容

階段の整備を実施します。



～主な整備内容（国）～

河川管理用通路と植栽の整備イメージ

親水護岸と河道整正の整備イメージ

高水敷整備後の利用イメージ

～施設の利用状況～

河川管理用通路の利用状況

佐波川自転車道の利用状況

4. 期待される整備効果

新たな河川管理用通路や高水敷、植栽等を整備することで、散策やサイクリング等の利用者の増加や水辺利用の促進が期待されます。

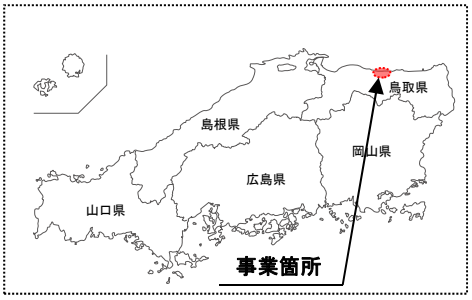
山陰道　北条道路

事業費3，170百万円　道－1

事業推進

1．事業の必要性及び概要

山陰道　北条道路は、安全性の向上、観光地の活性化、企業進出の促進支援等を目的とした延長13．5kmの自動車専用道路です。



2．事業箇所

鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬～ 鳥取県東伯郡琴浦町槻下

3．令和2年度 予定事業内容

令和8年度の開通に向けて、改良工事、橋梁工事等を推進します。

※　用地買収・埋蔵文化財調査及び大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合

【写真①】北条ＪＣＴの施工状況

4．期待される整備効果

■交通の適正な機能分担による安全性の向上

○通過交通と生活交通が分離され、安全で円滑な走行環境が形成されます。

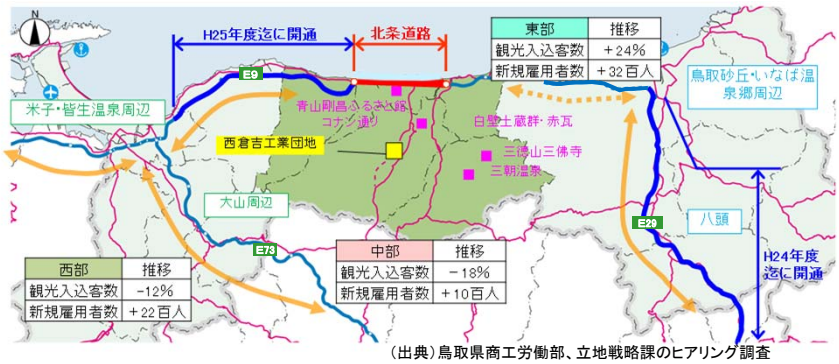
■観光地の活性化・企業進出の促進

○観光周遊ルートが拡大し、鳥取県中部への観光客数の拡大が期待されます。

○時間短縮、定時性確保などにより、新たな企業誘致の促進と雇用の確保が期待されます。

【鳥取県の観光・企業活動の変化（H29/H18）】

高速道路を利用した交流ルート



（出典）鳥取県商工労働部、立地戦略課のヒアリング調査
（出典）鳥取県観光入込動態調査　※西部に境港周辺は含めない

一般国道9号　恩志（おんじ）歩道整備　　事業費15百万円　　道-2

新規着手

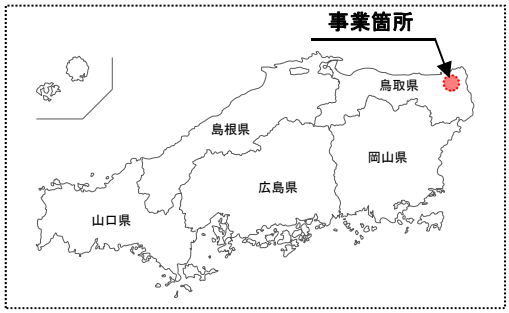
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、沿線に家屋等が立地しているものの、歩道が一部未整備のため歩行者が非常に危険な状況となっています。

恩志（おんじ）歩道整備は、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を図るために、歩道の整備を行うものです。

2. 事業箇所

鳥取県岩美郡岩美町恩志（いわみぐんいわみちょうおんじ）

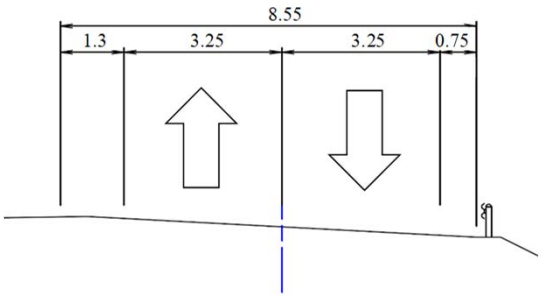


3. 令和2年度 予定事業内容

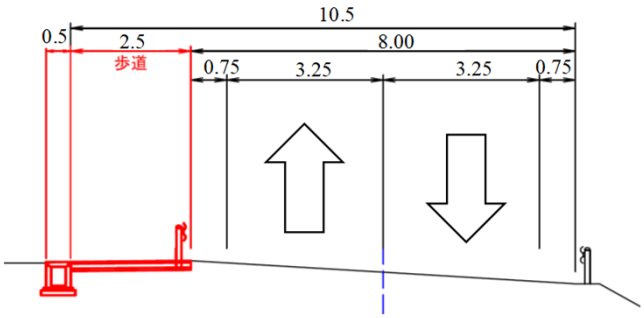
調査設計、用地買収に着手します。

写真①　歩行者の利用状況

【現況断面】　(単位：m)



【計画断面】　(単位：m)

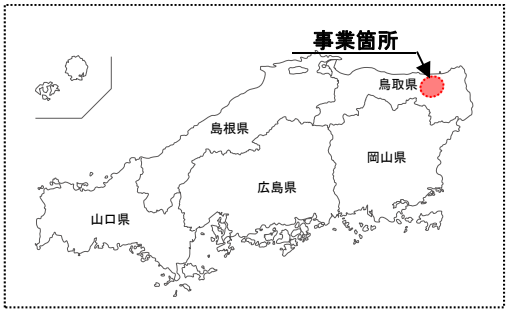


一般国道53号　栄町（さかえまち）電線共同溝　　事業費100百万円　　道-3

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

栄町（さかえまち）電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。



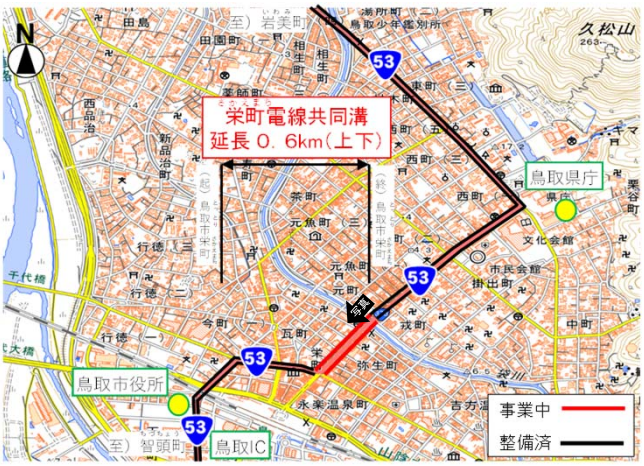
2. 事業箇所

鳥取県鳥取市（とっとり）栄町（さかえまち）

3. 令和2年度 予定事業内容

路面復旧工事を推進します。

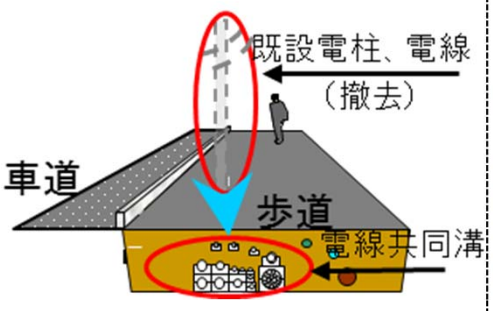
平面図



現況写真

（4. 期待される整備効果）

≪イメージ図≫



《整備の必要性（イメージ写真）》
〇道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれが有るほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞

＜飛来物による電柱倒壊の事例＞

＜歩行の支障となる電柱の事例＞

鳥取53号　維持管理

事業費30百万円

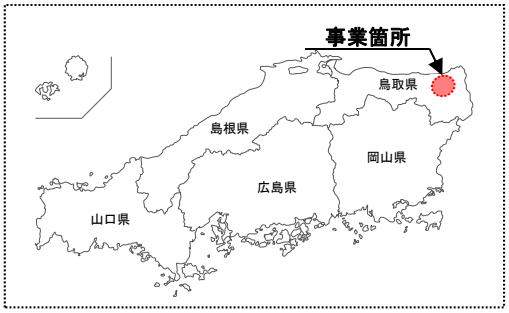
道-4

1. 事業の必要性及び概要

一般国道53号は岡山県岡山市から鳥取県鳥取市を結ぶ主要幹線道路です。
定期点検の結果、修繕が必要と判断された青葉町横断歩道橋の修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市田園町



3. 令和2年度 予定事業内容

主桁鋼板の補修、塗装塗替工等を実施します。

全景

損傷状況

主桁の腐食

対策イメージ

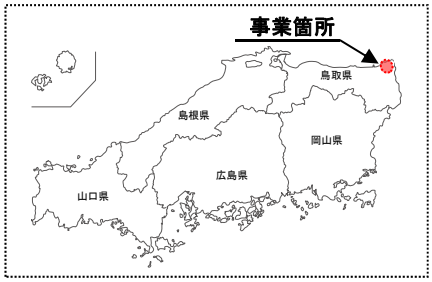
主桁鋼板の補修

一般国道178号 岩美道路（鳥取県）　事業費4，436百万円　道-5

事業推進

1．事業の必要性及び概要

一般国道178号岩美道路は、山陰道、中国横断自動車道姫路鳥取線、北近畿豊岡自動車道及び京都縦貫自動車道と一体となって広域的なネットワークを形成する地域高規格道路・鳥取豊岡宮津自動車道（延長約120km）の一部を構成し、蒲生川の浸水想定区域を回避することで、安全・安心の向上及び山陰海岸ジオパークの各観光地のアクセス向上による観光振興を目的とする延長5．7kmの道路です。



2．事業箇所

鳥取県岩美郡岩美町陸上～鳥取県岩美郡岩美町本庄

3．令和2年度　事業内容

改良工事、トンネル工事、橋梁工事等を推進します。

写真①　国道178号の冠水状況（H25．9．4撮影）

写真②　浦富地区施工状況（R2．3．9撮影）

4．期待される整備効果

■ 防災幹線ルートの強化

並行する国道178号は、蒲生川の浸水想定区域に位置しています。岩美道路の整備により、浸水想定区域を回避することが可能となり豪雨等による災害時の安定的な道路交通を支える代替路が確保されます。

■ 地域振興の活性化

日本海沿岸への更なる企業進出や物流効率化により、生産性の高い物流ネットワークの構築を図ります。

■ 沿線地域の観光を支援

広域的なネットワークを形成することにより、山陰海岸ジオパークの各観光地への連携を強化させ、周遊観光客の増加を支援します。

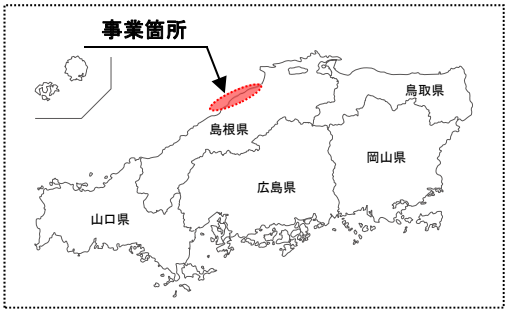
山陰道　出雲（いずも）～仁摩（にま）間

事業費19，557百万円　**道-6**

事業推進

1．事業の必要性及び概要

山陰道　出雲（いずも）～仁摩（にま）間は、島根県の東西の連絡性の強化、災害地の代替路の確保、現道の急カーブや急勾配箇所の回避等を目的とした延長37．1kmの自動車専用道路

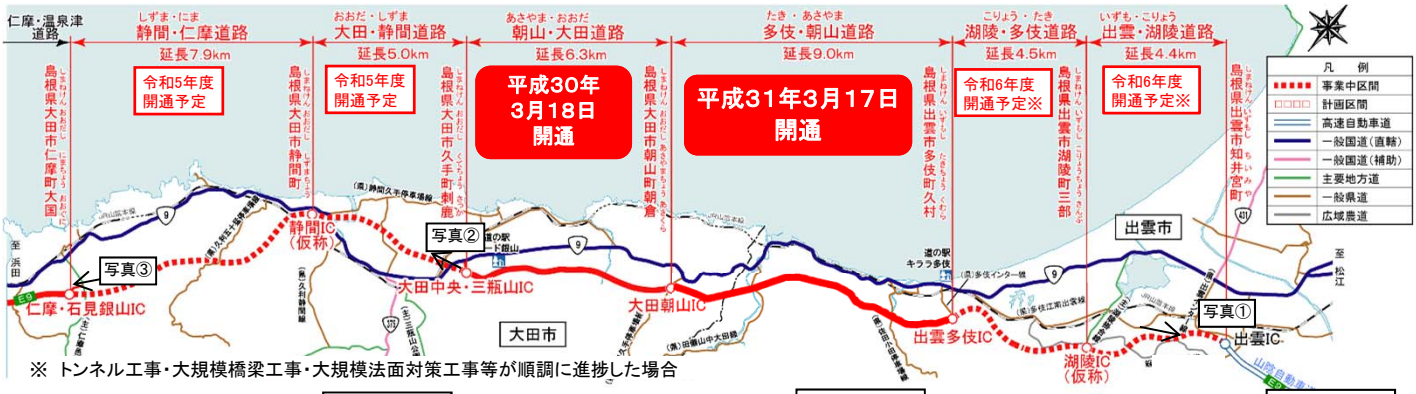


2．事業箇所

島根県出雲（いずも）市知井宮（ちいみや）町（ちょう）～島根県大田（おおだ）市仁摩（にまちょう）町大国（おおぐに）

3．令和2年度　予定事業内容

令和5・6年度の開通に向けて、改良工事、橋梁工事、トンネル工事等を推進します。



※ トンネル工事・大規模橋梁工事・大規模法面対策工事等が順調に進捗した場合

写真③静間・仁摩道路　大国高架橋（仮称）付近の工事状況

写真②大田・静間道路　久手高架橋（仮称）付近の工事の様子

写真①出雲・湖陵道路　常楽寺第2高架橋（仮称）付近の工事の様子

4．期待される整備効果

■災害時等の代替路線の確保

国道9号（大田（おおだ）～仁摩（にま）間）では事故による通行止めが平均2．1回／年発生しており、著しい渋滞や迂回により生活や物流活動に支障をきたしています。

通行止め時には大幅な迂回が必要となり、通常時の約1．7倍の時間がかかります。（約14分→約24分）

広域なネットワークを担う山陰道の整備により、災害発生時の避難・救援ルートの確保が期待されます。

事故状況（大田市静間町地内）H30年3月

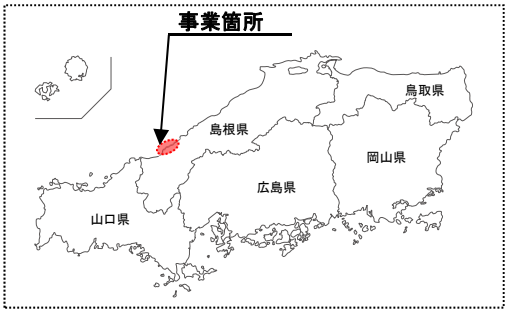
山陰道　三隅・益田道路

事業費7，617百万円　道－7

事業推進

1．事業の必要性及び概要

山陰道　三隅・益田道路は浜田～益田間における災害時の代替路の確保及び広域的な交流連携を目的とした、延長15．2kmの自動車専用道路です。

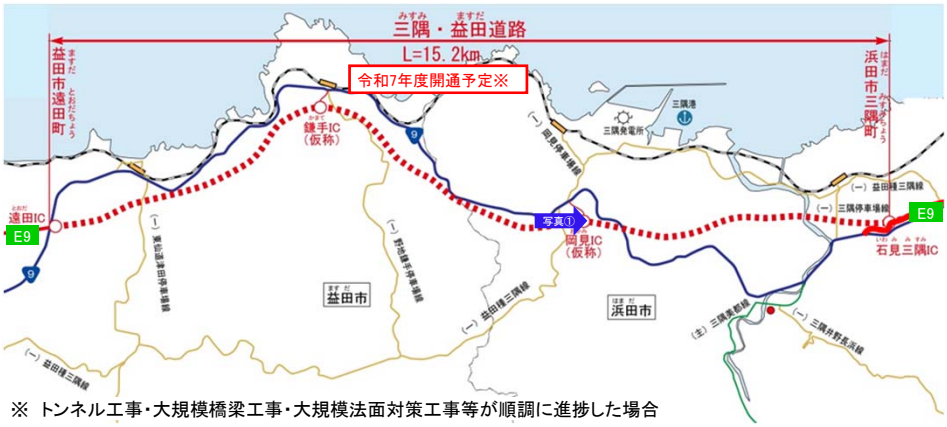


2．事業箇所

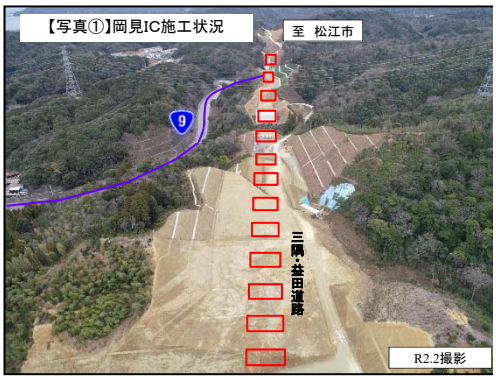
島根県浜田市三隅町～島根県益田市遠田町

3．令和2年度　予定事業内容

令和7年度の開通に向けて、改良工事、橋梁工事、トンネル工事等を推進します。



※ トンネル工事・大規模橋梁工事・大規模法面対策工事等が順調に進捗した場合



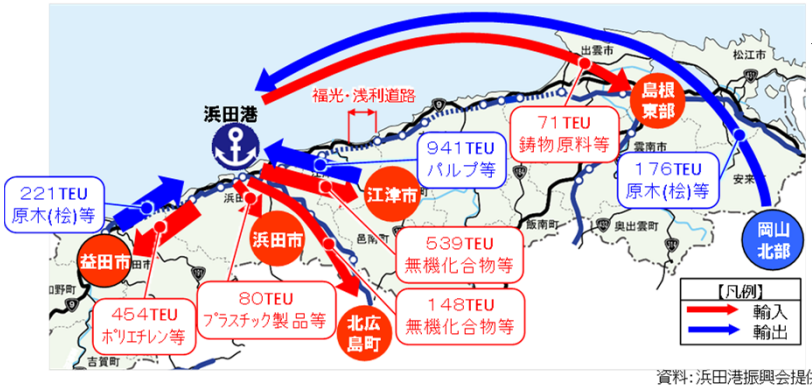
4．期待される整備効果

■地域産業の支援

○島根県唯一の国際貿易港である浜田港の機能強化（臨港道路の開通、ガントリークレーンの運用開始など）により、浜田港を拠点とした活発な企業活動が行われています。

○三隅・益田道路の整備により、益田方面の輸送効率が向上することで更なる地域産業の活性化が期待されます。

▼浜田港国際コンテナ貨物の主な輸送先（H30）



資料：浜田港振興会提供

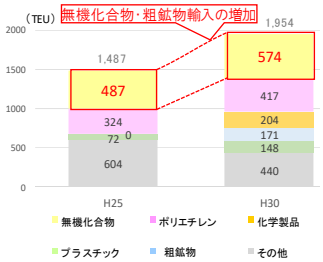
＜山陰道と浜田港を直結する福井地区臨港道路＞

H29.9撮影

＜大型定期コンテナ船とガントリークレーン＞

H31.1撮影

▼輸入コンテナ品目別内訳



▼浜田港の近年の変遷

H29年度　定期コンテナ船（浜田～釜山）の大型化
H29年度　浜田港港湾計画改訂
H29年度　福井地区臨港道路供用
H30年度　ガントリークレーン運用開始
H30年度　大型定期コンテナ船就航2便化（浜田～釜山）

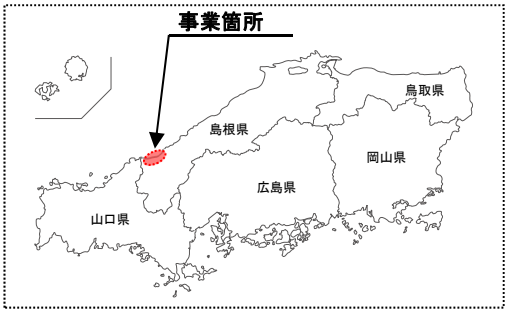
山陰道　益田西道路（ますだにし）

事業費50百万円　**道-8**

新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

山陰道　益田西道路は災害時の代替路の確保及び物流の効率化を図り、地域の活性化を支援することを目的とした、延長9．1kmの自動車専用道路です。

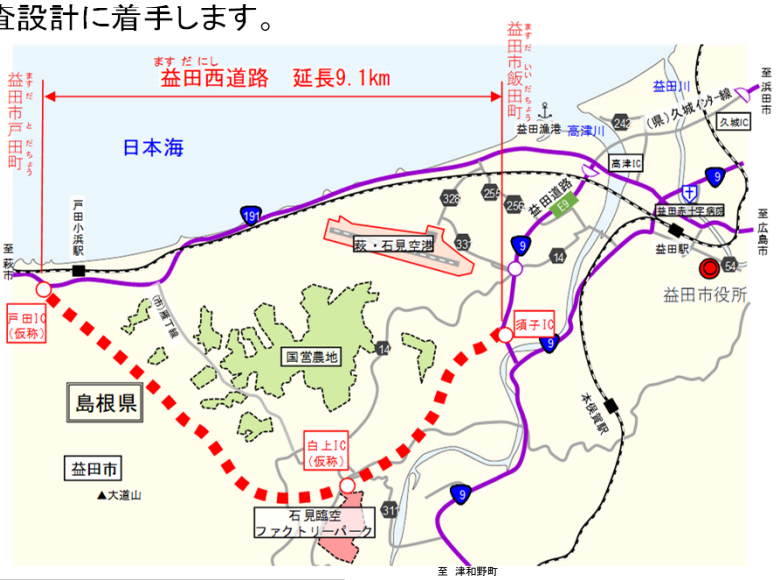


2. 事業箇所

島根県益田市戸田町（ますだ　とだ　ちょう）～島根県益田市飯田町（ますだ　いいだ　ちょう）

3. 令和2年度　予定事業内容

調査設計に着手します。



【高津IC付近の渋滞状況】

【昭和47年水害の氾濫区域】

4. 期待される整備効果

○主要な産業拠点である石見臨空ファクトリーパークへのアクセスが向上することで、新たな企業の進出や既存企業の事業拡大などの産業の活性化を支援

【高津IC交差点（たかつ）～石見臨空ファクトリーパーク（いわみ　りんくう）における所要時間】 現況13分～整備後7分短縮

（約6分短縮）

【萩市（はぎ）田万川（たまがわ）総合支所～石見臨空ファクトリーパーク（いわみ　りんくう）における所要時間】現況19分～整備後16分短縮

（約3分短縮）

※H27全国道路・街路交通情勢調査混雑時旅行速度より。
現 況：現道利用ルート　整備後：益田西道路利用ルート　（対象区間は設計速度80kmで算出）

物流ルート状況

石見臨空（いわみ　りんくう）ファクトリーパークの状況

一般国道9号　中野町(なかのちょう)・姫原(ひめばら)地区事故対策

道-9

事業費15百万円

新規着手

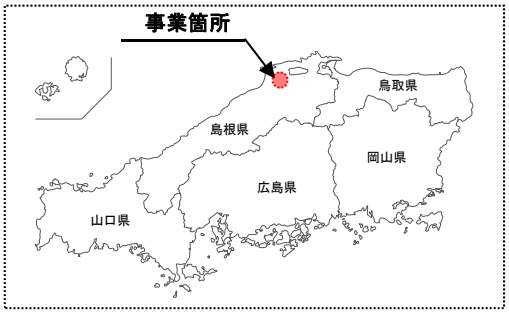
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、出雲市中心部で沿線には商業施設や住宅等が立地し交通量が非常に多いものの、2車線道路のうえ信号交差点が連続していることから滞留した車両への追突事故が発生し危険な状況となっています。

中野町(なかのちょう)・姫原(ひめばら)地区事故対策は、安全・安心な道路空間の確保を図るために、付加車線の設置を行うものです。

2. 事業箇所

島根県出雲市(いずも)中野町(なかのちょう)～島根県出雲市(いずも)姫原(ひめばら)



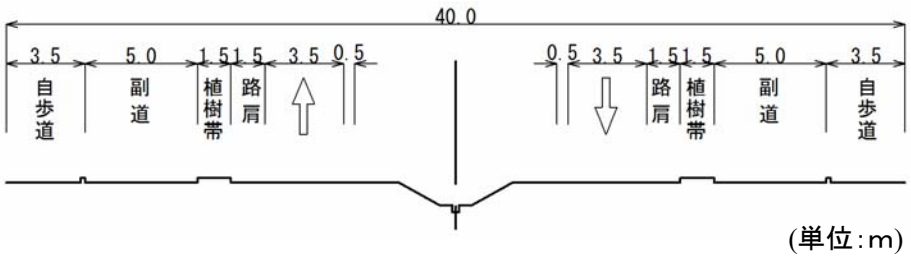
3. 令和2年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

写真①　滞留車両の状況

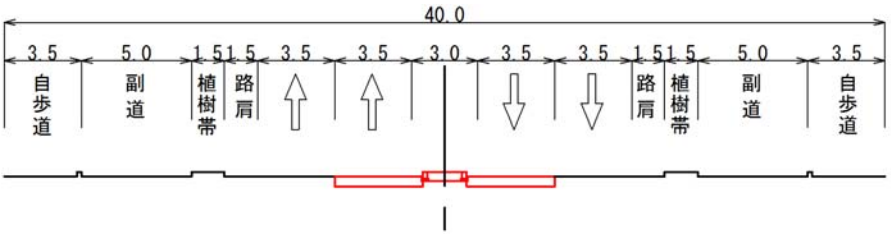
(単位:m)

【現況断面】



(単位:m)

【計画断面】

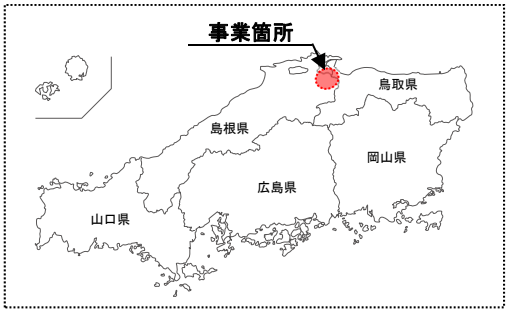


一般国道9号　安来（やすぎ）電線共同溝　　事業費100百万円　　道-10

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

安来（やすぎ）電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。



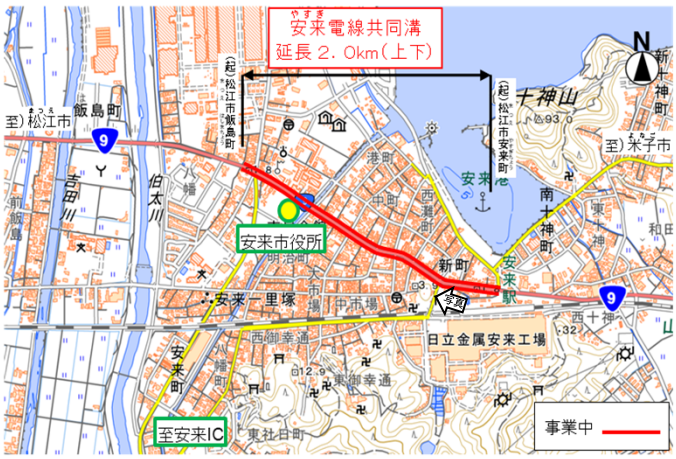
2. 事業箇所

島根県安来（やすぎ）市安来町（やすぎちょう）～島根県安来（やすぎ）市飯島（はしま）町（ちょう）

3. 令和2年度 予定事業内容

本体工事を推進します。

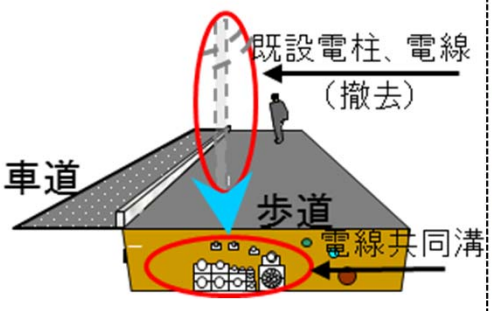
平面図



現況写真

（4. 期待される整備効果）

≪イメージ図≫



《整備の必要性（イメージ写真）》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれが有るほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞

＜飛来物による電柱倒壊の事例＞

＜歩行の支障となる電柱の事例＞

一般国道2号　玉島・笠岡道路（II期）、笠岡バイパス

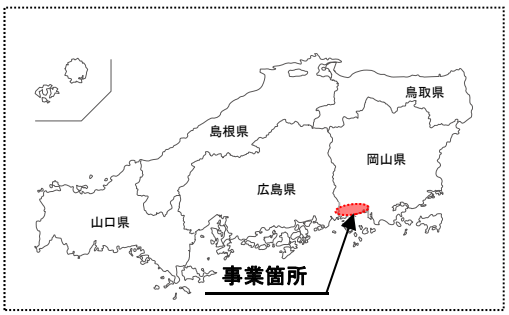
道-11

事業費7，818百万円

1．事業の必要性及び概要

事業推進

玉島・笠岡道路（II期）、笠岡バイパスは、慢性的に発生する交通混雑の緩和、交通安全の確保、地域経済の発展等の目的とした延長17．0kmの自動車専用道路です。

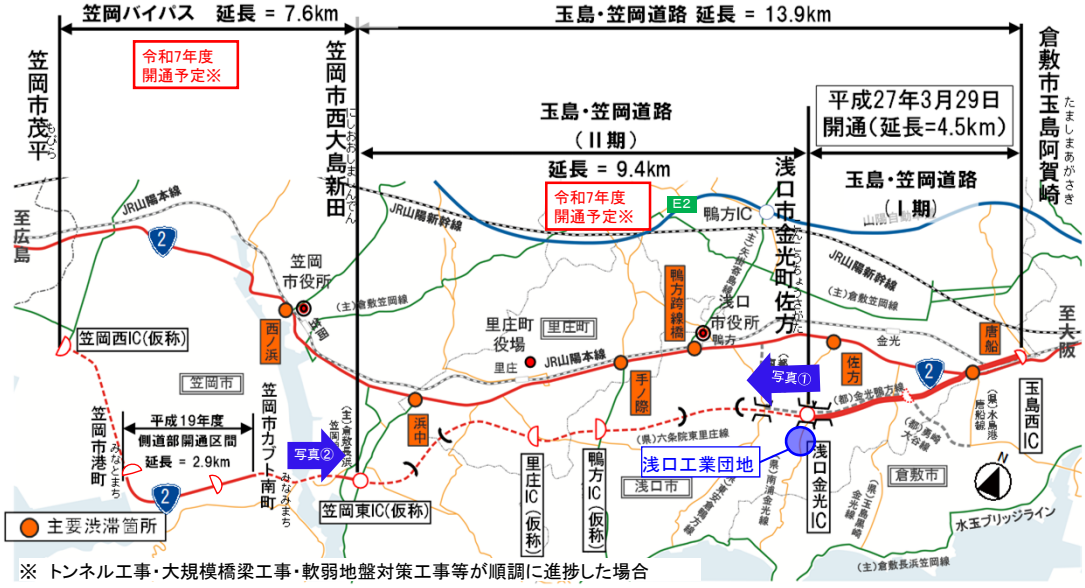


2．事業箇所

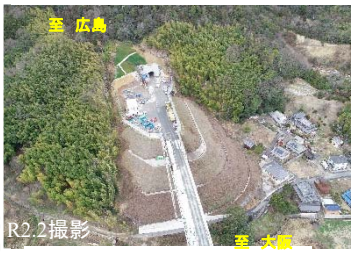
岡山県倉敷市玉島阿賀崎～岡山県笠岡市茂平

3．令和2年度　予定事業内容

令和7年度の開通に向けて、改良工事、橋梁工事、トンネル工事等を推進します。



※ トンネル工事・大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合



写真①六条院トンネルの工事状況

写真②カブト南町地区の工事状況

4．期待される整備効果

■物流ネットワークの形成

○平成27年3月の玉島・笠岡道路（I期）開通に伴うアクセス性向上により、『浅口工業団地』では、新たな企業立地が実現。

○道路整備により、所要時間が短縮するとともに輸送の定時性が向上するなど、物流の効率化が期待されます。沿線地域では、今後も企業進出が予定されている。

＜浅口工業団地での企業立地内容＞

■浅口金光IC周辺に計画され、平成27年度から一部造成および分譲開始

■平成27年7月に医薬品等の受諾製造販売の明星産商（株）が造成地を取得。

調印式の様子

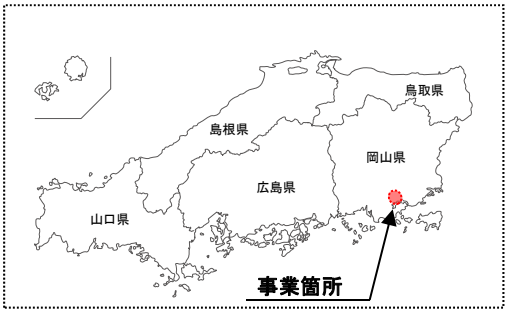
資料）浅口市HP及び新聞報道より

一般国道180号　岡山環状南道路（おかやまかんじょうみなみ）　事業費 4，036百万円　道-12

事業推進

1．事業の必要性及び概要

岡山環状南道路（おかやまかんじょうみなみ）は、岡山市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道環境の改善等を目的とした延長2．9kmの道路です。



2．事業箇所

岡山県岡山市南区藤田（おかやま　みなみ　ふじた）～岡山県岡山市南区古新田（おかやま　みなみ　こ　しん　でん）

3．令和2年度　予定事業内容

令和6年度の開通に向けて、改良工事、橋梁工事等を推進します。

※1　用地買収、埋蔵文化財調査が順調に進捗した場合
※2　トンネル工事・大規模橋梁工事・軟弱地盤対策工事等が順調に進捗した場合

写真①大福高架橋　施工状況

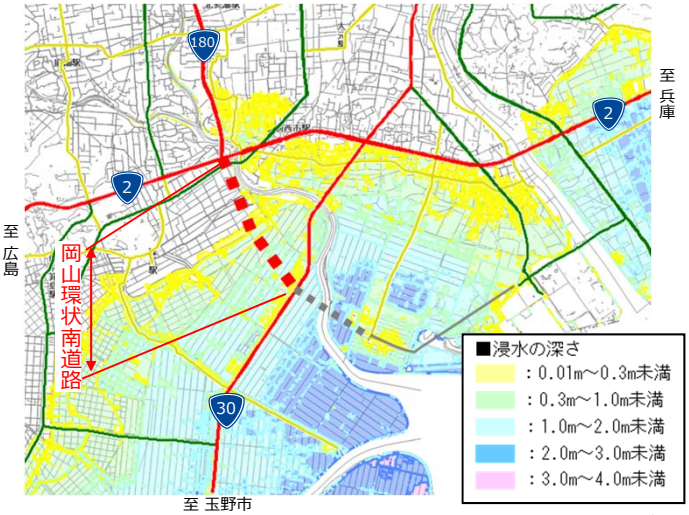
4．期待される整備効果

■災害に強い幹線道路ネットワークの確保

岡山環状南道路（おかやまかんじょうみなみ）周辺は、岡山市の津波浸水想定区域に指定されています。

岡山環状南道路（おかやまかんじょうみなみ）は嵩上げ構造であり、浸水等に強い構造になっているため、周辺道路と一体となり幹線道路ネットワーク機能の確保が期待されます。

岡山環状南道路　嵩上げ構造イメージ図



出典：岡山市　津波ハザードマップより

一般国道180号　岡山西バイパス（西長瀬～楢津）

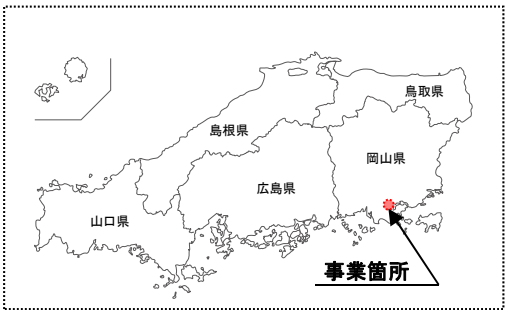
道-13

事業費50百万円

新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

一般国道180号岡山西バイパス（西長瀬～楢津）は交通混雑交通の解消及び安全の確保を目的とした延長3．5kmの道路です。

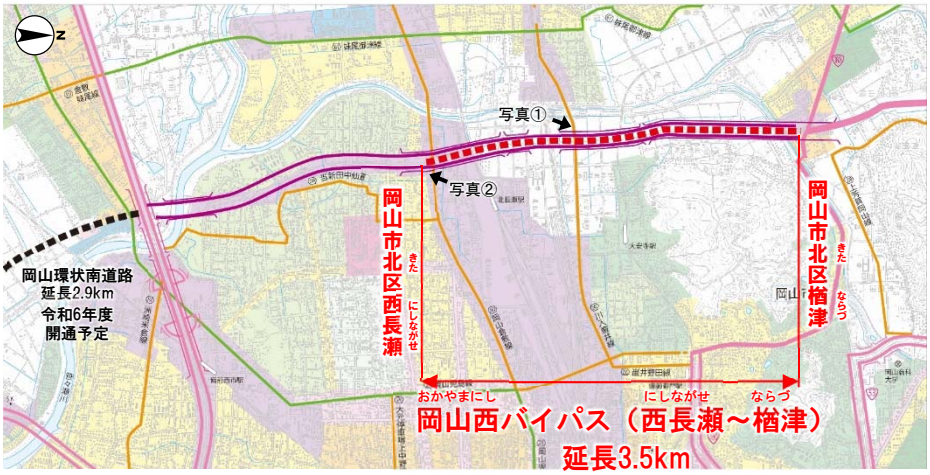


2. 事業箇所

岡山県岡山市北区西長瀬～岡山県岡山市北区楢津

3. 令和2年度　予定事業内容

調査設計に着手します。



写真①　渋滞状況（野殿西町交差点付近）

写真②　渋滞状況（西長瀬交差点付近）

4. 期待される整備効果

■幹線道路の交通混雑解消

○当該区間の交通混雑の解消で、交通混雑に起因する追突事故の減少や第二次救急医療施設への搬送時間が短縮し、救急医療活動の円滑化に寄与。

【吉備中央町～市立市民病院への搬送時間】

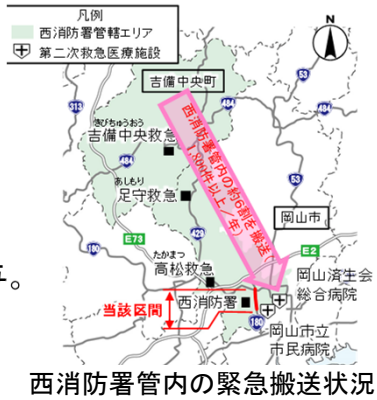
現況：51分　→　**整備後：43分**

※H27全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度より
【現況】側道利用ルート【整備後】岡山西バイパス本線利用ルート（対象区間は設計速度60km/hで算出）

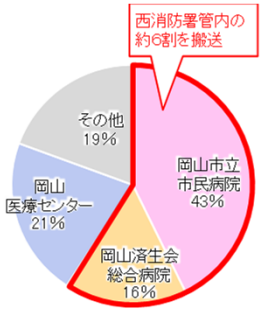
【当該区間の死傷事故件数】

現況：34件/年　→　**整備後：23件/年**

※【現 況】H26-H29ITARDAデータ（側道）
【整備後】R12将来交通量推計結果を用いて人身事故算定式により算出（側道＋岡山西バイパス本線）

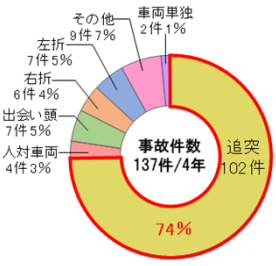


西消防署管内の緊急搬送状況



西消防署管内における病院別搬送件数
（N=3,168件）

出典：岡山市消防局提供（平成30年）



岡山西バイパス
当該区間の事故類型

出典：[事業区間]H26-H29 ITARDAデータ

一般国道53号　滝本（たきもと）歩道整備　　事業費15百万円　　道-14

新規着手

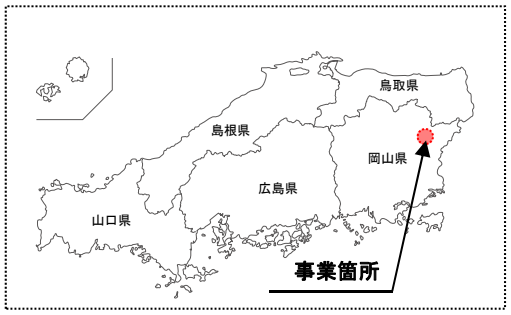
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、小学校の通学路に指定されているものの一部歩道が狭いために危険な状況となっています。

滝本（たきもと）歩道整備は、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を図るため、歩道の整備を行うものです。

2. 事業箇所

岡山県勝田郡奈義町滝本（かつたぐん なぎちょう たきもと）～岡山県勝田郡奈義町広岡（かつたぐん なぎちょう ひろおか）



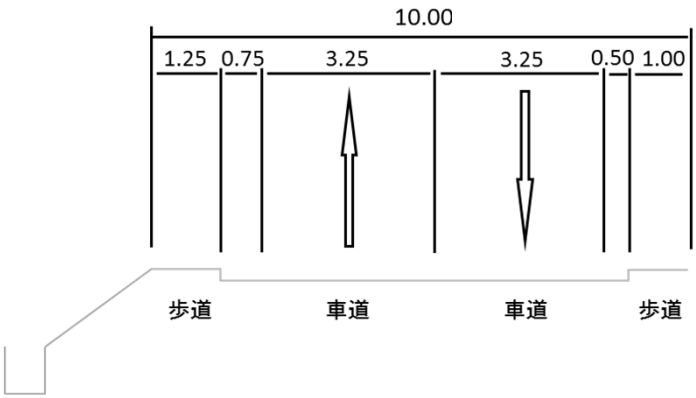
3. 令和2年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

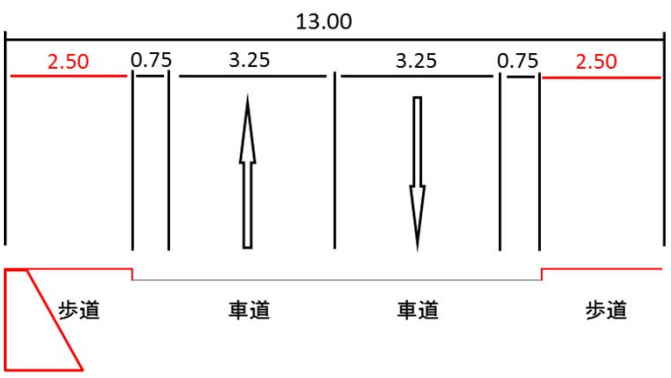
写真①　歩行者の利用状況

写真②　シニアカーの利用状況

【現況断面】　(単位：m)



【計画断面】　(単位：m)

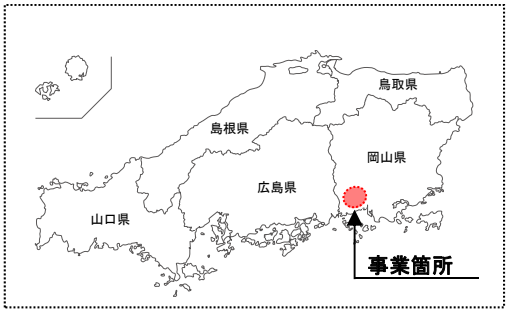


一般国道2号　住吉（すみよし）電線共同溝　　事業費30百万円　　道-15

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

住吉（すみよし）電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。



2. 事業箇所

岡山県笠岡市住吉（かさおか　すみよし）～ 岡山県笠岡市西ノ浜（にしのはま）

3. 令和2年度 予定事業内容

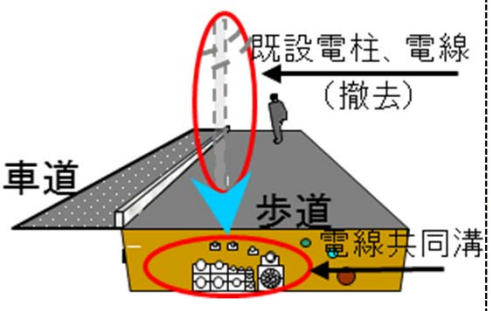
調査設計に着手します。

平面図

現況写真

（4. 期待される整備効果）

≪イメージ図≫



《整備の必要性（イメージ写真）》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれが有るほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞

＜飛来物による電柱倒壊の事例＞

＜歩行の支障となる電柱の事例＞

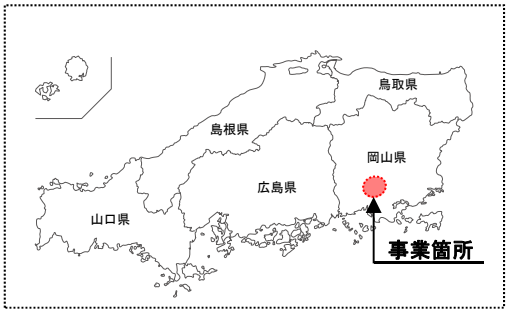
岡山180号　維持管理

事業費20百万円

道-16

1. 事業の必要性及び概要

一般国道180号は岡山県岡山市から島根県松江市を結ぶ主要幹線道路です。
定期点検の結果、修繕が必要と判断された生石橋の修繕を実施することで、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。



2. 事業箇所

岡山県岡山市北区門前

3. 令和2年度 予定事業内容

断面補修工等を実施します。

全景

損傷状況

主桁の損傷

対策イメージ

主桁の断面補修

一般国道2号　木原道路

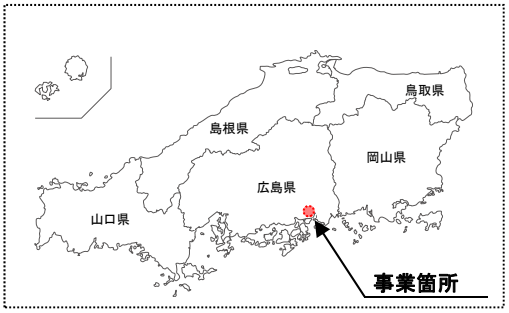
事業費2，440百万円

道-17

1．事業の必要性及び概要

開通予定

木原道路は三原市内の波浪・越波による異常気象区間の回避及び交通安全の確保を目的とした延長3．8kmの自動車専用道路です。

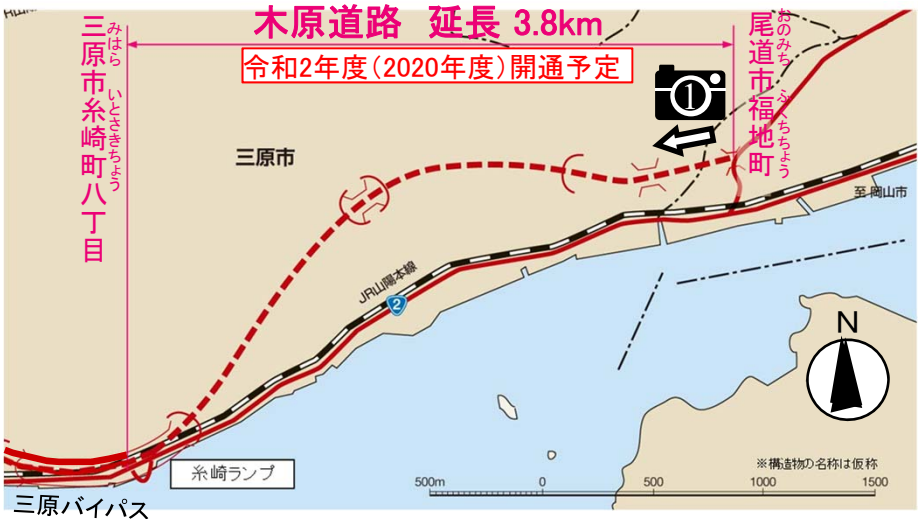


2．事業箇所

広島県尾道市福地町～広島県三原市糸崎町八丁目

3．令和2年度　予定事業内容

令和2年度の開通に向けて、改良工事、橋梁工事、舗装工事等を推進します。



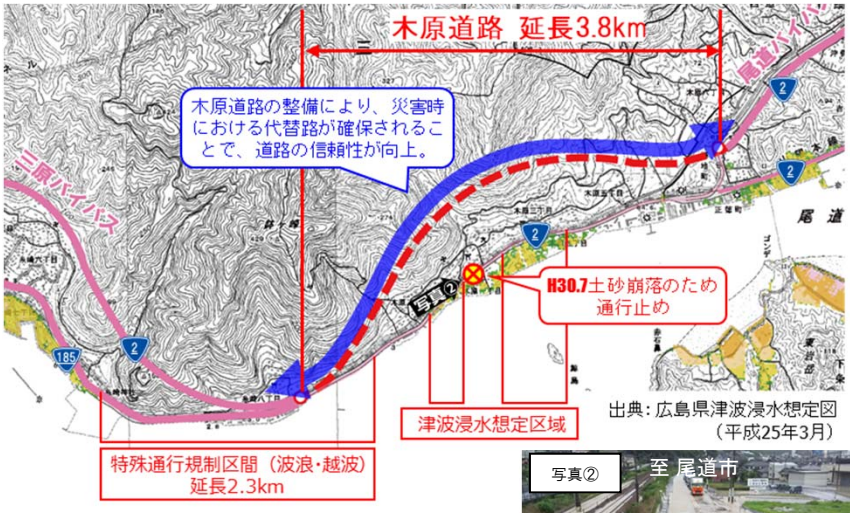
4．期待される整備効果

■災害時における代替路の確保

並行現道である国道2号は、特殊通行規制区間（波浪・路面冠水）及び津波浸水想定区域が存在します。

平成30年7月豪雨時には、約11時間半にわたり全面通行止が発生しました。

木原道路の整備により、<u>災害時における代替路が確保されることで、道路の信頼性が向上</u>します。



出典：広島県津波浸水想定図（平成25年3月）

平成30年7月豪雨での被災状況

一般国道2号　安芸バイパス、東広島バイパス

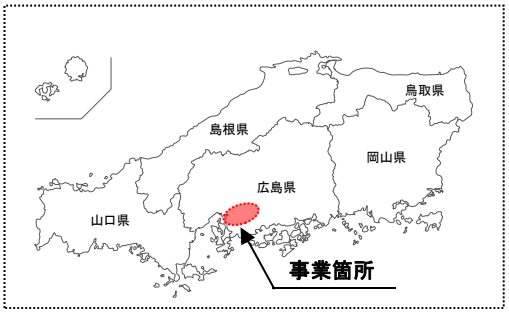
道-18

事業費9，355百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

安芸バイパス・東広島バイパスは、東広島市と広島市内の地域間連携強化、交通混雑の緩和及び交通安全の確保を目的とした延長17．3kmの自動車専用道路です。



2．事業箇所

広島県東広島市八本松町～広島県安芸郡海田町南堀川町

3．令和2年度　予定事業内容

令和4年度の開通に向けて、改良工事、橋梁工事、トンネル工事等を推進します。

写真①海田高架橋　施工状況

写真②熊野川高架橋　施工状況

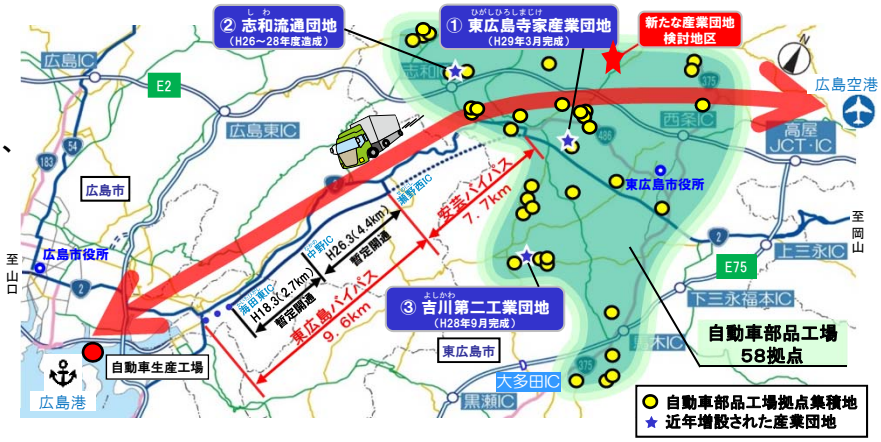
写真③清谷高架橋　施工状況

4．期待される整備効果

■人流・物流の効率化・企業活動の活発化

東広島市内には多くの工業団地が集積し、年々立地企業数も増加しています。

バイパス整備により移動時間が短縮することで、広島港や周辺の工場地帯・広島空港等へのアクセスが強化され、人流・物流の効率化が期待されます。



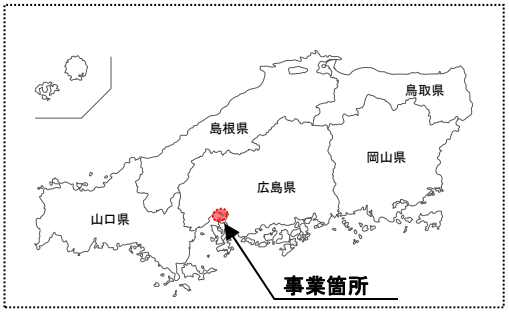
一般国道2号　西広島（にしひろしま）バイパス

事業費525百万円　**道-19**

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

西広島（にしひろしま）バイパスは、交通混雑の緩和、交通安全の確保及び沿道環境の改善を目的とした延長19．4kmの道路です。



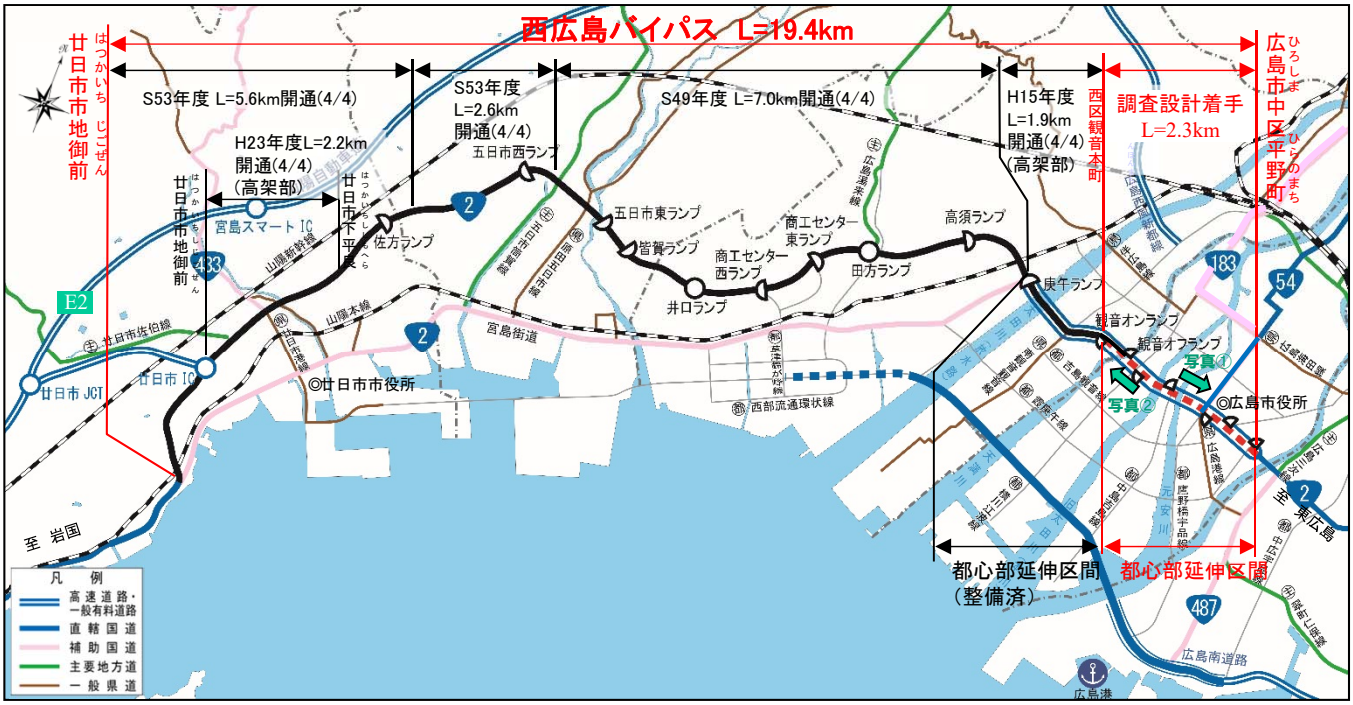
2. 事業箇所

広島県広島市中区（ひろしまなかく）平野町（ひらのまち）～広島県廿日市市地御前（はつかいちじごぜん）

3. 令和2年度　予定事業内容

都心部延伸区間の調査設計に着手します。

また、遮音壁工事を推進します。



4. 期待される整備効果

■都市機能の充実、救急搬送の支援

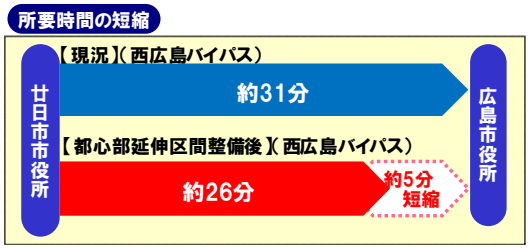
○都市再生緊急整備地域に指定され業務・商業・文化など都市機能の充実・強化を図り、都市の魅力と国際競争力の強化を目指す広島市都心部へのアクセス性が向上し、経済活動の活発化が期待されます。

○交通混雑の緩和や円滑な救急搬送の支援、沿道環境の改善が期待されます。

【所要時間の短縮　廿日市市役所→広島市役所　現況31分　整備後26分】

広島市役所前交差点の渋滞状況（R元年9月）

観音オフランプ付近の渋滞状況（R元年9月）



※H27全国道路・街路交通情勢調査混雑時旅行速度整備後の西広島バイパス都心部延伸区間は規制速度（60km/h）で算出

一般国道54号　可部バイパス

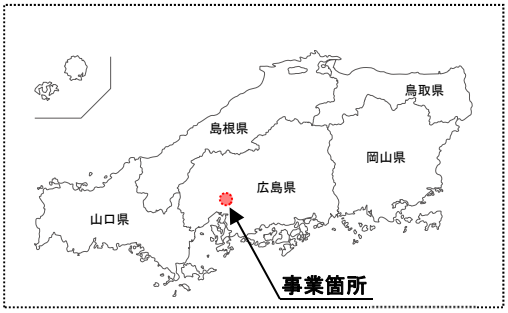
事業費217百万円

道-20

1. 事業の必要性及び概要

開通予定

可部バイパスは、交通混雑の緩和、交通安全の確保を目的とした延長9．7kmの道路です。

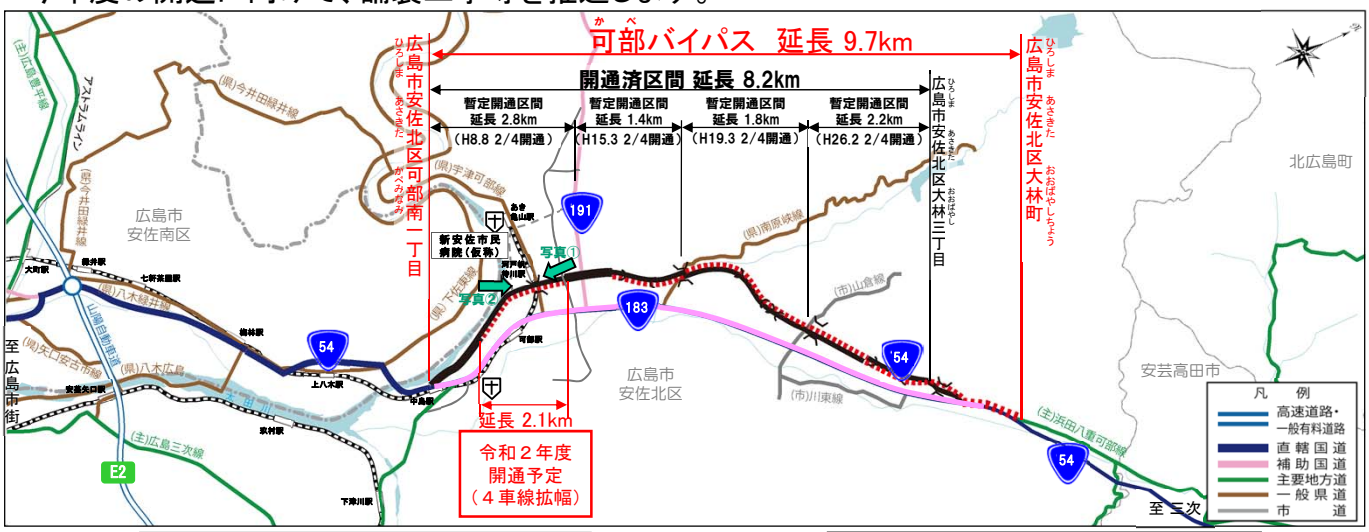


2. 事業箇所

広島県広島市安佐北区可部南1丁目～広島市安佐北区大林町

3. 令和2年度　予定事業内容

今年度の開通に向けて、舗装工事等を推進します。



可部地区の橋梁上部の施工状況（R2年2月）

安佐北警察署（北）交差点の渋滞状況

4. 期待される整備効果

■物流の効率化、救急搬送の支援

○広島都心部から安芸高田市へのアクセス性が向上し、農林水産品における流通の利便性が期待されます。

○4車線拡幅整備により、交通混雑の緩和や円滑な救急搬送の支援が期待されます。

一般国道2号　瀬野（せの）歩道整備　　事業費15百万円　　道-21

新規着手

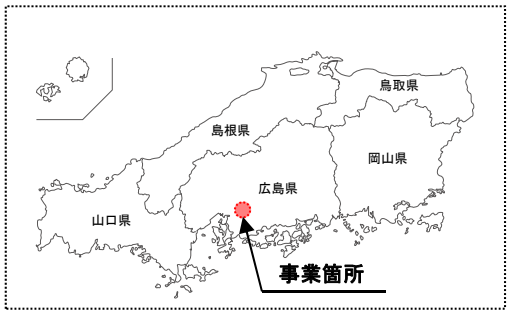
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、小学校の通学路に指定されているものの、歩道が一部未整備であり、危険な状況となっています。

瀬野（せの）歩道整備は、歩行者が安全・安心に通行できる歩行空間の確保を図るために、歩道の整備を行うものです。

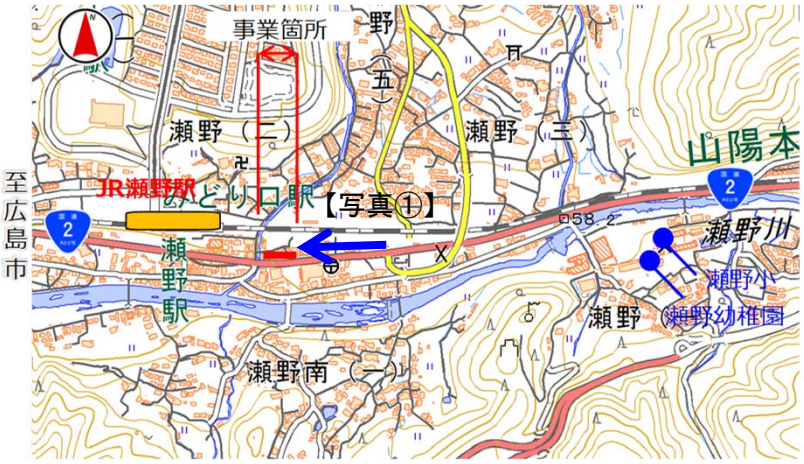
2. 事業箇所

広島県広島市安芸区瀬野（ひろしま　あきくせの）



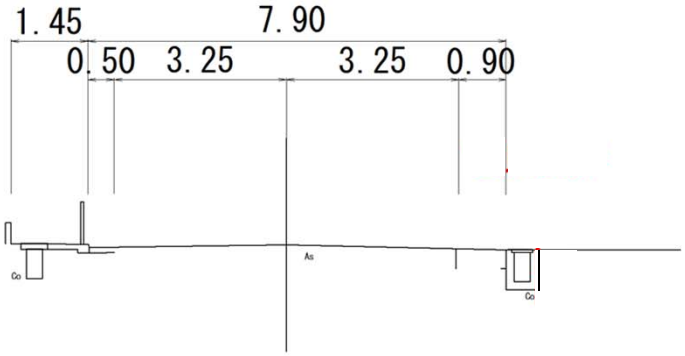
3. 令和2年度 予定事業内容

調査設計、用地買収に着手します。

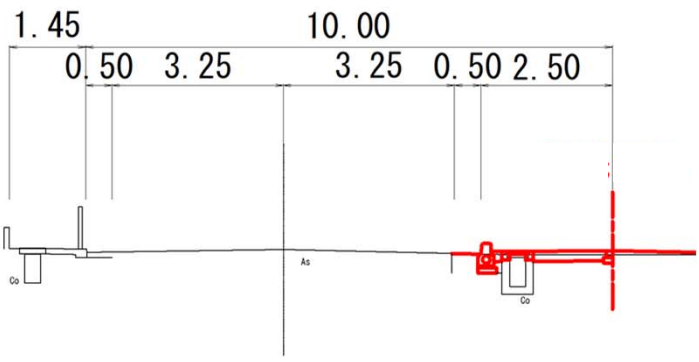


写真①　歩行者の利用状況

【現況断面】　(単位：m)



【計画断面】　(単位：m)



一般国道2号　竹屋（たけや）電線共同溝　　事業費120百万円　　道-22

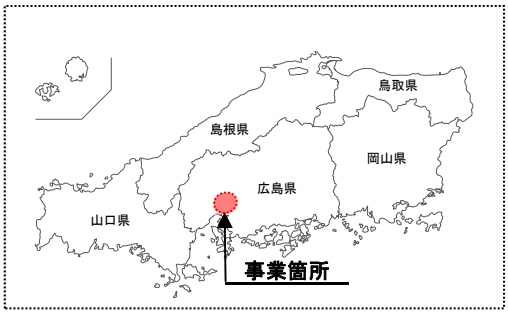
完成予定

1. 事業の必要性及び概要

竹屋（たけや）電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

広島県広島市中区昭和町（ひろしましょうわまち）～ 広島県広島市中区東千田町（ひろしまひがしせんだまち）



3. 令和2年度 予定事業内容

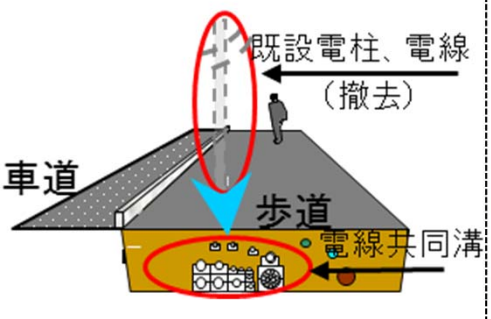
路面復旧工事を推進します。

平面図

現況写真

（4. 期待される整備効果）

≪イメージ図≫



《整備の必要性（イメージ写真）》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれが有るほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞

＜飛来物による電柱倒壊の事例＞

＜歩行の支障となる電柱の事例＞

市道　仁方隧道（修繕代行）　事業費80百万円

道-23

事業推進

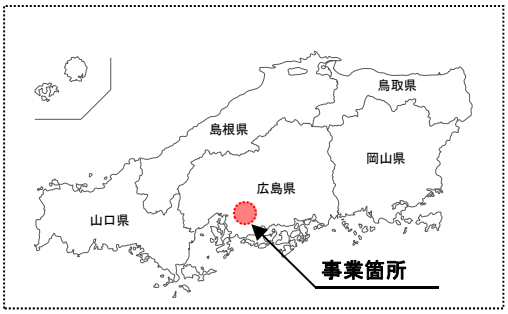
1. 事業の必要性及び概要

呉市が管理する市道白石4丁目3号線は、仁方地区と呉市中心部を結ぶ生活道として重要な路線である。

当該路線に設置されている仁方隧道において、平成30年度に実施した呉市による点検結果や国による直轄診断により、覆工コンクリート背面の空洞やひび割れなどの損傷が確認されており、補修には高度な専門知識・技術力を要することから国による修繕代行事業を行います。

2. 事業箇所

広島県呉市広白石～ 広島県呉市仁方西神町



3. 令和2年度 予定事業内容

トンネル修繕工事を推進します。

全景

損傷状況

（覆工コンクリートのひび割れ）

対策イメージ

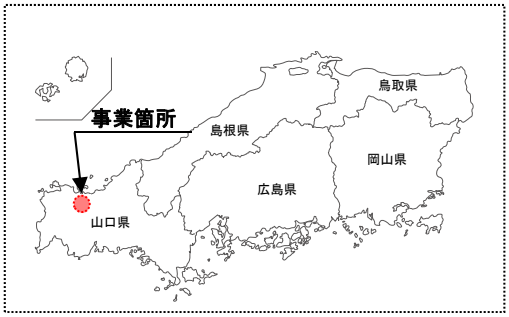
覆工コンクリートの巻き立て

山陰道　俵山・豊田道路　事業費2，960百万円　道-24

事業推進

1．事業の必要性及び概要

山陰道 俵山・豊田道路は、一般国道491号や主要地方道 下関長門線等の事前通行規制区間の回避、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善を目的とした延長13．9kmの自動車専用道路です。

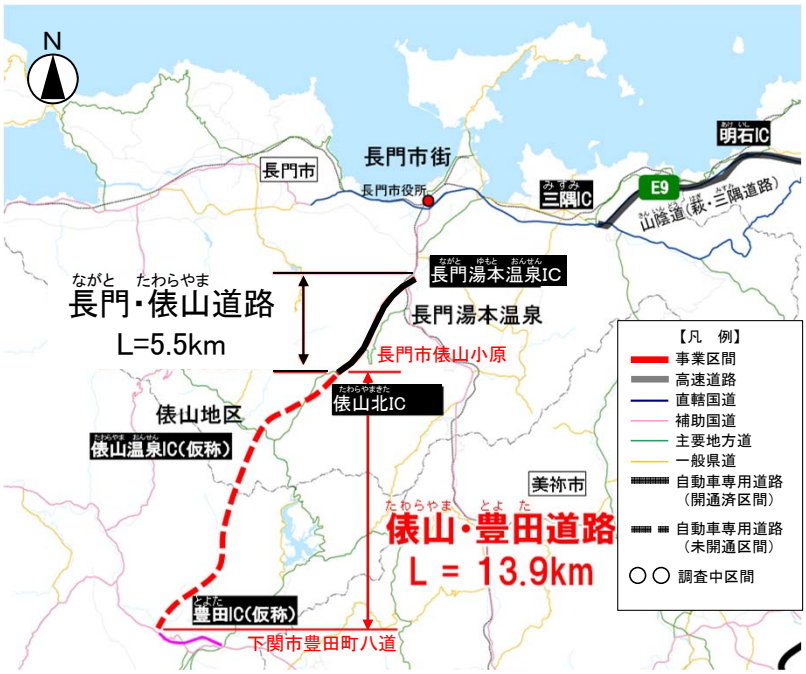


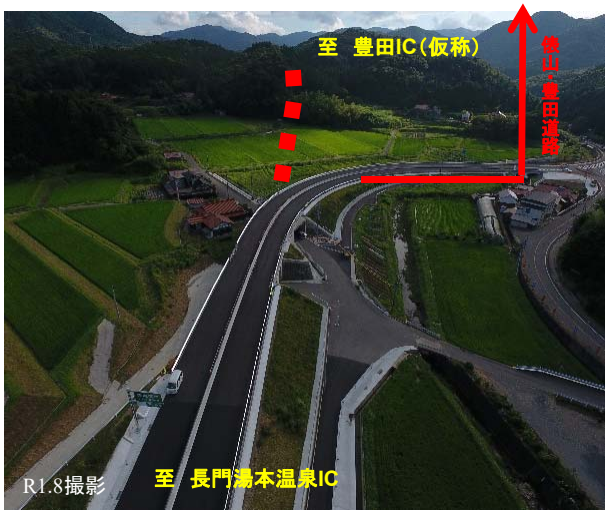
2．事業箇所

山口県下関市豊田町八道～山口県長門市俵山小原

3．令和2年度　予定事業内容

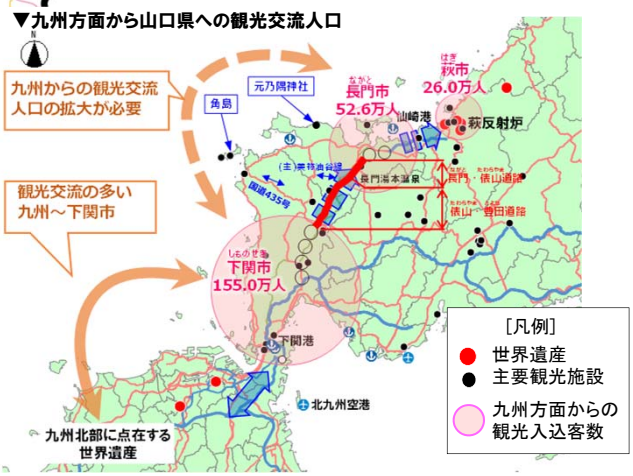
用地買収、改良工事等を推進します。





4．期待される整備効果

○俵山・豊田道路の整備によって、観光地間が高速ネットワーク化され、九州から山口県北部への観光交流人口の拡大が期待



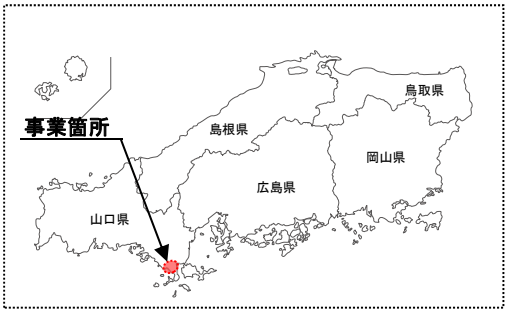
※資料／山口県観光振興課調べ
（H29山口県観光客動態調査より）
※主要観光施設は下関市、長門市、萩市、美祢市、宇部市、山口市に立地する観光施設のうち年間入込客数10万人以上のみプロット

一般国道188号　柳井・平生バイパス　事業費50百万円　道-25

新規事業化

1. 事業の必要性及び概要

柳井・平生バイパスは交通混雑の解消及び交通安全の確保を目的とした延長2．2kmの道路です。

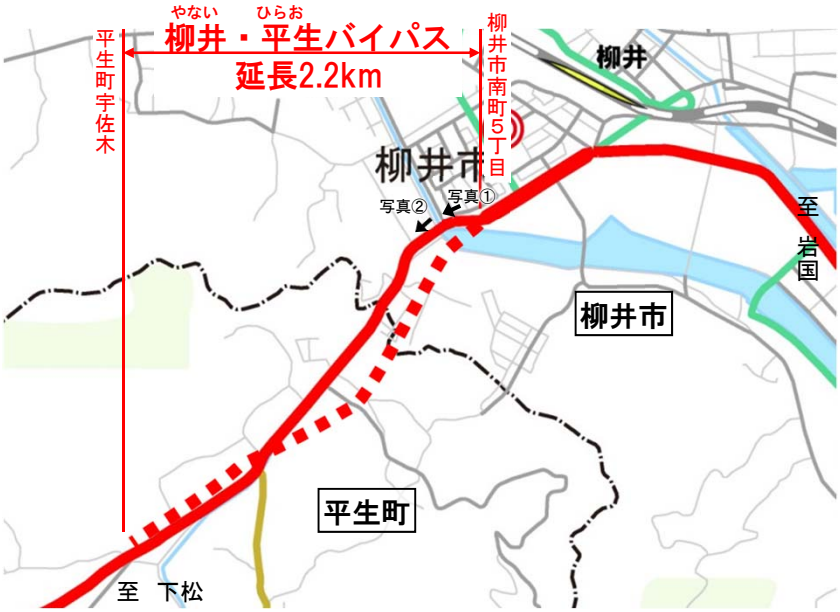


2. 事業箇所

山口県柳井市南町5丁目～山口県熊毛郡平生町宇佐木

3. 令和2年度　予定事業内容

調査設計に着手します。



写真① 交通混雑の状況

写真② 狭小区間における自転車走行状況

4. 期待される整備効果

■幹線道路の交通混雑解消

○当該区間の整備により、第二次救急へのアクセス性が向上し、救急医療活動を支援。

【平生町役場～周東総合病院の所要時間】

現況：9分　→　**整備後：7分（約2分短縮）**

※H27全国道路・街路交通情勢調査の混雑時旅行速度より
整備後は、柳井・平生バイパス設計速度60km/hで算出

図　柳井・平生地域の救急搬送状況

一般国道188号　南岩国駅前交差点改良

道-26

事業費15百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、JR南岩国駅前広場に近接し、市道が鋭角に交差する信号交差点であり、交通導線の錯綜による追突・出会い頭等の事故が多発しているため危険な状況となっています。

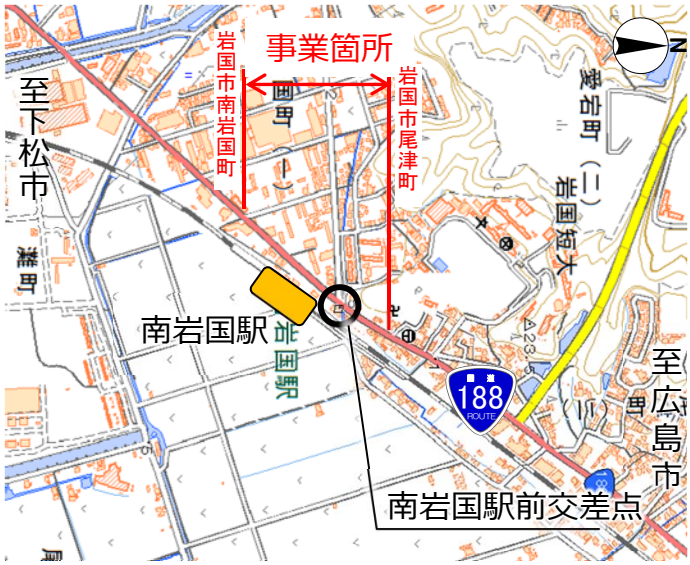
南岩国駅前交差点改良は、安全・安心な道路空間の確保を行うために、岩国市及びJRが進めている「南岩国駅前広場整備」と連携して国道の交差点改良を行うものです。

2. 事業箇所

山口県岩国市尾津町～山口県岩国市南岩国町

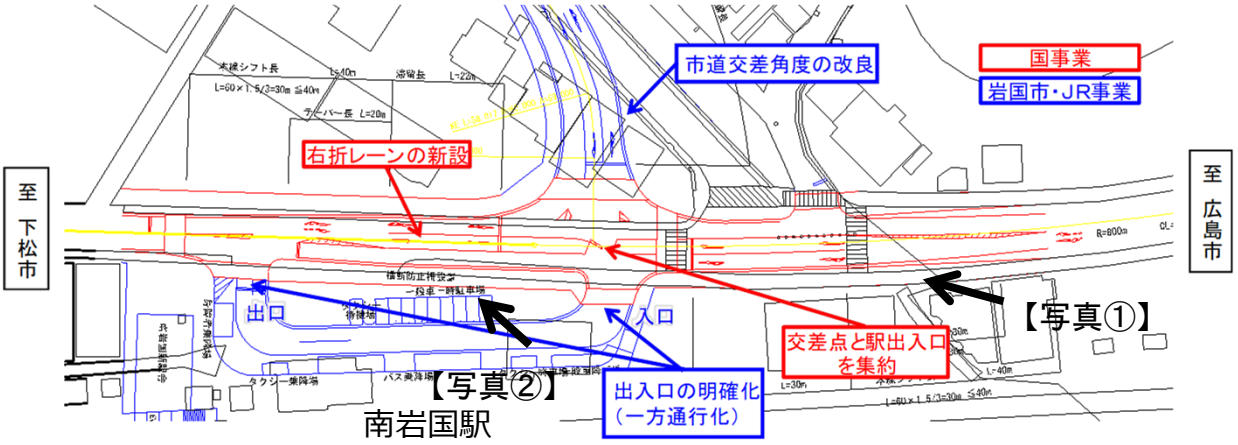
3. 令和2年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



写真①　南岩国駅前交差点の状況

写真②　南岩国駅前広場出入口の状況

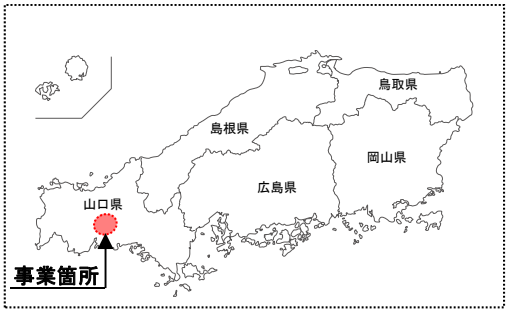


一般国道9号　仁保津（にほづ）電線共同溝　　事業費30百万円　　道-27

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

仁保津（にほづ）電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。



2. 事業箇所

山口県山口市仁保津上（やまぐち　にほづかみ）～ 山口県山口市仁保津下（やまぐち　にほづしも）

3. 令和2年度 予定事業内容

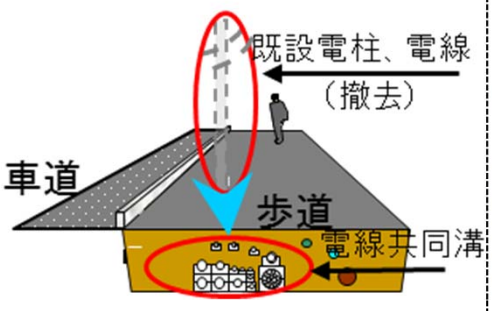
調査設計に着手します。

平面図

現況写真

（4. 期待される整備効果）

≪イメージ図≫



《整備の必要性（イメージ写真）》
○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれが有るほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。

＜電柱の倒壊による道路閉塞の事例＞

＜飛来物による電柱倒壊の事例＞

＜歩行の支障となる電柱の事例＞

山口191号　維持管理（緊急対策　法面・盛土）

道-28

事業費1，863百万円

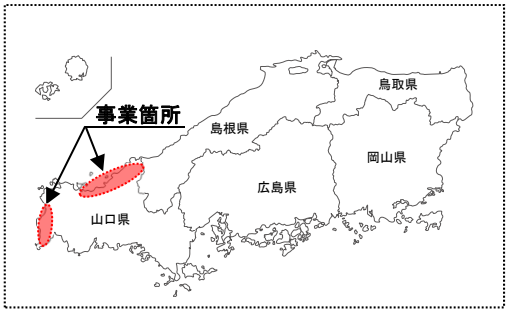
1. 事業の必要性及び概要

一般国道191号は山口県下関市から広島県広島市を結ぶ主要幹線道路です。

豪雨により土砂災害等が発生するリスクを回避するため、落石崩落の恐れのある箇所について防災対策を実施することで、道路法面・盛土等に関する緊急対策などを実施し、安全・安心で信頼性の高い道路ネットワークの確保を図ります。

2. 事業箇所

山口県下関市～ 山口県萩市



3. 令和2年度 予定事業内容

ロープネットエ等を実施します。

全景

斜面状況

落石崩落

対策イメージ

ロープネットエ

トラック・バス渋滞ポイントにおける対策

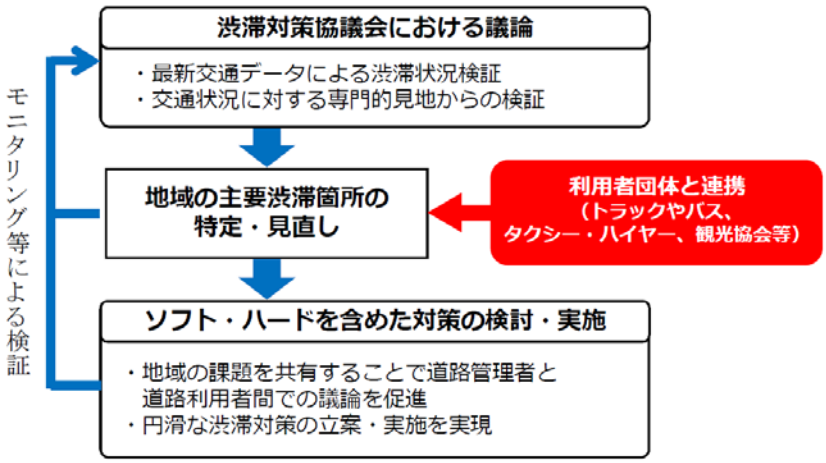
道-29

1. 事業の概要

各県単位で、道路管理者、警察等から構成される渋滞対策協議会において、効果的な対策を検討・実施しています。

この渋滞対策協議会とトラックやバス等の利用者団体が連携を強化し、利用者の視点で渋滞箇所を特定した上で、速効対策を実施する取り組みを全国で推進します。

渋滞対策の推進体制



2. 主な事業箇所・事業内容

国道29号安長（やすなが）交差点
（鳥取県 鳥取市）

<<右折レーンの延伸を予定 >>

国道9号清水入口（きよみずいりぐち）交差点
（島根県 安来市）

<<路面標示の見直し
（横断歩道を集約）を予定 >>

国道53号番町（ばんちょう）交差点
（岡山県 岡山市）

<<左折レーンの増設を予定 >>

国道2号新観音橋東詰（しんかんおんばしひがしづめ）交差点
（広島県 広島市）

<<路面標示の見直しを予定 >>

国道2号馬屋線（うまやせん）交差点
（山口県 周南市）

<<右折レーンの延伸を予定 >>

しものせききたきゅうしゅう

下関北九州道路

道-30

新規

○ 調査の概要

下関北九州道路は、北九州市、下関市の都心部を結び、関門地域における既存道路ネットワークの課題の解消や関門トンネル・関門橋の代替性の確保、さらには循環型ネットワーク形成による関門地域の一体的発展を目的として検討を進めていく道路です。

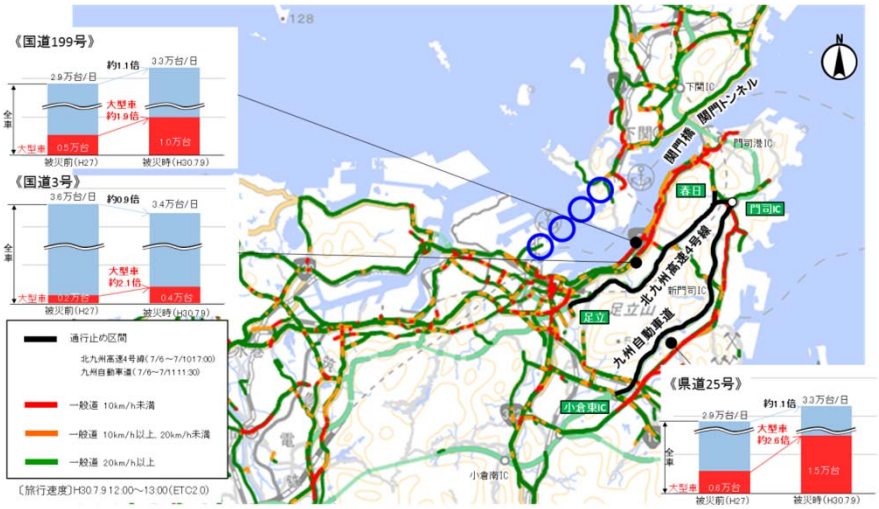
令和2年度より、山口県及び福岡県と協力しつつ、概略ルート・構造等の検討（計画段階評価）に着手。

《位置図》

【引用】第1回下関北九州道路調査検討会(H29.5.30)　配布資料

○ 当該地域の課題

■平成30年7月豪雨時には、本州と九州を渡る関門海峡に繋がる高速道路が最大4日間通行止めとなり、並行する国道等では大型車の交通量が最大約2.6倍に増加。渋滞により広域的な物資輸送に障害。



■関門ﾄﾝﾈﾙや関門橋が通行止めになると、周辺道路に渋滞が発生し、物流交通が阻害され、企業活動に影響。　※総重量44t級の大型コンテナ車が関門海峡を越えるルートは関門橋のみ

日付	原因	備考
H30.2.11～12	積雪	上下線 約11時間通行止め
H29.2.11	積雪	上下線 約8時間通行止め
H28.1.24～25	積雪	上下線 約38時間半通行止め
H27.8.25	台風	上下線 約14時間通行止め
H26.2.8	積雪	上下線 約4時間半通行止め

▲関門橋の悪天候による通行止め状況（H25～H29年度）

▲関門橋通行止め時の渋滞状況（関門トンネル入口）

鳥取港（とっとり）防波堤整備事業

港－1

事業費90百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

鳥取港は、国際物流ターミナル（水深10m）等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点港として機能していますが、冬期風浪等の影響により、港内での荷役作業に支障が生じています。

このため、港内静穏度を確保することで背後ターミナルの荷役稼働率の向上を図るとともに、必要とされている避難水域を確保するため、防波堤の整備を推進します。

2. 事業箇所

鳥取県鳥取市（とっとり）

3. 令和2年度 予定事業内容

防波堤（第1）（西）の消波ブロック設置を推進します。

また、近年の豪雨等により千代航路に土砂が堆積し、大型船が入港できない事態が発生していることを踏まえ、主航路を西浜航路に切り替える検討を行います。

4. 期待される整備効果

本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。

①境港（さかい）防波堤整備事業　事業費550百万円
②境港港湾施設の老朽化対策事業　事業費300百万円

港-2

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

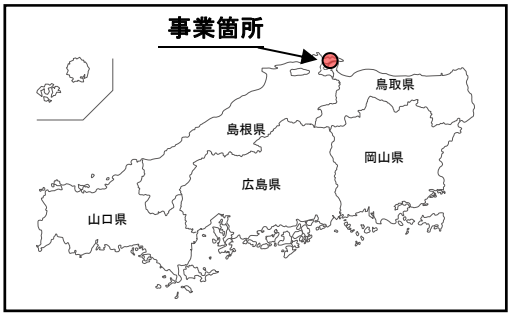
① 境港は、背後圏に製材業、製紙業、金属機械製造業、リサイクル関連産業等、多様な産業が立地しており、山陰地方における物流拠点として重要な役割を担っていますが、冬期風浪等の影響により、国際物流ターミナル等での効率的な荷役作業に支障が生じています。

このため、年間を通じて効率的かつ安全な岸壁荷役に資する防波堤の整備を推進します。

② 荷役作業等の港湾機能に支障が生じないよう、港湾施設の老朽化対策を推進します。

2. 事業箇所

鳥取県境港市（さかいみなと）



3. 令和2年度 予定事業内容

①防波堤の基礎工事等を推進します。

②岸壁（水深13m）の老朽化したコンクリート舗装を補修します。

4. 期待される整備効果

①本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上に寄与します。

②本事業により、既設港湾施設の延命化及び維持管理コストの低減が図られます。

①浜田港防波堤(新北)整備事業　事業費928百万円
②浜田港港湾施設の老朽化対策事業　事業費400百万円

港-3

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

① 浜田港は、セメント、原木、石炭等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬期風浪等の影響により、国際物流ターミナルでの安全かつ効率的な荷役作業に支障が生じています。このため、福井地区において防波堤の整備を推進します。

② 多様な港湾利用に支障が生じないよう、港湾施設の老朽化対策を推進します。

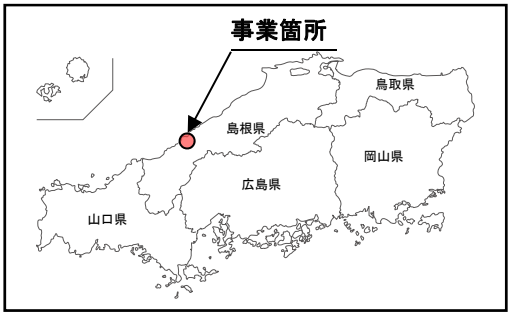
2. 事業箇所

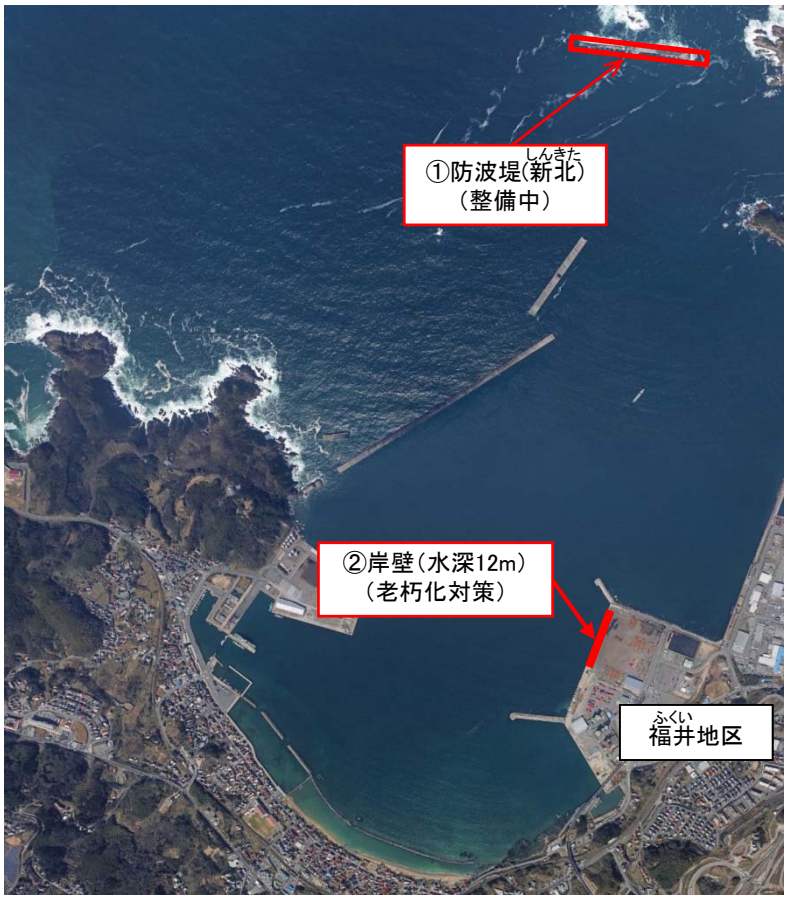
島根県浜田市

3. 令和2年度 予定事業内容

①防波堤(新北)の本体工事等を推進します。

②岸壁(水深12m)の老朽化したコンクリート舗装を補修します。





4. 期待される整備効果

①本事業により、港内の静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上及び避難水域の確保に寄与します。

②本事業により、既設港湾施設の延命化及び維持管理コストの低減が図られます。

浜田港（はまだ）港湾機能高度化施設整備事業　（島根県）

港-4

事業費45百万円

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

浜田港は島根県唯一の国際貿易港で、定期コンテナ航路が就航しています。浜田港ではコンテナ取扱量の増加により、小口コンテナの積み替えや蔵置するための施設が不足し、効率的な貨物輸送に支障が生じています。

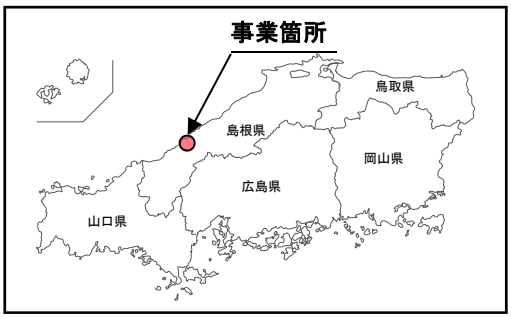
このため、福井地区においてコンテナ貨物を効率的に取り扱うため、上屋の整備に着手します。

2. 事業箇所

浜田（はまだ）市

3. 令和2年度 予定事業内容

上屋の整備に向けた調査設計を実施します。



4. 期待される整備効果

本事業により、コンテナ貨物の効率的な取扱いが可能となり、浜田港の物流機能強化が図られ、地域産業の発展に寄与します。

河下港（かわしも）国内物流ターミナル整備事業（島根県）

港-5

事業費520百万円

1. 事業の必要性及び概要

事業推進

河下港は、石材、石灰石、スラグ、LPG（液化石油ガス）等を取扱う物流拠点であり、また、島根県地域防災計画で防災拠点に位置づけられている港です。

しかし、大型船に対応した岸壁不足や港内静穏度不足による荷役稼働率低下が課題となっており、年間を通じて安定的な物流機能を発揮するための防波堤整備を推進します。

2. 事業箇所

島根県出雲（いずも）市

3. 令和2年度 予定事業内容

防波堤（沖）の本体工事等を推進します。

4. 期待される整備効果

本事業により、港内静穏度が向上し、年間を通じた荷役作業の効率化が図られるとともに、航行船舶の安全性向上に寄与します。また、耐震強化岸壁の整備により、大規模地震時に緊急物資の海上輸送機能を確保し、地域の防災機能向上に寄与します。

水島（みずしま）港国際物流ターミナル整備事業

港-6

事業費760百万円

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

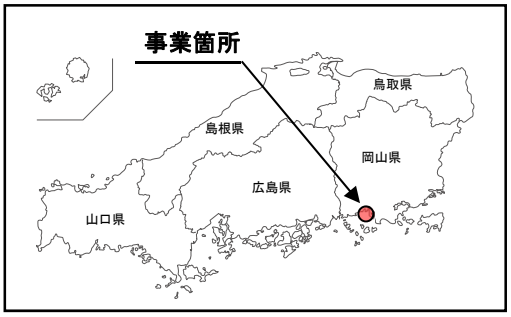
水島港の背後地には穀物取扱企業が多数立地し、食料コンビナートを形成しており、近畿・中国・四国地方の穀物輸入拠点として、重要な役割を果たしています。

平成23年5月、水島港の国際バルク戦略港湾（穀物）の選定を契機として、新たに配合飼料製造業者や食品製造業者等が玉島地区に新工場を稼働させ、穀物の大量一括輸送の実現が喫緊の課題となっています。

このため、水島港水島地区及び玉島地区において、大型穀物船に対応した岸壁などの港湾施設整備を推進します。

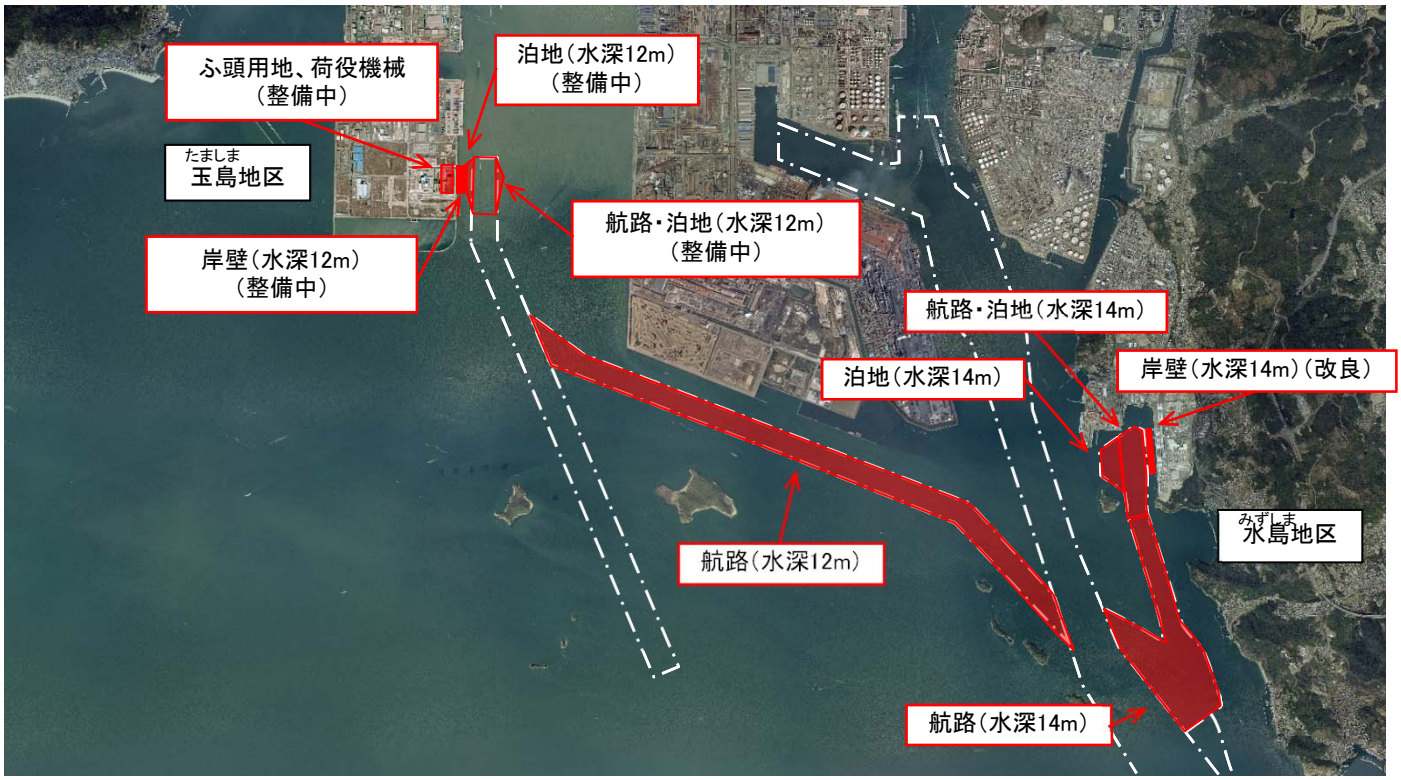
2. 事業箇所

岡山県倉敷（くらしき）市



3. 令和2年度 予定事業内容

玉島地区航路・泊地（水深12m）の浚渫工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型穀物船を活用した共同輸送が実現し、穀物の安定的かつ安価な輸入が可能となり、地域の畜産業の競争力強化に寄与します。

水島港国際物流ターミナル・臨港道路整備事業

港-7

事業費3，460百万円

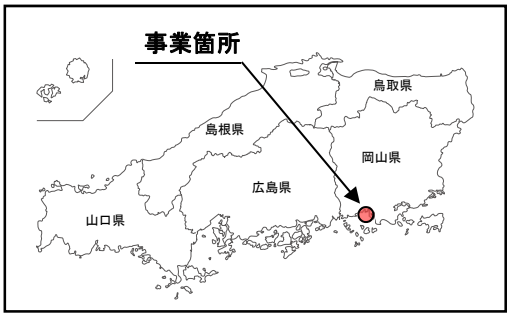
事業推進

1．事業の必要性及び概要

水島港は、我が国の基幹産業が集積する水島臨海工業地域を擁し、中・四国第1位の取扱貨物量を誇る港です。

しかし、生産拠点である水島地区と物流拠点である玉島地区間の港湾貨物輸送の円滑化や、玉島地区における国際コンテナ貨物の増加、船舶の大型化、大規模地震への対応、高潮等に対する岸壁の浸水対策が課題となっています。

このため、国際物流ターミナル（水深12m）の整備を推進します。

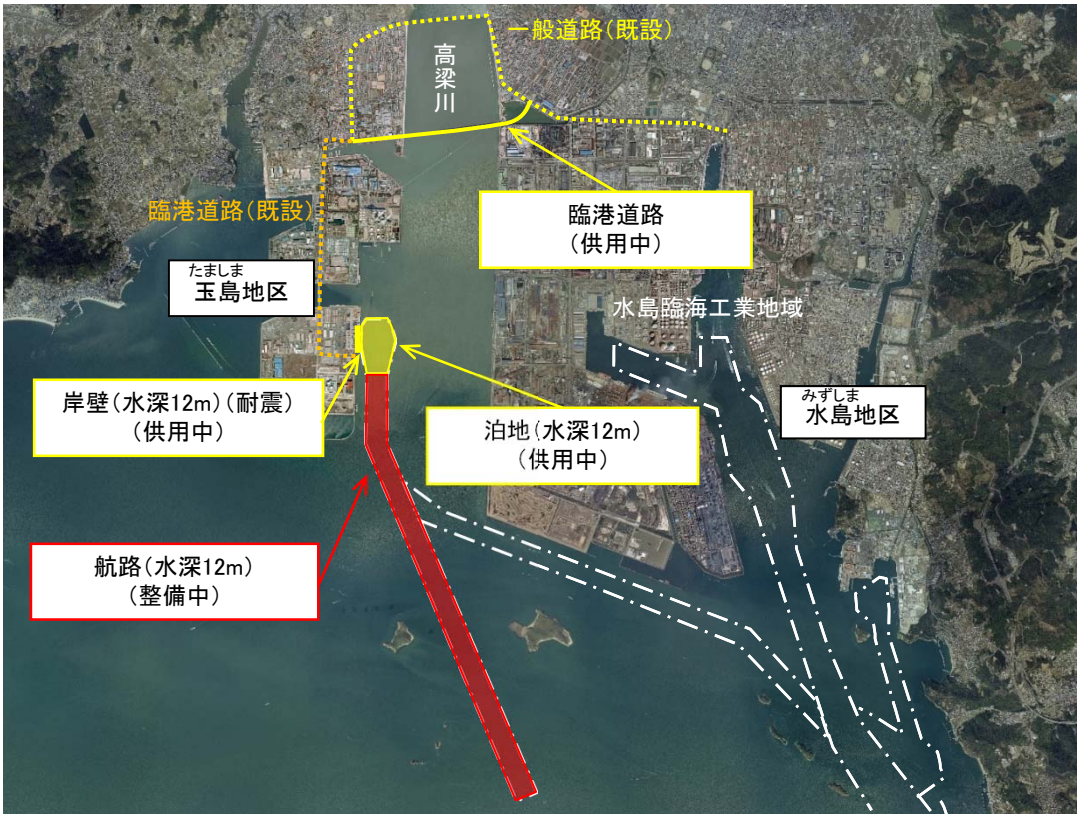


2．事業箇所

岡山県倉敷市

3．令和2年度 予定事業内容

玉島地区航路（水深12m）の浚渫工事、岸壁（水深12m）（耐震）のコンテナ流出対策を推進します。



4．期待される整備効果

本事業により、大型コンテナ船や大型穀物船への対応が可能となり、基幹産業の国際競争力強化が図られます。また、大規模地震時に緊急物資の海上輸送機能を確保し、地域の防災機能向上に寄与します。

福山港ふ頭再編改良事業　事業費1，010百万円

港-9

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

福山港は、背後圏に鉄鋼業や造船業等、企業の事業所が多数立地しており、我が国の基幹産業である製造業及び地域の経済・雇用の成長を支えるため、重要な役割を果たしています。

福山港では鉄鋼業・造船業の輸出貨物の増加が予想されていますが、大型船に対応した岸壁が不足しているため、喫水調整を行うなど非効率な輸送を余儀なくされています。

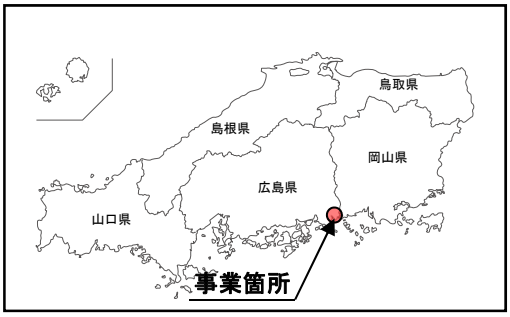
このため、輸出量の増加や船舶の大型化に対応するため、既存ストックを有効活用したふ頭再編のための港湾整備を推進します。

2. 事業箇所

広島県福山市

3. 令和2年度 予定事業内容

箕沖地区岸壁（水深10m）の地盤改良工事、基礎工事、本体工事等を推進します。



4. 期待される整備効果

本事業により、大型船への対応が可能となり、物流コストが削減により地域基幹産業の国際競争力の維持・強化に寄与します。

海洋環境整備事業

事業費９１百万円　港-10

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

海面清掃船「おんど2000」により、『航行船舶の安全確保』『海洋の汚染の防除』を目的に、海面に浮遊するごみの回収を実施します。なお、令和元年度に瀬戸内海で定期船を運航する民間事業者等と「海道見守り隊」制度を締結し、漂流物等の情報を提供していただく取り組みを開始しました。
令和2年度も引き続き、この制度を活用し瀬戸内海の航路の安全を確保します。

2. 事業箇所

山口県柳井市沖～広島県福山市沖

3. 令和2年度 予定事業内容

担務海域（2,400km²）内の海面浮遊ごみの回収を実施します。

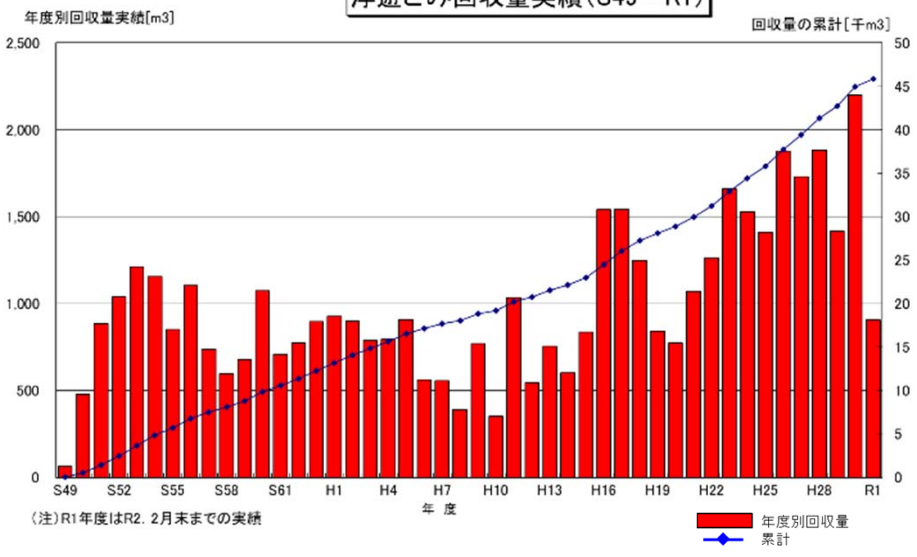
海面清掃船「おんど2000」

流木回収状況

海面清掃船「おんど２０００」諸元

1.	全長	30.70m
2.	全幅	11.60m
3.	深さ	3.34m
4.	総トン数	144トン
5.	航行速力	14.5ノット
6.	機関出力	749ｋW×2台
7.	ごみコンテナ	25m³×2台

浮遊ごみ回収量実績（S49～R1）



4. 期待される効果

本事業により、流木などを原因とする海難事故を未然に防ぎ、また、海岸等に漂着するごみの低減にもつながることから、航行船舶の安全確保や海洋の汚染の防除に寄与しています。

①広島港ふ頭再編改良事業　事業費900百万円
②広島港岸壁改良事業（広島県）　事業費300百万円

港-11

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

広島港は、背後に立地する自動車産業をはじめとする製造業の物流を支える拠点となっています。

①完成自動車を輸送する自動車運搬船は、近年大型化が進んでいますが、宇品地区の岸壁は大型船に対応しておらず、非効率な輸送を余儀なくされています。
また、宇品地区の既設岸壁は昭和30～40年代に建設され、老朽化が進行しています。このため、自動車運搬船の大型化と、岸壁の老朽化に対応するため、既設岸壁の改良を推進します。

②世界のクルーズ需要増加やクルーズ船の大型化に対応するため、既設岸壁の改良を推進します。

2. 事業箇所

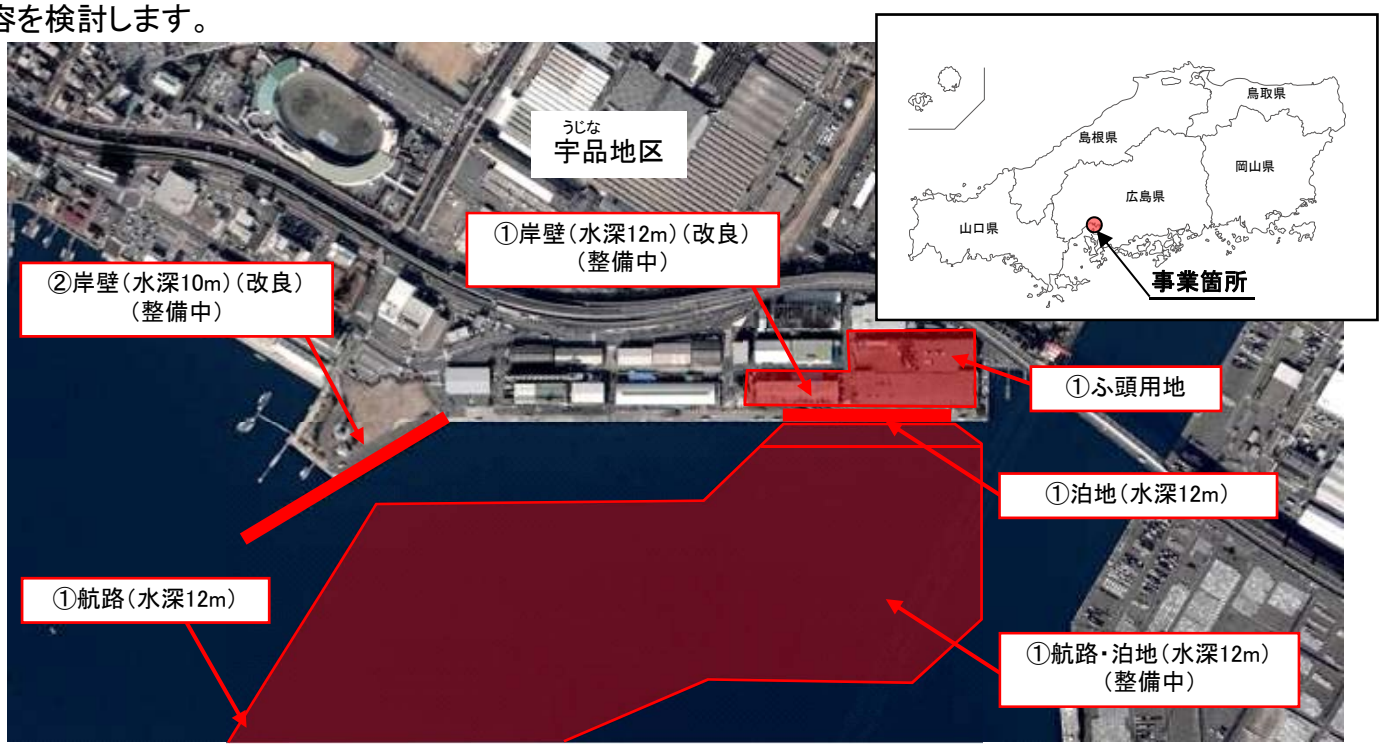
広島県広島市

3. 令和2年度 予定事業内容

①岸壁（水深12m）（改良）の既設構造物撤去工事、地盤改良工事等を推進します。

②岸壁（水深10m）（改良）の本体工事等を推進します。

また、今後増加が見込まれる輸出コンテナに対応するため、出島地区において新たな施設整備内容を検討します。



4. 期待される整備効果

① 本事業により、完成自動車、自動車部品及びRORO貨物の効率的な海上輸送を実現し、地域基幹産業の国際競争力の維持・強化に寄与します。

② 本事業により、大型クルーズ船の受け入れが可能となり、地域経済の活性化に寄与します。

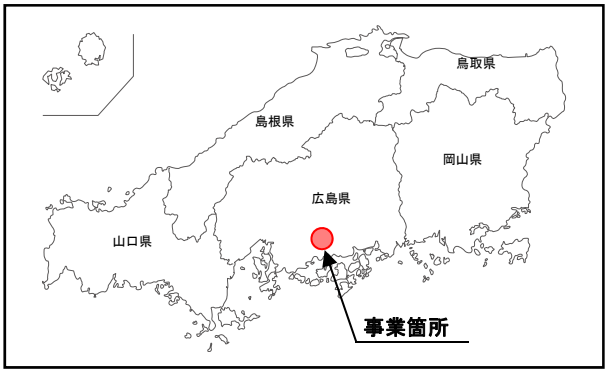
広島空港滑走路・誘導路改良整備事業 事業費298百万円 港-12

完成予定

1. 事業の必要性及び概要

広島空港は、中国地方の国際・国内線の航空輸送網の拠点となる空港であり、背後圏の経済活動を支える重要な役割を担っています。

しかしながら、滑走路及び誘導路については、舗装の経年劣化による強度低下やひび割れなどが確認されたことから、航空機の安全運航を維持するため、老朽化した舗装の改良を行います。



2. 事業箇所

広島県三原市本郷町

3. 令和2年度 予定事業内容

誘導路等の舗装の改良を行います。

舗装表面に発生した経年劣化によるひび割れ

4. 期待される整備効果

航空機の安全かつ安定した運航を確保することができるため、今後も国際・国内航空ネットワークの拠点としての重要な機能を発揮することができます。

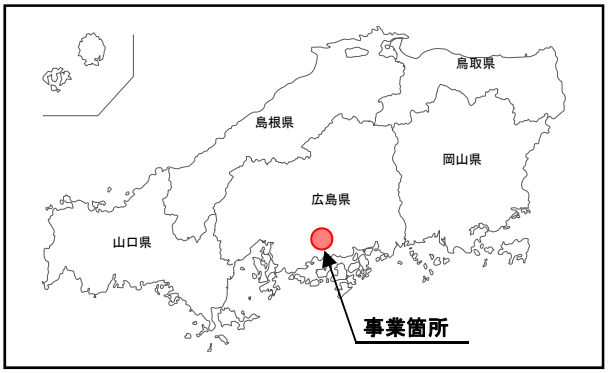
広島空港（ひろしま）滑走路端安全区域整備事業　事業費354百万円　港-13

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

広島空港は、中国地方の国際・国内線の航空輸送網の拠点となる空港であり、背後圏の経済活動を支える重要な役割を担っています。

滑走路端安全区域（RESA：Runway End Safety Area）とは、航空機が離着陸する際に滑走路を超えて走行し停止する「オーバーラン」等を起こした場合に、航空機の損傷を軽減させるための区域です。広島空港の安全性向上を図るため、RESA長を現在の40mから90mに拡張する事業を推進します。



オーバーラン事故事例
（2010年1月 米国チャールストン・イエーガー空港）

2. 事業箇所

ひろしまけん みはらしほんごうちょう
広島県三原市本郷町

3. 令和2年度 予定事業内容

滑走路端安全区域（RESA）の整備にむけた設計、用地買収等を行います。

4. 期待される整備効果

航空機の安全かつ安定した運航を確保することができるため、今後も国際・国内航空ネットワークの拠点としての重要な機能を発揮することができます。

徳山下松港国際物流ターミナル整備事業

港-14

事業費5，320百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

徳山下松港は、西日本に立地する火力発電所や鉄鋼、製紙、化学工業等で発電燃料に用いられる石炭の輸入拠点として重要な役割を果たしており、平成23年5月には、国際バルク戦略港湾（石炭）に宇部港とともに選定される等、更なる発展が期待されています。

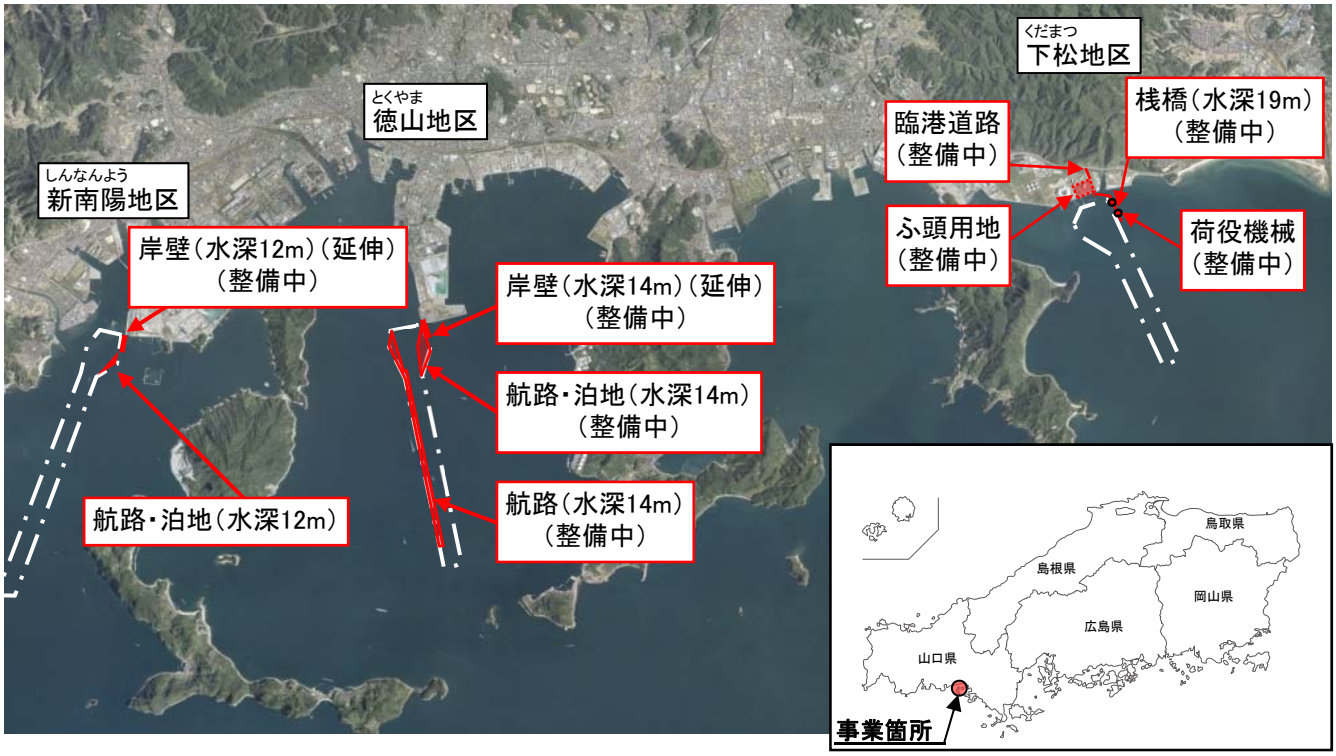
石炭を輸入する企業が利用する既存ターミナルは、大型船に対応しておらず、積荷調整による非効率な輸送を余儀なくされています。このため、下松地区、徳山地区および新南陽地区において、大型船に対応した岸壁等の整備を推進します。

2．事業箇所

山口県周南市、下松市

3．令和2年度 予定事業内容

下松地区桟橋（水深19m）の本体工、徳山地区航路（水深14m）の浚渫工、徳山地区岸壁（水深14m）延伸工事に向けた施工検討、新南陽地区岸壁（水深12m）の調査等を推進します。



4．期待される整備効果

本事業により、企業間連携による大型石炭運搬船を活用した共同輸送の進展への対応が可能となり、地域産業の安定・発展や国際競争力の強化が図られるとともに、西日本地域の石炭輸入拠点となることにより、石炭の安定的かつ安価な輸送の実現に寄与します。

①岩国港（いわくに）臨港道路整備事業　事業費1，000百万円　港-15
②港湾施設の老朽化対策事業（山口県）　事業費　70百万円

事業推進

1．事業の必要性及び概要

① 岩国港は、石油化学コンビナート等を有する工業港であるとともに、国際コンテナ貨物の取扱港として地域経済を支える重要な役割を担う港です。

しかし、港内のふ頭間を結ぶアクセスルートがないため、港湾関連車両は混雑が激しい国道2号線や住宅地内の市道を通行し、非効率な輸送を余儀なくされています。

このため、港湾貨物の物流効率化や住宅地の生活環境の改善を図るため、臨港道路の整備を推進します。

②荷役作業等の港湾機能に支障が生じないよう、港湾施設の老朽化対策を推進します。

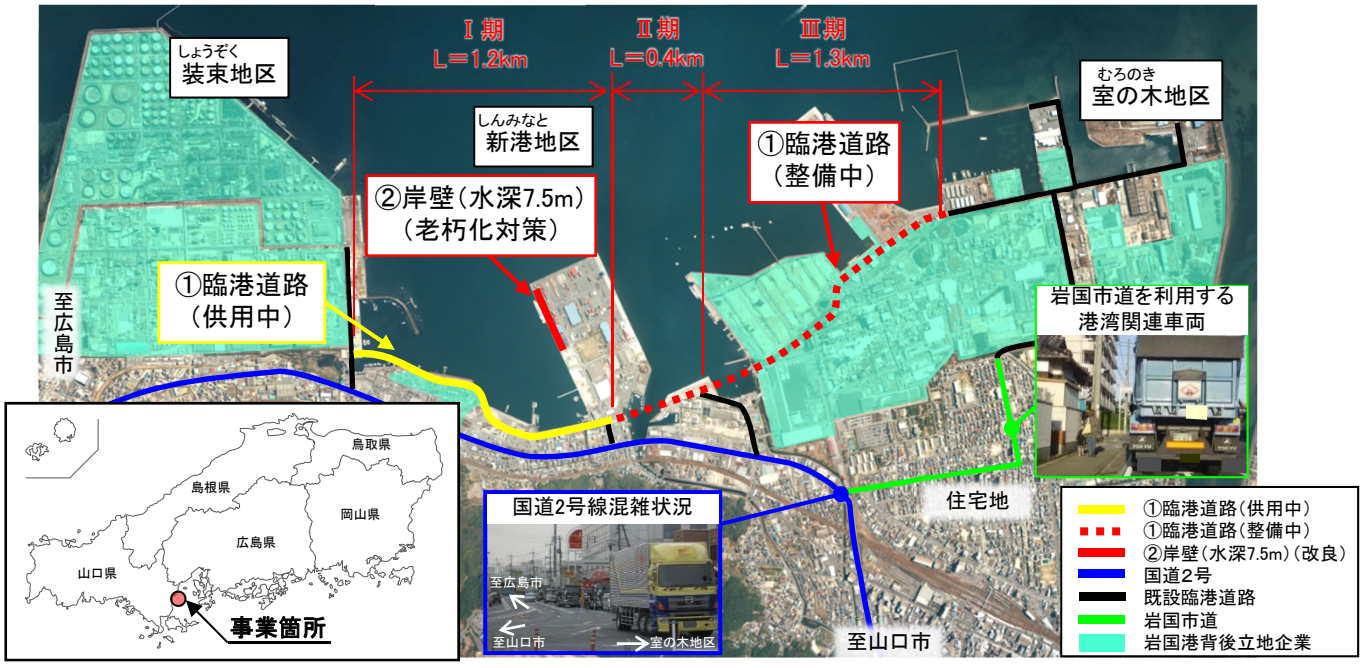
2．事業箇所

山口県岩国（いわくに）市

3．令和2年度 予定事業内容

① 臨港道路の橋梁下部工事等を推進します。

② 岸壁（水深7.5m）の地盤改良工等を実施します。



4．期待される整備効果

① 本事業により、ふ頭間の臨港交通ネットワークの構築による物流効率化が図られ、背後企業の国際競争力強化に寄与します。また、住宅地内の市道を通行していた港湾関連車両の通行ルートが新たに確保されることにより、周辺の生活環境の改善に資することが期待されます。

② 本事業より、既設港湾施設の延命化および維持管理コストの低減が図られます。

第1期白潟地区都市構造再編集中支援事業（島根県松江市）

都－1

事業費541百万円

新規着手

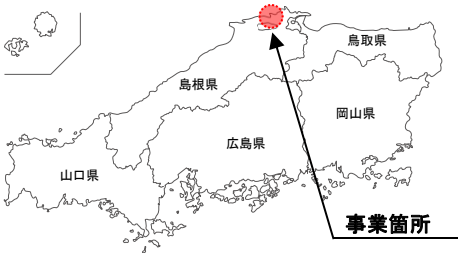
1. 事業の必要性及び概要

島根県松江市白潟地区は、大橋川や宍道湖に隣接し、中心市街地の賑わいエリアであるJR松江駅と松江城を結ぶ動線の中間点に位置していますが、空き家、空き店舗の増加などにより、まちの魅力が低下しています。

地区内では、大橋川拡幅や新大橋架け替え事業が進められおり、これにあわせて水辺や道路など公共空間の改修や活用による大きなリノベーションと、民間が所有する遊休不動産などの活用による小さなリノベーションを一体的に推進し、エリアの魅力を高めることで、中心市街地の回遊性向上と賑わい創出を図り、歩きたくなるまちを目指します。

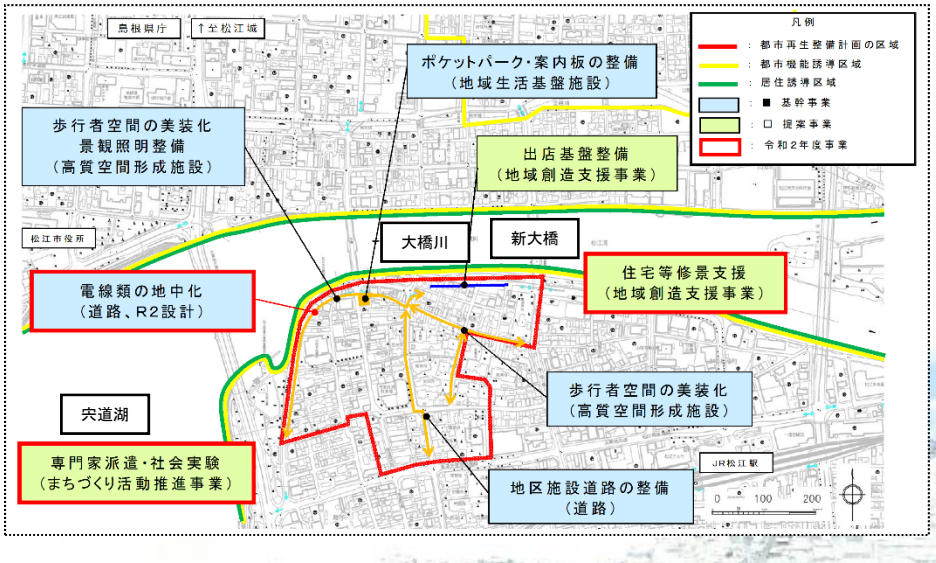
2. 事業箇所

島根県松江市白潟地区



3. 令和2年度 予定事業内容

電線類地中化の設計、住宅等の修景支援



水辺空間の整備イメージ

4. 期待される整備効果

水辺や歴史的なまちなみなどの景観資源や滞在空間の魅力を高める整備を行い、周辺エリアの人を呼び込むことで、人の流れを創出します。

蔵王（ざおう）地区事業間連携下水道事業（広島県福山市）

都－2

事業費602百万円

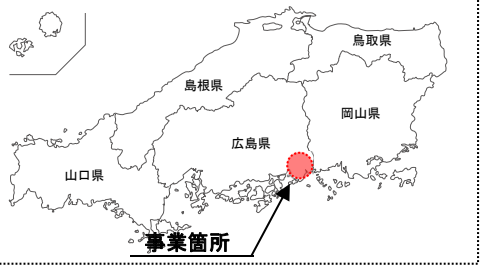
新規着手

1. 事業の必要性及び概要

広島県福山市蔵王地区は、近隣にJR東福山駅や山陽自動車道の福山東IC、国道182号など交通機関が集中していますが、平成30年7月豪雨も含め局地的豪雨により浸水被害が頻発しています。このため、昨年9月に100mm/h安心プランに登録された「福山市手城川流域における床上浸水被害解消プラン」に基づき、手城川の河川改修事業と連携し、再度災害防止を目的に浸水対策を実施します。

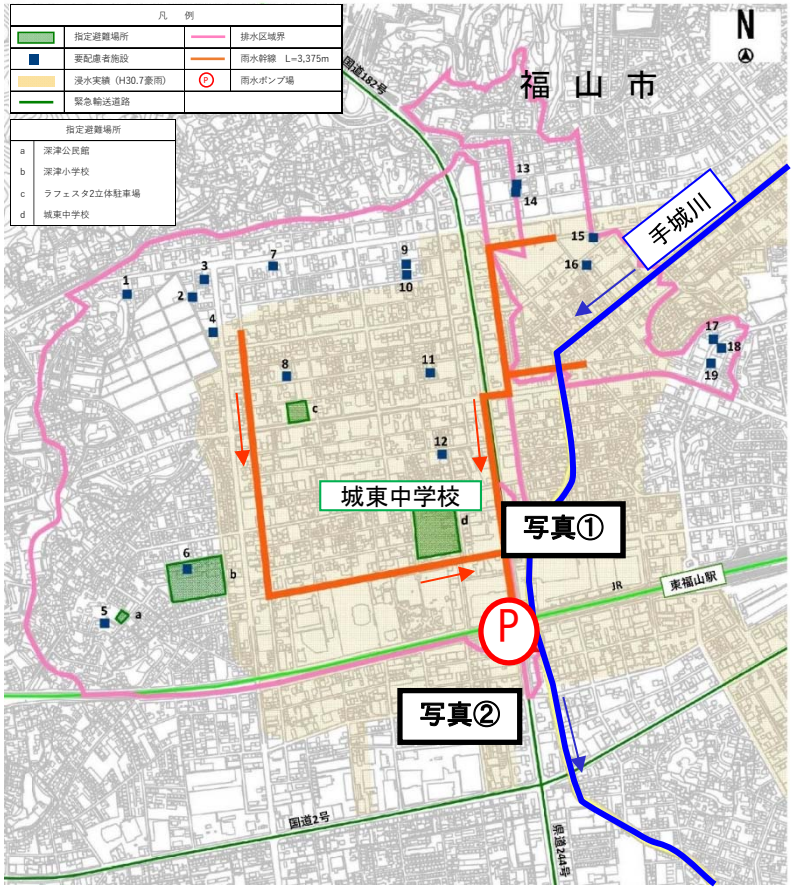
2. 事業箇所

広島県福山市蔵王（ざおう）地区



3. 令和2年度 予定事業内容

雨水ポンプ場及び幹線管渠（最大φ3,000mm）の設計等



写真①　国道182号付近浸水状況
（H30年7月）

写真②　明神町付近浸水状況
（H30年7月）

4. 期待される整備効果

雨水幹線及びポンプ施設の整備を行い、平成30年7月豪雨と同規模の降雨があった場合でも床上浸水被害を解消します。

広島アンデルセン耐震対策緊急促進事業（広島県広島市）

都-3

事業費61百万円

完成予定

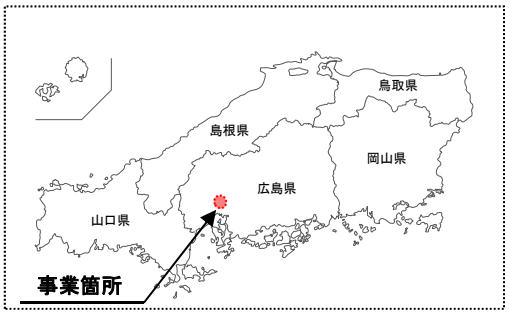
1. 事業の必要性及び概要

本建築物は1925年に銀行の建物として竣工された後、増改築されながら使用されており、現在は広島市の中心商店街（広島本通商店街）に面し、ベーカリー、レストラン等に使用されています。建築基準法上、不特定多数の者が利用する「要緊急安全確認大規模建築物」であり、耐震診断を行った所、現行の耐震診断基準を満たさないことが判明したため2016年に閉店し、安全性の高い建物へと建替が行われることになりました。建替の際には1945年の原爆により被爆した外壁の一部を残し被爆建物としての保存が行われます。

※事業費61百万円とは耐震対策緊急促進事業対象部分のみ。

2. 事業箇所

広島県広島市中区本通（ほんどおり）7－1



3. 令和2年度 予定事業内容

平成30年度から令和2年度の3ヵ年事業

令和2年度は主に内装、外構工事を行い完了予定

建替

4. 期待される整備効果

建て替えにより現行の耐震診断基準に適合した建物となります。また、建物の一部を災害時における帰宅困難者を受け入れる場所として提供する予定であり、多数の利用者の安全性の確保および周辺市街地の地域防災対策が促進され、広島県の安全安心できるまちづくりに貢献されます。

水島港湾合同庁舎の長寿命化（みずしまこうわんごうどうちょうしゃ）

事業費69百万円　営－1

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

官庁施設は築後30年以上を経過したものが4割を超えており、より長く安全に利用し、トータルコストの縮減等を実現するため、く体の保護や建物ライフラインの劣化防止などを計画的に実施する「長寿命化改修」を行っています。水島港湾合同庁舎については、完成から40年以上が経過しており、今回工事において外壁や建具などの改修を行います。

2. 事業箇所

■所在地（くらしきしみずしまふくさきちょう）

岡山県倉敷市水島福崎町2－15

水島港湾合同庁舎1号館・2号館

■構造・規模

1号館：鉄筋コンクリート造地上3階

延べ面積794㎡

2号館：鉄筋コンクリート造地上6階地下1階

延べ面積2，889㎡

3. 令和2年度 予定事業内容

■工事概要

屋根、外壁、建具改修

■整備予定年度

令和2～3年度

水島港湾合同庁舎（現況）

4. 期待される整備効果

老朽化の進行を防ぐ本改修により、水島港湾合同庁舎を今後もより長く安全に利用することができます。

広島合同庁舎2号館の耐震改修

事業費1479百万円　営-2

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

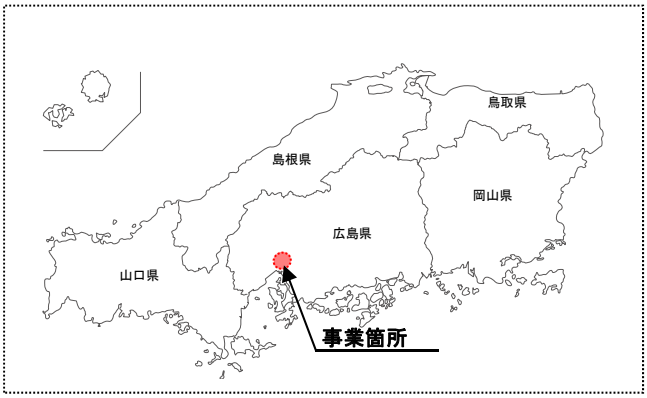
災害時に災害応急対策活動の拠点としての機能を確保するとともに人命の安全を確保する必要があるため、広島合同庁舎2号館の耐震化工事を行います。

2. 事業箇所

■所在地

広島県広島市中区上八丁堀6－30

広島合同庁舎2号館



■構造・規模

鉄骨鉄筋コンクリート造

地上11階地下1階

延べ面積19，843㎡

3. 令和2年度 予定事業内容

■工事概要

耐震改修（免震）

■整備予定年度

平成29～令和3年度

広島合同庁舎2号館（現況）

4. 期待される整備効果

広島合同庁舎2号館が、災害発生時における災害応急対策活動の拠点として確実に機能することができます。

山口地方合同庁舎1号館の耐震改修

事業費42百万円　営-3

新規着手

1. 事業の必要性及び概要

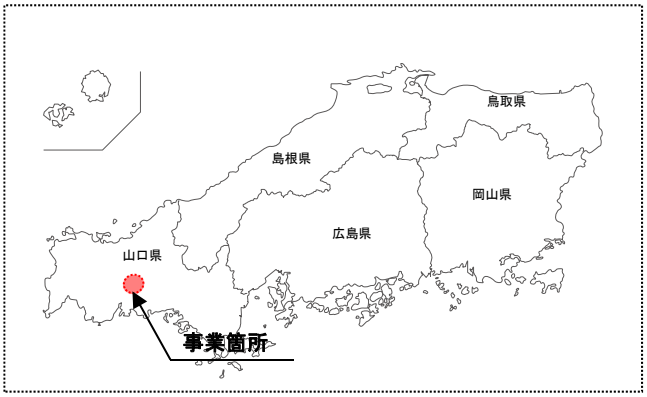
災害時に災害応急対策活動の拠点としての機能を確保するとともに人命の安全を確保する必要があるため、山口地方合同庁舎1号館の耐震化工事を行います。

2. 事業箇所

■所在地

山口県山口市中河原町6－16

山口地方合同庁舎1号館



■構造・規模

鉄筋コンクリート造地上3階

延べ面積2，826㎡

3. 令和2年度 予定事業内容

■工事概要

耐震改修

■整備予定年度

令和2～3年度

山口地方合同庁舎1号館（現況）

4. 期待される整備効果

山口地方合同庁舎1号館が、災害発生時における災害応急対策活動の拠点として確実に機能することができます。

Ⅲ．社会資本総合整備事業の概要

１．社会資本総合整備事業

◇社会資本整備総合交付金は、国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括し、地方公共団体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる総合的な交付金として平成２２年度に創設。

◇活力創出、水の安全・安心、市街地整備、地域住宅支援といった政策目的を実現するため、地方公共団体が作成した社会資本総合整備計画に基づき、目標実現のための基幹的な社会資本整備事業のほか、関連する社会資本整備等を総合的・一体的に支援。

◇平成２４年度補正予算において、地方公共団体が行う、地域住民の命と暮らしを守る総合的な老朽化対策や、事前防災・減災対策の取組、地域における総合的な生活空間の安全確保の取組を集中的に支援するため、防災・安全交付金を創設。

２．予算の概要

社会資本総合整備事業関係［２，４２９億円（０．８３）］
（再掲）

※「社会資本総合整備事業」は、「社会資本整備総合交付金」、「防災・安全交付金」をいう。

社会資本総合整備事業については、地方公共団体等が作成した社会資本総合整備計画に基づき、同計画の目標を実現するための事業に対し、地方公共団体の要望を踏まえ、下記の方針のとおり所要額を配分する。

ストック効果を高めるアクセス道路の整備、地方ブロックの経済活性化を図る港湾の整備、「浸水対策重点地域緊急事業」に位置づけられ実施する事業、重要交通網にかかる箇所における土砂災害対策事業、下水汚泥のエネルギー利用や広域化・共同化の取組を推進するため追加的に必要となる下水道事業、国際的なイベントの開催等に向けた都市公園の整備、地震時等に著しく危険な密集市街地における防災性の向上に資する住環境の整備など、別添「社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金における配分の考え方」に記載する事業に特化して策定される整備計画に対して重点配分を行う。

また、重要インフラの点検結果等を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための緊急対策に対して集中的に配分を行う。

社会資本総合整備事業（鳥取県）

交-1

事業費29，624百万円

（社会資本整備総合交付金8，063百万円、防災・安全交付金21，561百万円）

●社会資本整備総合交付金

交通の円滑化による地域活性化支援（Ⅱ期）

【鳥取県】計画期間：H30～R4

1．事業の必要性及び概要

地域間において交通の難所となっている箇所の道路整備を行い、交通の円滑化を図るとともに、県内の主要観光地へのアクセス向上、活力のある地域づくりのための基盤整備を図ります。

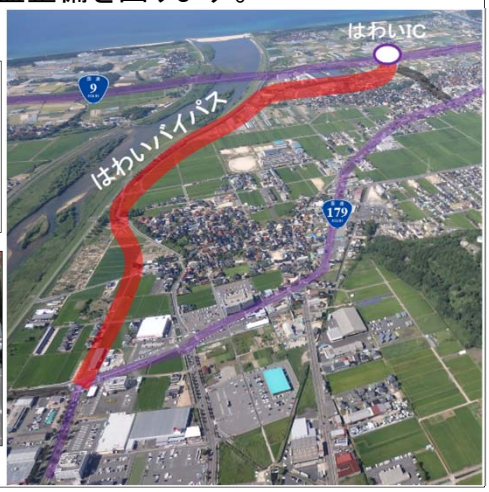
2．事業内容（代表事業箇所）

【一般国道179号 はわいバイパス】

国道179号は、国道9号（山陰道）と周辺市町を結ぶ主要幹線道路であるが、湯梨浜町田後からはわい長瀬区間は多くの生活交通と通過交通が混在しており、慢性的に渋滞が発生し、交通事故も多発しています。

本事業により通過交通を分散することにより安全で円滑な交通を確保し、幹線道路網の強化を図ることで中部地域の発展に寄与します。

▲沿道店舗周辺での渋滞状況



●防災・安全交付金

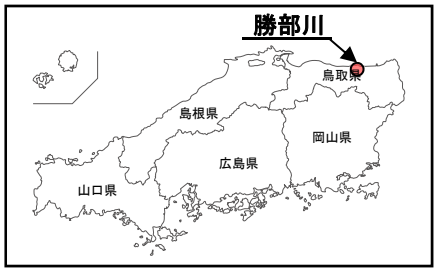
○鳥取県における流域一体となった総合的な水域の安全・安心対策の推進（防災・安全）緊急対策

【鳥取県】計画期間：H28～R2

1．事業の必要性及び概要

勝部川流域は、これまで幾度となく洪水被害に見舞われており、近年では平成30年台風24号の際に堤防越水し、要配慮者利用施設や工業団地に床上浸水等の大きな被害が発生しました。

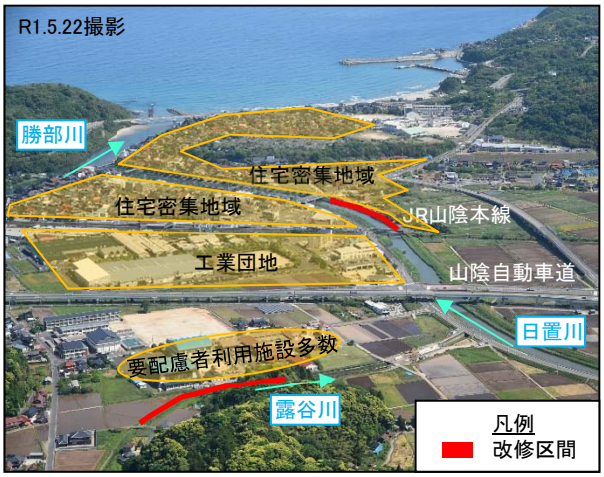
早期効果発現のため再度災害防止となる規模での暫定改修を進めており、完成間近となっています。



大型土のうによる仮設越水対策状況
（露谷川事業予定箇所）

2．事業内容（代表事業箇所）

支川の日置川、更に支川の露谷川を同時並行して築堤護岸改修を進めます。



社会資本総合整備事業（島根県）

交-2

事業費54，358百万円

（社会資本整備総合交付金16，905 百万円、防災・安全交付金37，453百万円）

●社会資本整備総合交付金

○港湾の物流機能の拡充・強化を図るみなと整備（地域活性化）

【島根県】 計画期間：H26～R2

1．事業の必要性及び概要

西郷港（さいごう）は、隠岐島後（おきどうご）における島民の生活を支える島内消費物資の流通拠点として重要な役割を果たしていますが、港内に小型船の係留施設が不足しています。

本事業により、新たな係留施設として本港（ほんこう）地区に物揚場を整備し、港湾の利便性及び安全性の向上を図り、地域活性化に寄与します。

2．事業内容（代表事業箇所）

物揚場の舗装工等を行います。

●防災・安全交付金

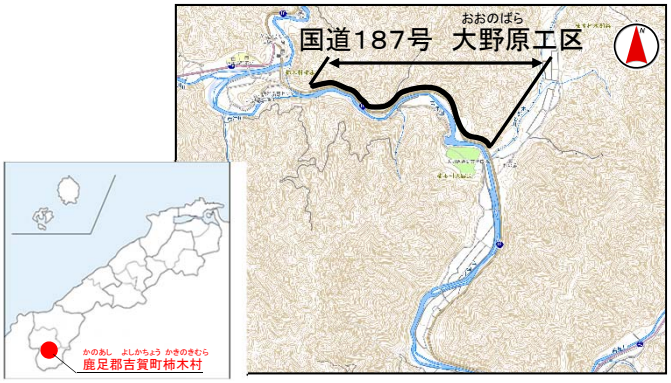
○5　通学路の安全の確保（防災・安全）

【島根県】 計画期間：H31～R5

1．事業の必要性及び概要

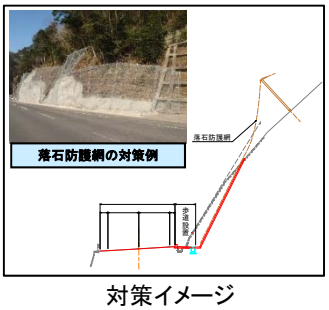
通学路交通安全プログラムに掲げている自転車歩行者道未設置区間の要対策箇所について、歩道等の整備を実施し、通学路の安全な歩行空間を確保します。

2．事業内容（代表事業箇所）



通学路の安全を確保するため、歩道整備と落石対策を行います。

現道状況



対策イメージ

社会資本総合整備事業（岡山県）

交-3

事業費37，924百万円

（社会資本整備総合交付金15，384百万円、防災・安全交付金22，540百万円）

●社会資本整備総合交付金

○岡山市における人と環境にやさしい交通ネットワークの構築 （都市・地域交通戦略推進事業）

【岡山市】計画期間：R1～R4

1．事業の必要性及び概要

公共交通の利便性向上を図り、回遊性の向上ひいては中心市街地の活性化につなげることを目的に、路面電車の岡山駅前広場乗り入れに取り組み、岡山市都市交通戦略で位置付けた岡山駅の交通結節機能を強化します。また、併せて駅前広場の整備を行います。

2．事業内容

既存路面電車の延伸　L＝0.1km

停留場 1カ所新設、 1カ所変更

交差点改良　、　駅前広場の再整備　等

【後楽園に見立てた駅前広場の整備イメージ】

●防災・安全交付金

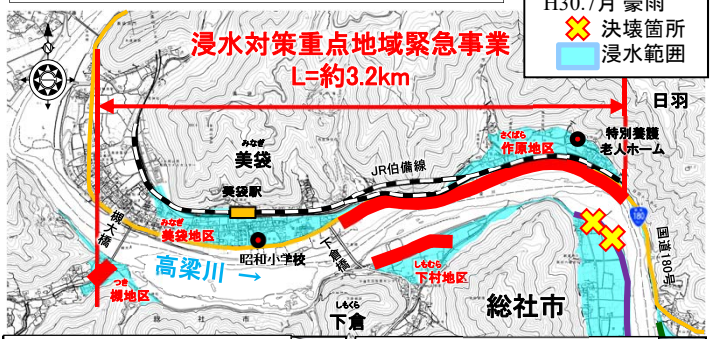
○河川氾濫の防止・軽減による「より災害に強く、元気な岡山」の実現（防災・安全）重点

【総社市】 高梁川（たかはしがわ） 浸水対策重点地域緊急事業　計画期間：R2～R7

1．事業の必要性及び概要

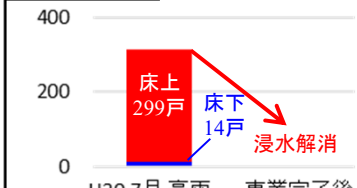
平成30年7月豪雨により、浸水戸数313戸の甚大な被害が発生したことから、県と総社市が連携し、堤防整備、ポンプ設置等のハード対策と防災情報の発信や土地利用規制等のソフト対策に取り組むことにより、再度災害を防止し、災害に強い地域づくりを進めるとともに、県民生活の安全・安心の確保を図ります。

2．事業内容（代表事業箇所）



位 置 図

事業効果



美袋（みなぎ）地区浸水状況（H30.7.7）

作原（さくばら）地区浸水状況（H30.7.7）

社会資本総合整備事業（広島県）

交-4

事業費75，132百万円

（社会資本整備総合交付金27，964百万円、防災・安全交付金47，168百万円）

●社会資本整備総合交付金

○呉港における客船寄港の促進

【呉市】 計画期間：R2

1．事業の必要性及び概要

呉港には大型クルーズ船の受入が可能な岸壁がありません。

本事業により、川原石（西）地区の岸壁において、大型クルーズ船の受入が可能となる改良を行い、我が国のクルーズ市場の拡大に寄与します。

2．事業内容（代表事業箇所）

大型クルーズ船の受入を可能とするため、岸壁の防舷材と係船柱の改良を行います。

●防災・安全交付金

○広島県域における県土一体となった総合的な土砂災害対策の推進（防災・安全）

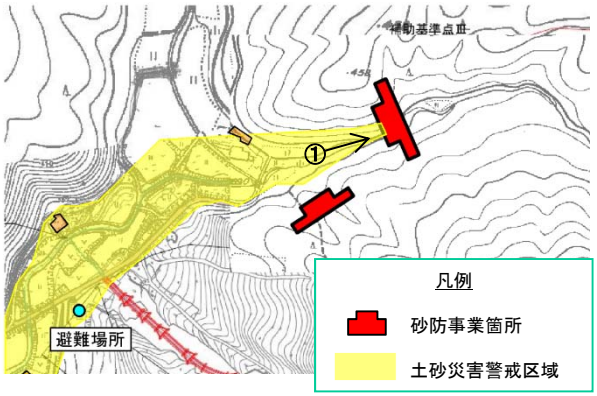
【広島県】 計画期間：R2～R6

1．事業の必要性及び概要

全国で最も土砂災害のおそれのある箇所が多い広島県では，ハード対策の推進を図るとともに，県民に向けた土砂災害情報の提供等のソフト対策を併せた土砂災害対策を積極的に行い，近年多発する豪雨災害に対して安全で安心な県土を築きます。

2．事業内容

大津恵川　通常砂防事業



社会資本総合整備事業（山口県）

交-5

事業費45，822百万円

（社会資本整備総合交付金17，981百万円、防災・安全交付金27，841百万円）

●社会資本整備総合交付金

○産業を支えるやまぐちのみちづくり

【山口県及び山口市】 計画期間：H30～R4

1．事業の必要性及び概要

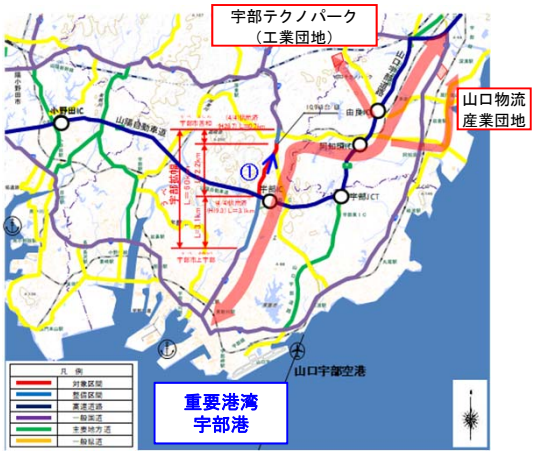
整備することにより、物流等　産業力・観光力の強化を支援するため、各拠点からインターチェンジ、駅、港湾等へのアクセス道路の迅速化・円滑化を図る。

2．事業内容（代表事業箇所）

【国道490号　宇部工区】

本区間では、慢性的な交通渋滞に加えて、交差点部で交通事故が多数発生しているため、拡幅整備（2車線→4車線）を行うことにより、広域交通拠点へのアクセス性の向上や安全で円滑な交通の確保を図ります。

【現地状況】



●防災・安全交付金

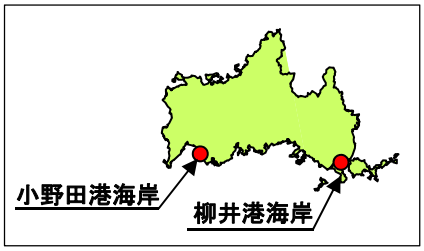
○山口県（やまぐち）における総合的な水の安全・安心基盤整備の推進（防災・安全）

【山口県】計画期間：H30～R4

1．事業の必要性及び概要

山口県周防灘（すおう）沿岸では、海岸線が湾状で南向きに開いた遠浅の沿岸であるため、平成11年台風18号、平成16台風18号等により、過去幾多の高潮被害が発生しています。

本事業により、台風に伴う高潮被害から背後の市街地の浸水被害を防止・軽減し、住民の皆様の生命・財産を守ります。



2．事業内容（代表事業箇所）

柳井港海岸岸ノ下（やないきしのした）地区

小野田（おのだ）港海岸大浜（おおはま）地区

消波ブロック据付による護岸嵩上げ